競技別プログラム

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）

伊香保国スポ2025

（公財）日本スポーツ協会、文部科学省、群馬県、（公財）日本スケート連盟、渋川市

Otsuka

のどをうるおすだけの飲料ではありません。

「のどが渇いた」と言うとき、
渇いているのはのどだけではありません。
必要な水分とイオンが失われて、カラダ全体が渇いているのです。
ポカリスエットは、体内の水分に近いイオンバランス。
カラダに必要な水分と電解質をすばやくとり戻せます。
カラダのことを考えれば、渇きにはポカリスエット。

イオンサプライ　ポカリスエット
POCARI SWEAT

MIZUNO
REACH BEYOND
OUR SUSTAINABILITY
誰もが、いつでも、どこでも、
自由にスポーツを楽しむことができる未来のために
私たちには、できることがある
走り続けよう、持続可能な未来へ
“MIZUNO CREW 21”は、持続可能な社会を
次世代につなぐ、私たちの“誓い”です
MIZUNO CREW 21
SCAN & DISCOVER
jpn.mizuno.com 0120-320-799

MS&AD 三井住友海上

最新の取り組みについてはこちら

NEXT VOLTAGE

スポーツの未来を盛り上げる。

三浦 由奈・伊藤 明子・白石 黄良々・坂田 翔悟（セレスポ陸上部）

イベント・ソリューション・パートナー

セレスポ

私たちは、全てのスポーツを応援しています。

株式会社セレスポ

www.cerespo.co.jp/

時事通信社提供

JAPAN GAMES 国スポチャンネル

冬季国スポ

おかやま国スポ
伊香保国スポ

LIVE配信

視聴無料　**見逃し配信**

国スポチャンネル
ご視聴はこちらから!

https://japangamestv.japan-sports.or.jp/

冬季国スポ(岡山・群馬)を国スポチャンネルで無料LIVE配信します!
ぜひご視聴ください!

開催日程

岡　山　2025年1月26日(日)-2月5日(水)

群　馬　2025年1月26日(日)-1月29日(水)

配信競技・式典

おかやま国スポ

・スケート（ショートトラック）
・スケート（フィギュア）
・アイスホッケー

伊香保国スポ

・スケート（スピード）

時事通信

スポーツを愛する人たちへ

(公財)ミズノスポーツ振興財団は、
ミズノ(株)創業者水野利八の寄付により1970年に創立された(財)水野スポーツ振興会と
2代目会長水野健次郎の寄付により1977年に創立された(財)水野国際交流財団が合併、
名称変更し50年以上活動を続けています。

その目的は「日本国のスポーツの振興に必要な事業を行い、
さらなる国民の心身の健全な発達に資する」ことです。

具体的には、スポーツの普及振興やスポーツの国際交流の発展に対する助成、
スポーツに関する科学的・学術的・医学的研究に対する助成、
優秀なスポーツ指導者やスポーツライターを顕彰する事業などを行っています。
その助成累計額は約87億5千万円になります。

公益財団法人
ミズノスポーツ振興財団

http://www.corp.mizuno.com/zaidan

PATISSERIE CREATIONS
GATEAU FESTA HARADA

www.gateaufesta-harada.com

高吸収
タンパク質で
選ぶなら。

※乳タンパク質はDIAAS(消化必須アミノ酸スコア)に優れたタンパク質です。

ジブン、追い越す。オイコス

https://www.danone.co.jp/oikos/

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょうか？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、すばらしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。

FAIR PRIDE

勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

JADA PLAY TRUE Japan Anti-Doping Agency

伊香保国スポ 2025 79th Winter JAPAN GAMES 2025

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

Copyright © JAPAN Anti-Doping Agency All Rights Reserved.

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、

なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。

スポーツを極める人も、楽しむ人も、

すべての人のために、

スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ WINNER toto BIG

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

18 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。 運営・販売：独立行政法人日本スポーツ振興センター

超えて いけ

挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。

JSPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、第79回国民スポーツ大会冬季大会を応援しています

Otsuka 大塚製薬

MIZUNO

三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

国民スポーツ大会マーク（J.G.マーク）

国民体育大会の名称が「国民スポーツ大会」に変わる第78回大会に合わせて制定されました。

JとGのアルファベットモチーフで構成したシンボルは、地球を示す球体をあしらっており、一人ひとりの意志が旋を描いて混じり合い、地域住民と「JAPAN GAMES」が共にスポーツ文化を築いていくという想いが込められています。

スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

■スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
■競技規則はもとより、自ら属する団体の規則を尊重し、フェアープレーの精神を尊重する。
■常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尊重する。
■アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

テーマ（大会の愛称）

伊香保国スポ2025

会場となる渋川市「伊香保」の温泉地としての知名度や、これまでのスケート競技会開催の歴史から、開催年と組み合わせることで、県内のみならず、全国からの参加者にとっても大会をイメージしやすく、愛着を感じていただけるテーマとして表現しました。

公式ポスター

冬らしい背景に選手を大きく配置した、ひと目で実施競技が伝わるビジュアルとしつつ、選手をメリハリのあるカラーリングとし、湯けむりに見立てた氷霧を描くことで、国スポや選手の「熱」「臨場感」、そして開催地「伊香保」を表現したデザインとしました。

第７９回国民スポーツ大会冬季大会
スケート競技会（スピード）

目　　次

あいさつ…… 1
歓迎のことば…… 4
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程…… 8
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程…… 9
会場案内図…… 10
競技会日程と会場一覧表…… 11
実施要項総則・スケート競技実施要項…… 12

◆役員

大会役員…… 37
スケート（スピード）競技会役員…… 40

◆選手団

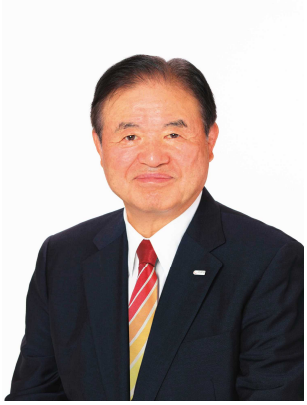
参加人員一覧表…… 42
都道府県選手団名簿…… 43
視察員名簿…… 62

◆スケート競技会（スピードスケート競技）

スピードスケート競技の見方…… 64
スピードスケート競技会場図…… 65
スピードスケート競技役員…… 67
スピードスケート競技日程…… 68
スピードスケート競技組合せ…… 70

◆資料

大会関係先一覧・宿泊施設一覧…… 102
ホームページ等のご案内…… 103
医療救護のご案内…… 104
救急医療機関のご案内…… 105
シャトルバス運行案内…… 106
ロープウェイ運行案内・タクシー会社一覧…… 109
実行委員会名簿…… 110
スケート競技会歴代開催地及び総合成績表（天皇杯）…… 112
スケート競技会歴代開催地及び総合成績表（皇后杯）…… 114



あ　い　さ　つ

公益財団法人日本スポーツ協会
会　長　**遠 藤 利 明**

「つる舞う形の群馬県」の中央部に位置して、日本の名湯と名高い伊香保温泉がある、ここ群馬県渋川市において第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）が開催されますことは、誠に喜ばしい限りであります。

スポーツを通じた明るく豊かな国づくりを目指して昭和21（1946）年からスタートした国民体育大会は、今日まで多くの関係者のたゆまぬ努力と情熱に支えられ、我が国最大のスポーツの祭典として発展を遂げ、名称を「国民スポーツ大会」へと変えた今も、新たな歴史を刻んでいます。

国民スポーツ大会のスケート競技会（スピード）は、シングルトラックならではの「責任先頭制」や「マススタート」、また「リレー形式」など他の大会ではなかなか見ることができない特徴を持っています。

スポーツを「する」人はもとより、「みる」人、「ささえる」人、すべての方々が、スポーツのオモシロさを実感し、日本のまんなかからスポーツの力を日本中に届けていけるような大会となることを願っております。

今、国民スポーツ大会を巡っては、今後の在り方に関して様々なご意見が寄せられておりますが、幅広い分野の皆様に参加いただいた有識者会議を設置して、より魅力ある持続可能な大会とするため検討を進めて参ります。

結びに、今大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元群馬県、渋川市をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。

あ　い　さ　つ

文部科学大臣　　あ べ 俊 子

第７９回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）が、群馬県において盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

国民スポーツ大会は、これまで国民の健康増進・体力向上とともに、我が国におけるウインタースポーツの普及・発展に寄与してまいりました。

選手たちが銀盤上で、美しさ、速さ、強さを競い、笑顔をきらめかせ、国民に夢と感動をもたらすことを願うとともに、ウインタースポーツの魅力を全国に発信する本大会が、スケート競技の更なる発展に寄与するものと確信しております。

栄えある郷土の代表として参加される選手の皆様には、これまで積み重ねてこられた練習の成果を遺憾なく発揮されますとともに、本大会から将来、世界の舞台へ羽ばたくアスリートが数多く輩出されることを期待しています。併せて、本大会を通じて全国の仲間や群馬県の皆様との親睦を深め、スポーツを通じた友情と交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となることを願っております。

結びに、本競技会の開催に当たり御尽力いただきました地元群馬県及び渋川市をはじめ関係の皆様の御支援・御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして挨拶といたします。

あ　い　さ　つ

公益財団法人日本スケート連盟
会　長　**長 島 昭 久**

第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）が、「伊香保国スポ 2025」を愛称に、群馬県渋川市で開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本大会の群馬県での開催は 2015 年の第 70 回大会以来 10 年ぶりとなります。国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会の開催地決定に苦慮している中で、開催を推進していただきました地元の皆さまのご理解とご協力にあらためて深く感謝申し上げます。

特にスケート競技は練習できる施設を有する地域が限られており、各都道府県でも本大会を目標とした選手強化には苦慮されていることと思います。本連盟としてもスケート競技環境の整備は大変重要な課題と捉えており、地元連盟や自治体、民間企業との連携を図りながらこの問題に取り組み、すべての都道府県でのスケートリンク設置を目指していく所存であります。本大会でも多くの選手たちの活躍により、国民のスケート競技への関心が高まることを切に願っております。

スポーツ選手の活躍はいつも明るい話題を提供してくれます。本大会に参加される選手の皆さんには、日頃の練習の成果を十分に発揮し、郷土の代表として大いに活躍され、たくさんの観客に夢と感動を与えてくださることを期待しております。

結びに、大会の開催にあたり大変なご尽力を賜りました群馬県、渋川市、群馬県スケート連盟をはじめとする関係の皆さまに心より御礼申し上げるとともに、大会のご成功を祈念申し上げます。

歓迎のことば

群馬県知事　山 本 一 太

ようこそ群馬県へお越しくださいました。

全国から多数の選手・関係者の皆様をお迎えし、ここ群馬県において、第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）「伊香保国スポ 2025」を開催できますことを、大変嬉しく思っております。

本県にとって 2015 年以来 10 年ぶりとなる今大会は、スケート競技会を岡山県とともに開催・運営いたします。これまでにない開催形式となりますが、万全の体制で皆様をお迎えし、スポーツの素晴らしさを発信できる大会を目指して準備を進めてきました。

選手の皆様には、郷土の代表として、日頃鍛え抜かれた力と技を存分に発揮していただきたいと思います。そして、今大会をきっかけに、世界の舞台で輝くアスリートが数多く誕生することを心より期待しております。

また、ご来県の皆様におかれましては、ここ伊香保温泉をはじめとした群馬が誇る各温泉地、美しい自然や歴史・文化など、多彩な魅力を感じていただければ幸いです。

結びに、今大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様に深く敬意と感謝を申し上げ、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば

群馬県議会議長　須 藤 和 臣

「伊香保国スポ２０２５」が、群馬県渋川市伊香保において開催されることを誠に嬉しく存じます。

各県代表選手・役員の皆様方のご来県を、群馬県民の皆様と共に心から歓迎申し上げます。

国内最大の冬季スポーツの祭典に、厳しい予選を勝ち抜かれた選手各位に心からの祝意を表しますとともに、関係各位のご尽力に対し、心から敬意を表します。

競技会場であります、伊香保リンクは、上毛三山の一つである榛名山の中腹に位置します。隣接する伊香保温泉は、上毛かるたに日本の名湯と詠まれるほど、湯質に恵まれております。

群馬県では、忙しい日常から離れ、心と身体の赴くままにゆったりとした時間を過ごし、本来の自分を取り戻していく新しい旅のカタチ「リトリート」を推進しています。

ぜひ、本大会に際し、群馬県の温泉に浸かり、英気を養っていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました大会関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、選手の皆様には、最高のパフォーマンスを発揮していただき、感動と感激の大会となりますようご祈念申し上げます。

歓迎のことば

渋川市長　**髙　木　　勉**

全国各地から多くの選手・役員、大会関係者の皆様をお迎えし、「伊香保国スポ２０２５」第７９回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）が渋川市を会場に開催されますことは、誠に喜ばしい限りであり、会場地を代表いたしまして、心から歓迎申し上げます。

各都道府県の代表として参加される選手の皆様には、競技を通じて交流を深めるとともに、日頃から鍛錬してきた技と力を存分に発揮され、熱い戦いが繰り広げられますことを期待しております。

渋川市は、日本のまんなか、群馬県の中央部に位置し、赤城や榛名などの山々に囲まれ、利根川と吾妻川が市内の中央で合流する山紫水明なまちです。会場となる伊香保地区は、古くから日本の名湯として親しまれてきた伊香保温泉があります。皆様には、競技の合間に温泉で疲れを癒し、豊かな自然や情緒あふれる街並み、人々の厚い人情に触れていただき、本大会がより一層思い出深いものとなりますようご祈念申し上げます。

結びに、本大会の開催に多大なご尽力をいただきました関係者の皆様に感謝を申し上げますとともに、選手の皆様のご健闘とご活躍を心からご期待申し上げまして、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば

群馬県スケート連盟
会　長　狩 野 浩 志

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）「伊香保国スポ2025」が、全国各地から多くの選手・監督・役員をお迎えして開催できますことは、この上ない喜びであり、心より歓迎申し上げます。

時を同じくして、岡山県では「おかやま国スポ」として、フィギュアスケート競技とショートトラック競技が行われています。今回スピード競技は、他の種目とは分離され、7度目の本県開催となりました。競技会場の高崎健康福祉大学伊香保リンクは、高速リンクとして知られ、今シーズンに開催された全日本学生スピードスケート距離別選手権大会でも、多くの自己新記録が生まれています。本大会でも日頃の練習の成果を十分に発揮され、各選手が優勝を目指すとともに、地元都道府県民はもとより、全国に元気を届けるレースを期待しております。

そして、この伊香保温泉で、疲れを癒やし、鋭気を養うとともに、選手・役員相互の友好を深め、いつまでも心に残る大会にしていただければ幸いです。

終わりに、本大会の開催にあたり、多大なるご尽力を賜りました群馬県、渋川市を始めとする多くの関係者の皆様に深く感謝を申し上げ歓迎の言葉といたします。

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第１位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第３条　天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

（１）信託会社又は確実な金庫に保管する。

（２）破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。

（３）公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第４条　本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附　則　本規程は、昭和 41 年４月１日制定

昭和 45 年１月 22 日一部改定

昭和 48 年７月 10 日一部改定

昭和 54 年５月　９日一部改定

平成 17 年６月 16 日一部改定

平成 22 年３月 17 日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年４月１日）から施行する。

平成 30 年４月　１日一部改定

令和　６年１月　１日一部改定

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第１条　国民スポーツ大会開催基準要項第 11 項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

２　第１位が２都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第２条　大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第３条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

（１）責任をもって保管する。

（２）破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。

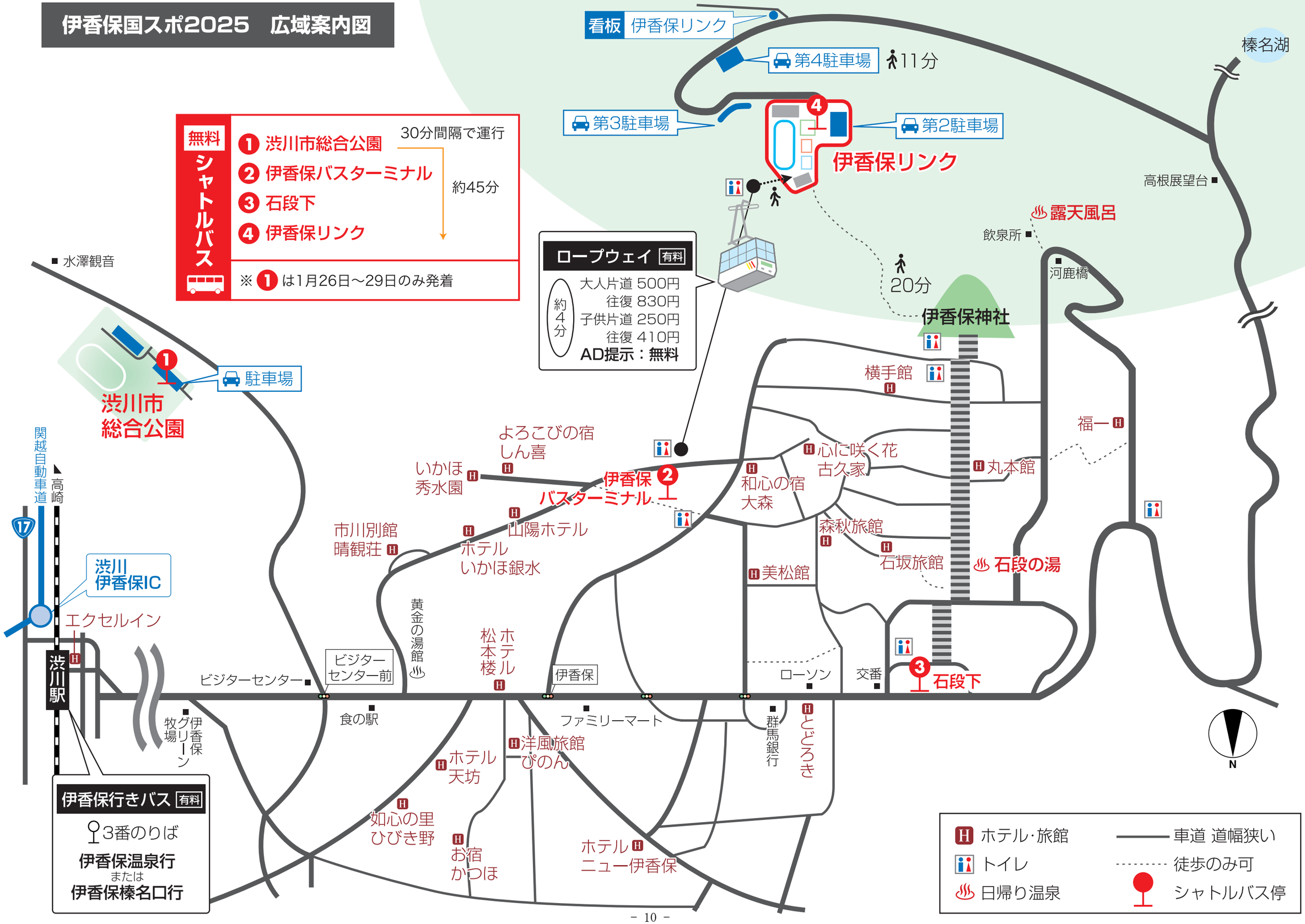
（３）優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第１条第２項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。

（４）公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第４条　本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附　則　本規程は、昭和 41 年４月　１日制定
昭和 45 年１月 22 日一部改定
昭和 48 年７月 10 日一部改定
昭和 54 年５月　９日一部改定
平成 17 年６月 16 日一部改定
本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成 23 年４月１日）から施行する。
平成 30 年４月　１日一部改定
令和　６年１月　１日一部改定

伊香保国スポ2025　広域案内図



1　競技会日程と会場一覧表

【正式競技：スケート、アイスホッケー】

会場地	式典・競技		日程 2025年1月 26(日)	27(月)	28(火)	29(水)	30(木)	31(金)	2月 1(土)	2(日)	3(月)	4(火)	5(水)	会場所在地
岡山市（岡山県）	開始式（スケート（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー）		午後○											岡山芸術創造劇場ハレノワ 岡山市北区表町3-11-50
倉敷市（岡山県）	表彰式（スケート）						午後○							ヘルスピア倉敷 倉敷市連島町西之浦4141
倉敷市（岡山県）	表彰式（アイスホッケー）												午後○	倉敷市芸文館 倉敷市中央1-18-1
渋川市（群馬県）	スケート	スピード	○	○	○	○								高崎健康福祉大学伊香保リンク 渋川市伊香保町伊香保587-1
岡山市（岡山県）	スケート	ショートトラック		○	○									岡山国際スケートリンク 岡山市北区岡南町2-3-30
倉敷市（岡山県）	スケート	フィギュア		○	○	○	午前○							ヘルスピア倉敷アイスアリーナ 倉敷市連島町西之浦4141
岡山市（岡山県）	アイスホッケー								○	○	○	○	○	岡山国際スケートリンク 岡山市北区岡南町2-3-30
倉敷市（岡山県）	アイスホッケー								○	○	○	○	○	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ 倉敷市連島町西之浦4141

全国会議

全国代表者会議	書面開催	・会議資料を事前送付 ・質問は、メールで受け付け ・回答は、大会ホームページに掲載
全国報道員会議		

２　実施要項総則

開　催　の　趣　旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

「第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会」の開催にあたっては、群馬・岡山の両県の連携のもと、この趣旨を一層発揚し、さらには大会を通じて両県民が「する」「みる」「ささえる」という様々な形でスポーツの楽しさや感動を分かち合うことができる機会を創出する。

また、岡山県で開催されるスケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会は、西日本で初めて開催される大会として、開催地の多彩な魅力を全国に発信するとともに、簡素・効率的な運営を実践し、今後の国民スポーツ大会冬季大会の全国展開に向けた先鞭をつける大会の実現を目指す。

実　施　方　針

１　実施競技

正式競技：スケート、アイスホッケー

２　会期及び会場地

競　技　会　名	会　　期	会場地
スケート競技会	2025 年１月 26 日（日）～１月 30 日（木）　５日間	群馬県渋川市 岡山県岡山市、倉敷市
アイスホッケー競技会	2025 年２月　１日（土）～２月　５日（水）　５日間	岡山県岡山市、倉敷市

３　競技方法

各競技実施要項に示す方法とし、都道府県対抗で実施する。

４　アンチ・ドーピング活動の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査及びアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」及び別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」(TUE)の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が 18 歳未満の場合、本人の署名及び親権者の署名がある同意書を所持すること。

５　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

選手及び監督の参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準は、次のとおりとする。なお、参加資格については、「第 79 回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県及び年齢基準等の解釈・説明」を合わせて確認すること。

【公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ　https://www.japan-sports.or.jp/】

（1）参加資格

ア　日本国籍を有する者であることとするが、選手及び監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

（ア）「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうちの「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む）

（イ）少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a　「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍する学生又は生徒で、「８　参加申込方法」で定めた参加申込締切時【2025 年１月７日（火）】に１年以上在籍していること。

b　「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」又は「定住者」に該当していること。

（ウ）成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

a　少年種別年齢域にあった時点において前号（イ）に該当していた者であること。

b　「出入国管理及び難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

［注］上記（ウ）ｂについて、大学及び専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ　選手及び監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）と体育・スポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ　2023 年開催の特別大会（以下「特別大会」という。）又は第 78 回大会（都道府県大会及びブロック大会を含む。）において選手又は監督として参加した者は、次の場合を除き、特別大会又は第 78 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

（ア）成年種別

a　「学校教育法」第１条に規定する学校を卒業した者

b　結婚又は離婚に係る者

c　ふるさと選手制度を活用する者（別記１「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

d　東日本大震災に係る参加資格特別措置を活用する者（別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e　能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記６「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

［注］ａ及びｂは当該要件発生後、初めて参加する者に限る。

［注］別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

（イ）少年種別

a　「学校教育法」第１条に規定する学校を卒業した者

b　結婚又は離婚に係る者

c　一家転住に係る者（別記２「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

d　JOC エリートアカデミーに在籍する者（別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

e　東日本大震災に係る参加資格特別措置を活用する者（別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

f　能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記６「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

［注］a から c は当該要件発生後、初めて参加する者に限る。

エ　選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ　選手及び監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会及び本大会にそれぞれ１競技に限り参加できる。

カ　選手及び監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ　選手、監督並びに本部役員帯同のスポーツドクター及びアスレティックトレーナーは、大会参加前の１年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク　上記のほか、選手については次のとおりとする。

（ア）都道府県大会及びブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

（イ）健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。

（ウ）ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ　上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

（２）所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア　成年種別

（ア）居住地を示す現住所

（イ）勤務地

（ウ）ふるさと（別記１「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

［注］別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ　少年種別

（ア）居住地を示す現住所

（イ）「学校教育法」第１条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

（ウ）勤務地

（エ）別記３「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学生の所在地

［注］「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2024 年４月 30 日以前から各競技会終了時（スケート競技会 2025 年１月 30 日／アイスホッケー競技会 2025 年２月５日）まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、通勤又は通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

［成年種別］

a　別記４「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

b　別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

c　別記６「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

［少年種別］

a　別記２「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者

b　別記４「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

c　別記５「東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

d　別記６「能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

（３）選手の年齢基準

ア　選手の年齢基準については、以下を原則とする。

（ア）成年種別に参加する者は、2006 年４月１日以前に生まれた者とする。

（イ）少年種別に参加する者は、2006 年４月２日から 2009 年４月１日に生まれた者とする。

（ウ）年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2024 年４月１日を基準とする。

イ　スケート競技については、中学３年生(2009 年４月２日から 2010 年４月１日までに生まれた者)が参加できるものとする。

（４）前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議の上、日本スポーツ協会がその可否を決定する。

６　各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は、次のとおりとする。

（１）次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績及び女子総合成績とする。

ア　競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第１位から第８位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数点第３位以下を切り捨てる。

		１位	２位	３位	４位	５位	６位	７位	８位
種別	フィギュア	24 点	21 点	18 点	15 点	12 点	９点	６点	３点
	アイスホッケー	40 点	35 点	30 点	25 点	20 点	15 点	10 点	５点
種目	スピード ショートトラック	８点	７点	６点	５点	４点	３点	２点	１点

［注］「種別」：種別などに与える競技得点　「種目」：種目などに与える競技得点

イ　参加得点

参加得点は10点とし、大会(ブロック大会を含む。)に参加した都道府県に与える。ただし、ブロック大会で各競技会の出場権を獲得しながら、各競技会に参加しなかった場合は与えない。

（２）各競技会の総合成績は、当該競技団体が決定する。ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員が協議する。

（３）参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

７　表彰

（１）各正式競技の男女総合成績第１位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

（２）各正式競技の男女総合成績及び女子総合成績第１位から第８位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

（３）各正式競技の各種別及び各種目の第１位から第８位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、さらに、その都道府県名と個人名を記載したもの又は都道府県と各チーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

８　参加申込方法

（１）都道府県の体育・スポーツ協会会長(代表者)及び各競技団体会長(代表者)は、連署の上、都道府県大会又はブロック大会において選抜された者を、第79回国民スポーツ大会会長宛に申込むものとする。

（２）参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

（３）参加申込締切日は、2025年１月７日（火）とする。

（４）参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

（５）参加申込締切後の選手又は監督の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手又は監督を交代する場合は、下記宛に所定の様式(本要項18ページ)にて届け出なければならない。なお、交代の可否は、監督会議で決定する。

ア　公益財団法人日本スケート連盟

イ　公益財団法人日本アイスホッケー連盟

ウ　第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）群馬県実行委員会事務局

エ　第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県合同実行委員会事務局

［注］スケート競技(スピード)参加者については、ア及びウに、スケート競技(ショートトラック、フィギュア)参加者については、ア及びエに、アイスホッケー競技参加者については、イ及びエに提出するものとする。なお、日本スポーツ協会に対しては、各競技会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

９　棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続をとらなければならない。なお、棄権手続に係る届出については、選手交代届と同じ様式(本

要項 18 ページ)を用いるものとする。

10　大会参加負担金

（1）大会に選手団(視察員を除く。)を派遣する都道府県体育・スポーツ協会は、一人当たり次のとおり参加負担金を納入するものとする。

参　加　区　分	参加負担金
少年の種別に参加する選手	4,000 円
上記以外の者(本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等)	8,000 円

［注］地震、風水害、感染症及びその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金は行わない。

（2）大会参加負担金は、各都道府県体育・スポーツ協会で取りまとめ、次のとおり納入する。

ア　納入締切日　　2025 年１月８日（水）

イ　納　入　先　　みずほ銀行渋谷支店　普通預金口座　513729

公益財団法人日本スポーツ協会

11　宿泊申込

（1）スケート競技（スピード）大会参加者は、第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会(スピード)群馬県実行委員会（以下「群馬県実行委員会」という。）が指定した所定の様式により、定められた申込期限までに申込むものとする。

（2）スケート競技（ショートトラック・フィギュア）とアイスホッケー競技大会参加者は、第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア）・アイスホッケー競技会岡山県合同実行委員会（以下「岡山県合同実行委員会」という。）が指定した所定の様式により、定められた申込期限までに申込むものとする。

12　都道府県選手団本部役員編成

都道府県選手団本部役員の編成は、次のとおりとする。

（1）１都道府県当たり、団長、総監督及び総務ほか、計５名以内とする。

（2）上記役員のほか、５名以内の顧問を設けることができる。

（3）上記（1）及び（2）による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。なお、帯同するスポーツドクターは、日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。

（4）上記（1）及び（2）による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。なお、帯同するアスレティックトレーナーは、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。

（5）都道府県選手団本部役員の１日当たりの編成人数については、上記（1）及び（2）による人数を上限とする。

（6）都道府県選手団本部役員の申込みは、監督及び選手の申込みと同時に「８　参加申込方法」に定める方法により行う。

13　視察員

（1）視察員は、１都道府県３名以内とする。ただし、2026 年以降の国民スポーツ大会冬季大会の開催が決

定又は内定している県については、20名以内とする。

（２）視察員の申込みは、参加選手団の申込みと同時に、「８　参加申込方法」に定める方法により行う。

（３）視察員は、原則として全ての会場に入場することができる。

14　ADカードの交付

都道府県選手団、大会役員・競技会役員及び競技団体が指定した競技役員、大会主催者及び競技会主催者が認めた者にはAD カード（Accreditation Card）を交付する。

15　参加上の注意

（１）大会期間中は、交付されたADカードを携帯しなければならない。

（２）各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。ただし、スケート競技については、同規程第５条を適用する。

16　個人情報及び肖像権に関わる取扱い

日本スポーツ協会、群馬県実行委員会、岡山県合同実行委員会、会場地市実行委員会及び国民スポーツ大会実施競技中央競技団体(以下「国スポ関係機関・団体」という。)は、参加申込等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関して、次のとおり対応するものとする。

（１）個人情報の取扱い

ア　利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ　公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、次の方法等により公表することがある。

（ア）競技会プログラムへの掲載

（イ）競技会場内におけるアナウンス等による紹介

（ウ）競技会場内外の掲示板等への掲載

（エ）大会関連ホームページへの掲載

（オ）報道機関への提供

ウ　競技結果(記録)等

競技結果(記録)については、上記イで定めた個人情報とともに、次の方法等により公表することがある。

（ア）群馬県実行委員会及び岡山県合同実行委員会が設置する記録本部を通じた公開

（イ）国スポ関係機関・団体及び報道機関等による新聞・雑誌及び関連ホームページ等への掲載

（ウ）国スポ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載

（エ）次回以降の競技会プログラムへの掲載【新記録、優勝及び上位入賞結果(記録)等】

（２）肖像権に関する取扱い

ア　写真

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が新聞・雑誌・

報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。

イ　写真(写真撮影企業等)

国スポ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ　映像

国スポ関係機関・団体又はこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が中継・録画放映及びインターネットによって配信されることがある。

また、ＤＶＤ等に編集され、販売・配布されることがある。

（３）対応

ア　承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。なお、各競技会における取扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ　役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者及び大会運営関係者については、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17　都道府県大会及びブロック大会等

この大会の予選として、次のとおり都道府県大会(ブロック大会)を開催しなければならない。

（１）都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会及び中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。なお、日本スポーツ協会及び中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

（２）都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

（３）参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申し込む。なお、１人１競技に限る。

（４）ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は、日本スポーツ協会及び当該主催団体が協議の上、作成する。なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

（５）都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

（６）参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

18　国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会及び都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者補償制度を運営する。

（１）本制度の対象となる参加者は、ブロック大会及び本大会に参加する本制度給付規程に定められた選手、監督、選手団本部役員(顧問を含む。)、視察員並びにその他選手団役員とする。

（２）大会参加の都道府県体育・スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加

者数に応じた制度負担金（１人あたり 1,000 円）を日本スポーツ協会へ納入する。

（３）納入締切日及び納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県体育・スポーツ協会へ通知する。

19　その他

（１）参加申込及び宿泊申込が定められた締切日までに行われない場合、又は参加負担金が定められた締切日までに納入されない場合は、この大会への参加を認めない。

（２）大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。

（３）その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項及び同細則による。

別記１【国民スポーツ大会ふるさと選手制度】

１　成年種別に出場する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項[国民スポーツ大会開催基準要項第８項第１号及び第 10 項第４号(参加資格及び年齢基準等)]に基づき、次のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

（１）居住地を示す現住所

（２）勤務地

（３）ふるさと

２　「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第３項により取り扱うものとする。

３　我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者及び「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者及び『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の 4 月 30 日（冬季大会は前年の 4 月 30 日）以前から本大会終了時（冬季大会は各競技会終了時）まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、諸事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。

４　「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。

５　「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１）－③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。

６　ふるさと選手制度の活用については、原則として、１回につき２年以上連続とし、利用できる回数は２回までとする。

７　参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、「８　参加申込方法」で定めた参加申込み締切り期日までに、公益財団法人日本スポーツ協会宛に提出する。

別記２【「一家転住等」に伴う特例措置】

転校への特例

１　次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限（国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１)－③）に抵触しないものとする。

（１）この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。

（２）本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。なお、「一家転住等」とは概ね次のことをいう。

ア　親の転勤による一家の転居

イ　親の結婚、離婚による一家の転居

ウ　上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居

（３）転居した時点に応じて、次の手続きを終了していること。

ア　本特例を受けようとする参加者は、下記２（１）の場合は転居元、下記２（２）の場合は転居先が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。

イ　報告を受けた都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体は、下記２（１）の場合は転居先、下記２（２）の場合は転居元が属する都道府県体育・スポーツ協会及び都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。

２　本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。

（１）転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。

ア　転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合

イ　当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合

ウ　当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合

（２）転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。

ア　転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記３【JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置】

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記１に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項[国民スポーツ大会開催基準要項第８項第１号及び第 10 項第４号(参加資格及び年齢基準等)]及び別記１「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の２～４の特例を適用する。

１　対象者

（１）少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者

（２）成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、又は同アカデミーに在籍する者

２　少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第１項－（１）に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－２）－②に定める「居住地を示す現在所」、「学校教育法第１条に規定する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

３　成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第１項－（２）に定める成年種別年齢域の選手は、別記１「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第２項に定める卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

４　国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第１項－（１）に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１）－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

［注］本特例第１項－（２）に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１）－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

５　その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容がＪＯＣエリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、国民スポーツ大会委員会の決議を経て当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記４【トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置】

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置(以下「本特例」という。)」を以下のとおり定める。

１　本特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、次の条件のいずれかを満たす者とする。

（１）第24回オリンピック冬季競技大会(2022年・北京)に参加した者。

（２）2024年10月31日時点で、以下のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者。

ア　JOCオリンピック強化指定選手

イ　各競技(種目)における国内ランキング上位10位以内の者

ウ　中央競技団体が定めた強化指定選手

［注］強化指定ランクについては、各競技会における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

２　本特例の内容

（１）予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会及びブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手又はチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

（２）資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」又は「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア　居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

（ア）2024 年４月 30 日以前から各競技会終了時（スケート競技会 2025 年１月 30 日／アイスホッケー競技会 2025 年２月５日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

a　自ら所有する住居、又は自らの名義で住居を賃借していること

b　当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること

c　当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること

d　当該住居に主要な家財道具が存すること

（イ）合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ　勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

（ア）2024 年４月 30 日以前から各競技会終了時（スケート競技会 2025 年１月 30 日／アイスホッケー競技会（2025 年２月５日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

（イ）当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

３　国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１）－③のとおりとする。

別記５【東日本大震災に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置】

１　特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の６県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うことと する。

２　特例の内容

（１）特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

次の選手及び監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

＜特例の対象者＞

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。ただし、次

の事項のいずれにも該当していること。

ア　2011 年３月 11 日(震災発生時)時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。若しくは当該特例対象県内の「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ　災害が発生しなかったと仮定した場合、2024 年４月 30 日以前から各競技会終了時（スケート競技会 2025 年１月 30 日／アイスホッケー競技会 2025 年２月５日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

（２）避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア　被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した次の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、特別大会及び第 78 回大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１）－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜特例の対象者＞

被災地域から避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。ただし、次の事項のいずれにも該当していること。

（ア）2011 年３月 11 日時点において、当該特例対象県内に居住又は勤務していた者。若しくは当該特例対象県内の「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍していた者であること。

（イ）移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする要件を満たしていること。なお、移動が生じた時期が 2024 年４月 30 日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

［注］「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出又は学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると公益財団法人日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ　本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 78 回大会に参加した者が、第 79 回大会において、次のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項－（１）－１）－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞　○避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」又は「勤務地」とする場合

○他の都道府県に避難先を移す場合

（３）避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、次のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア　卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地

イ　災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校又は高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校又は卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

＜特例の対象者＞

2011 年度から 2012 年度(小学校は 2015 年度)までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校又は高等学校を卒業した者。

別記６【能登半島地震に係る選手及び監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置】

１　特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況及び影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の４県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

２　特例の内容

（１）特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手及び監督については、「居住地を示す現住所」、「『学校教育法』第１条に規定する学校の所在地（以下『学校所在地』という。）」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

＜特例の対象者＞

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

①令和６年１月１日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍していた者であること。

②災害が発生しなかったと仮定した場合、当該大会開催年(冬季大会は開催前年)の４月 30 日以前から当該大会終了時まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

（２）避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

１）被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手及び監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、特別大会及び第78回大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項 - （１） - １） - ③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜特例の対象者＞

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

①令和６年１月１日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第１条に規定する学校に在籍していた者であること。

②移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が当該大会開催年(冬季大会は開催前年)の４月30日以降の場合は、移

動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

［注］　「居住地を示す現住所」及び「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

２）本項　１）を適用して避難等による移動先の都道府県から当該大会の前回大会または当該大会に参加した者が、当該大会の次回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第３項 - （１） - １） - ③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞〇避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

〇避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合

〇他の都道府県に避難先を移す場合

（３）避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

①卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

②災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記②の学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

＜特例の対象者＞

2024 年度から 2025 年度（小学校は 2028 年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

第 79 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
参加選手・監督【交代（変更）届・棄権届】

※手続きにあたっては、次ページの留意事項を参照すること

※「交代（変更）届」又は「棄権届」のいずれかを〇で囲むこと

1 参加申込者

競技名		種別		部・種目別	
参加申込者名					

2 交代（変更）・棄権の理由（該当する番号に〇をつけ、症状や具体的な内容をチェック又は記述）

1．体調不良のため（症状：　　）
2．怪我のため
3．その他（　　）

3 交代（変更）者　※棄権の場合は記入不要

フリガナ 氏　名		生年月日	（西暦） 年　月　日生（　歳）		
連絡先 (TEL)※1		連絡先 (メール)※1			
所属区分※2		所属の所在地※3			
プログラム掲載用所属					
特別大会 参加都道府県名		第 78 回大会 参加都道府県名		例外適用 ※4	
中央競技団体 登録の有無	有　・　無	有の場合 登録番号等			
その他の必要事項(身長、体重、記録等)					
JSPO 公認スポーツ指導者資格 ※監督交代の場合記入	資格名 登録番号		有効 期限	年　月	

※1　交代（変更）者が監督の場合は、連絡先を記入。
※2　第 79 回大会(都道府県予選会、ブロック大会)所属都道府県について、次のいずれを選択して参加したかを記入。
　成年種別（ア．居住地を示す現住所 イ．勤務地 ウ．ふるさと）
　少年種別（ア．居住地を示す現住所 イ．学校教育法第１条に規定する学校の所在地 ウ．勤務地
　　エ．「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地　）
※3　所在地は、市区町村名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。
※4　今回(第 79 回大会)と第 78 回大会(不出場の場合は特別大会)の参加都道府県が異なる場合のみ記入。
（1．新卒業者 2．結婚又は離婚 3．ふるさと（成年） 4．一家転住（少年） 5．JOC エリートアカデミー（少年）
6．東日本大震災に係る特例措置　7．能登半島地震に係る特例措置）

年　月　日

当該中央競技団体会長（代表者）　殿
第 79 回国民スポーツ大会冬季大会当該開催県実行委員会会長　殿

体育・スポーツ協会
会長（代表者）
協会・連盟
会長（代表者）

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
参加選手・監督交代（変更）・棄権手続きにあたっての留意事項

１　交代（変更）手続き

特別な事情で選手又は監督を交代（変更）する場合には、次の手続きを行うこと。ただし、交代（変更）を認めるか否かについては、当該中央競技団体の判断による。

（１）実施要項総則及び当該競技実施要項を参照し、交代（変更）する選手又は監督の参加資格を確認した上で、交代（変更）届に必要事項を記入し、各競技が定める方法により提出すること。

（２）添付書類（診断書等）については、各競技の定めにより提出すること。

（３）その他、競技により別に定める事項がある場合はそれに従うこと。

２　棄権手続き

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、次の棄権手続きをとること。

（１）当該選手又は監督は、所属都道府県の連絡責任者へ連絡すること。連絡を受けた都道府県連絡責任者（※１）は、棄権届に必要事項を記入し、当該競技会責任者（※２）、当該開催県実行委員会（※３）宛に提出すること。なお、原本は提出後必ず保管し、下記３に従い、後日、公益財団法人日本スポーツ協会へ提出すること。

（２）中央競技団体への診断書等の添付は不要。

（３）その他、競技により別に定める事項がある場合にはそれに従うこと。

３　大会終了後の手続き

大会終了後、都道府県体育・スポーツ協会並びに中央競技団体は、次の手続きを行うこと。

（１）都道府県体育・スポーツ協会は、大会終了後通知される公益財団法人日本スポーツ協会の案内に従い、交代（変更）手続き後の参加申込情報の修正を行うこと。ただし、棄権手続きの場合、参加申込情報の修正は不要。

（２）大会終了後２週間以内に、下記を公益財団法人日本スポーツ協会に提出すること。

ア　中央競技団体は、交代（変更）届（写し）及び棄権届（写し）

イ　都道府県体育・スポーツ協会は、棄権届（原本）及び棄権届提出一覧

※１　都道府県選手団連絡責任者に関する情報は、公益財団法人日本スポーツ協会が大会開催前に各都道府県体育・スポーツ協会に対し照会を行い、取りまとめの上、中央競技団体に通知する。

※２　競技会責任者及び指定連絡先は、公益財団法人日本スポーツ協会が大会開催前に各中央競技団体に対し照会を行い、取りまとめの上、都道府県体育・スポーツ協会に通知する。

※３　「１ 交代（変更）届」と同様に「２ 棄権届」についても、各競技が定める開催県実行委員会に提出すること。

３　各競技実施要項

◇　正　式　競　技　◇

〔１〕スケート競技

１　期　　日　　2025年１月26日（日）から１月30日（木）まで（５日間）

実　施　競　技	競　　技　　期　　間
ス　ピ　ー　ド	2025年１月26日（日）から１月29日（水）まで（４日間）
ショートトラック	2025年１月27日（月）から１月28日（火）まで（２日間）
フ　ィ　ギ　ュ　ア	2025年１月27日（月）から１月30日（木）まで（４日間）

２　会　　場

会　場　地	実　施　競　技	競　技　会　場
群馬県渋川市	ス　ピ　ー　ド	高崎健康福祉大学伊香保リンク
岡山県岡山市	ショートトラック	岡山国際スケートリンク
岡山県倉敷市	フ　ィ　ギ　ュ　ア	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ

３　種別、種目及び参加人員

（１）種別及び種目

ア　スピード

種　　別	種　　目
成　年　男　子	500m・1000m・1500m・5000m・2000mＲ
成　年　女　子	500m・1000m・1500m・3000m・2000mＲ
少　年　男　子	500m・1000m・1500m・5000m・10000m・2000mＲ
少　年　女　子	500m・1000m・1500m・3000m・2000mＲ

イ　ショートトラック

種　　別	種　　目
成　年　男　子	500m・1000m・5000mＲ
成　年　女　子	500m・1000m・3000mＲ
少　年　男　子	500m・1000m
少　年　女　子	500m・1000m

ウ　フィギュア

種　　別	種　　目
成　年　男　子	ショートプログラム フリースケーティング
成　年　女　子	
少　年　男　子	
少　年　女　子	

（2）参加人員

<table>
<tr><th>種別</th><th>監督</th><th>選手</th><th>都道府県</th><th>小計</th><th>合計</th></tr>
<tr><td>成年男子</td><td rowspan="4">12 名以内</td><td rowspan="2">30 名以内</td><td rowspan="4">47</td><td rowspan="4">1 都道府県
66 名以内</td><td rowspan="4">858 名以内</td></tr>
<tr><td>成年女子</td></tr>
<tr><td>少年男子</td><td rowspan="2">24 名以内</td></tr>
<tr><td>少年女子</td></tr>
</table>

各都道府県は、監督 12 名、選手 54 名、計 66 名以内で編成し、各種別、各種目の参加者数は上記のとおりとする。ただし、総計 858 名を超える場合は、公益財団法人日本スケート連盟が調整する。成年選手が監督を兼任する場合、種別・種目を跨ぐ兼任は認めない。また、専任監督の種別の兼任は認めるが、種目を跨ぐ兼任は認めない。

ア　スピード

（ア）各都道府県のエントリーは、前年度の国民スポーツ大会で各種別の総合順位が１位から 16 位までの都道府県は各種別最大８名まで、17 位以下の都道府県は各種別最大５名までとする。ただし、国民スポーツ大会開催県が 17 位以下の場合は 16 位に繰り上げる。

各都道府県の種別順位が 16 位までの中に得点が得られなかった場合、順位が決定している都道府県以下の順位の決定は、各種目予選から決勝までのレースごとにパフォーマンスポイントを１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点を与えて都道府県ごとの合計得点により以降の順位を決定する。この場合、長距離(3000m・5000m・10000m)に限り、１位 12 点、２位 11 点、３位 10 点、４位９点、５位８点、６位７点、７位６点、８位５点、９位４点、10 位３点、11 位２点、12 位１点とする。

（イ）１種目２名以内、１名２種目（リレーは除く。）以内とする。また、最大枠の中で各種目１名の補欠をエントリーできる。リレーのエントリーは１チーム６名以内とし、競技は４名で行う。

（ウ）エントリー後における選手の交代は、公益財団法人日本スケート連盟スピードスケート競技規則運用マニュアル　3−6　国スポの組合せに関する取扱いについて（２）に定める事由に準ずる。

（エ）スピードとショートトラックに重複してエントリーすることはできない。

（オ）監督はスピード、ショートトラック、フィギュアを合わせて 12 名以内とする。

イ　ショートトラック

（ア）前年度の国民スポーツ大会で各種別の総合順位が１位から８位までの都道府県と、前年の全日本都道府県対抗競技会で、各種別の総合順位が上記８位までを除いた都道府県で、各種別それぞれ８位まで、計 16 の都道府県は、成年男女種別各５名以内、少年男女種別各２名以内とし、17 位以下の都道府県は各種別１名とし、国民スポーツ大会開催県が 17 位以下の場合は 16 位に繰り上げ、以下の順位を繰り下げる。前年度の国民スポーツ大会の各都道府県の種別順位が８位までの中に得点が得られなかった場合は、全日本都道府県対抗競技会の成績による。

（イ）１種目２名以内、１名２種目（リレーは除く。）以内とする。また、最大枠の中で各種目１名の補欠をエントリーできる。リレーのエントリーは１チーム５名以内とし、競技は４名で行う。

16 位までの都道府県少年男女種別と 17 位以下の都道府県各種別については、エントリー後に病気、けが等で出場できない場合は、抽選会以前でレフェリーが認めた時に限り変更することができる。

（ウ）上記以外のエントリー後における選手の交代は、公益財団法人日本スケート連盟スピードスケート競技規則運用マニュアル　4−7　国スポショートトラック競技の組合せに関する取扱いについて（２）に定める事由に準ずる。

（エ）ショートトラックとスピードに重複してエントリーすることはできない。

（オ）監督はスピード、ショートトラック、フィギュアを合わせて 12 名以内とする。

ウ　フィギュア

（ア）参加人数は、各種別とも１都道府県１チーム２名とする。

参加都道府県は、a から c に該当する最大 16 チームである。

a　前年度国民スポーツ大会で、各種別の総合順位が上位８チームで今年度の予選参加申込締切日までに大会出場の意向を提出したチーム

b　第 79 回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技予選会において出場権を得たチーム

c　開催都道府県で今年度の予選参加申込締切日までに大会出場の意向を提出したチーム

（イ）監督はスピード、ショートトラック、フィギュアを合わせて 12 名以内とする。

４　競技上の規定及び競技方法

（１）スピード

ア　公益財団法人日本スケート連盟シングルトラックスピードスケート競技特別規則による。トラックは、「387.36m標準シングルトラック（Ｃタイプ）」を使用する。

イ　競技は個人及び都道府県対抗とし、種目ごとに予選及び決勝を行う。なお、予選及び決勝は、次の方法により行う。

（ア）予選は、各都道府県からの出場申込記載順によりシードして組み合わせる。

（イ）決勝出場者

a　８名以内（男女 500m、男女 1000m、男女 1500m）

b　12 名以内（男子 5000m、男子 10000m、女子 3000m）

（ウ）出場者数が上記の人数を超えた場合は予選を行う。ただし、申込者数が９名の場合は、予選を行わず決勝とする。

（エ）男女 500m、1000m、1500mについては、出場者数により準決勝を行うことができる。

（オ）500mとリレー競技では、決勝Ａ（１位～４位）及び決勝Ｂ（５位～８位）を行い、順位を決定する。ただし、参加者（チーム）が６名（チーム）以内の場合は決勝のみとする。

（カ）組合せに当たっては、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本スケート連盟イベントコーディネーター、レフェリー及びスピード委員が立会い、責任をもって調整する。

ウ　リレーの編成は、エントリー選手であれば予選と決勝で同一選手でなくてもよい。ただし、メンバー及び出走順の提出はリレー競技開始１時間前までとし、スケートの破損、選手の負傷等の特別な理由による変更の申し出は、リレー競技開始 30 分前までとする。

エ　責任先頭制の競技方法を採用する。

（ア）責任先頭を課す距離及び回数は、次のとおりとする。

1000m（１回）、1500m（１回）、3000m（２回）、5000m（４回）、10000m（８回）

（イ）責任先頭判定ラインは、両ストレートの中央に、走路に直角に引いた線とし、シングルトラック競技のフィニッシュの判定基準により行う。ただし、責任先頭の回数は、1000mを除きスタート後最

初の判定ラインを除外する。

（ウ）責任先頭の負荷種目の順位は、責任先頭を完了した者を優先して、到着順で順位を決定する。

また、責任先頭を完了しなかった者は、取得した回数の多少にかかわらず到着順とする。ただし、男子 10000mにおいては、責任先頭を完了した者を優先して到着順に順位を決定し、次に回数未完了者の中で、取得回数の多い順に順位を付け、同回数の場合は到着順で決定する。さらに、未取得の者が到着順にこれに続く。

オ　抗議は、監督を通じてのみ行うことができる。

カ　出場選手の安全装具の装着について、下記の通り定める。

（ア）レーシングスーツはカットレジスタンス素材（部分的含む）が望ましい

（イ）ASTM 基準のヘルメットの着用

（ウ）革製又はカットレジスタンス素材の手袋の着用

（エ）シンガード（脛あて）の着用

（オ）ネックプロテクションの着用

（カ）アンクルプロテクションの着用

（キ）ブレードの両端は最小半径 10㎜ で丸くされていること

キ　補欠選手 との変更または棄権する場合は、当該種目の開始１時間前までに、所定の様式に必要事項を記入の上、文書で届け出を行うものとする。

（２）ショートトラック

ア　公益財団法人日本スケート連盟ショートトラックスピードスケート競技特別規則による。トラックは、標準ショートトラックを使用する。

イ　競技は個人及び都道府県対抗とする。

ウ　出場者をもって予選、準決勝、決勝、順位決定レースを行い、順位を決定する。なお、予選及び決勝は、次の方法により行う。

（ア）各種目ともエリミネーション方式とし、ラウンド及び組数は、出場者数に基づいて設定する。

（イ）レフェリー救済者を除き、500m、1000mの準決勝及び決勝は４名までの編成とする。

（ウ）レフェリー救済者を除き、各レースの１位、２位の者は次のラウンドに進出できる。

（エ）同種別のレース間に最低 15 分間の休憩時間をおく。

（オ）成年男子リレーの予選、準決勝は 3000mで行う。

エ　各種目とも、最初のラウンドの組合せは、各都道府県からの出場申込記載のブロック別とし、そのブロックにおけるラウンドの編成は、今年度全日本距離別ランキングに基づいて、次にバッジテスト級により同一級の中で抽選して各組に配置する。

また、補欠を起用する場合は予選にのみ適用し、交代者の組に置き換えることとし、全体の組合せの変更は行わない。組合せにあたっては、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本スケート連盟イベントコーディネーター、レフェリー、コンペチターズスチュワード及び公益財団法人日本スケート連盟スピード委員が立会い、責任をもって調整する。

オ　補欠選手との変更または棄権する場合は、当該種目の開始１時間前までに、所定の様式に必要事項を記入の上、文書で届け出を行うものとする。

カ　順位は、決勝レース及び順位決定レースにより、１位から８位を決定する。

（3）フィギュア

ア　2022 年国際スケート連盟特別規程、技術規程に準ずる。採点は ISU ジャッジングシステムによる。

イ　各種別参加選手 32 名以内によってショートプログラムを行い、上位 24 名によるフリースケーティングを行い、２名の総合成績合計で各チームの順位を決定する団体競技とする。

数値が同じ場合は、個人成績の良い選手を含むチームが上位となる。

［注］①１名では参加できない。

②２名申込みの場合でも１名が棄権した場合は、そのチームは失格とする。

ウ　本大会においてショートプログラム終了以前に１名でも選手が棄権した場合は、そのチームは失格となる。ただし、フリースケーティングにおける棄権は、棄権した選手に対しフリースケーティングの最下位の順位が与えられる。

エ　予選チームと本大会出場チームは、有資格者であればメンバーが異なっても構わない。

オ　本選において選手の変更のある場合は、監督会議前に文書で届け出た場合のみ１名の変更を認めることができる。抽選後の変更は認められない。

カ　競技課題

ショートプログラムは、2022 年国際スケート連盟技術規程第 611 条に基づき、少年はＩＳＵジュニア課題、成年はＩＳＵシニア課題とする。

フリースケーティングは、2022 年国際スケート連盟技術規程第 612 条に基づき、少年はジュニア、成年はシニアのＩＳＵ規則に準ずる。

キ　滑走時間

（ア）ショートプログラム滑走時間は、２分 40 秒±10 秒とする。

（イ）フリースケーティング滑走時間は、成年男子・成年女子４分±10 秒、少年男子・少年女子３分 30 秒±10 秒とする。

ク　音楽は、ＣＤを使用することとし、最初から再生できるものとする。また、必ず予備の音源も持参すること。

ケ　演技予定要素リストは、参加選手個人において 2025 年１月７日(火)までに公益財団法人日本スケート連盟ホームページ「マイページ」より登録すること。

登録手続きＵＲＬ　https://www.skatingjapan.jp/mypage/　なお、登録できない場合は、都道府県単位でまとめて次の送付先へ提出すること。

【送付先】

〒160-0013　東京都新宿区霞ヶ丘町４番２号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内

公益財団法人　日本スケート連盟　E-mail：jsf@skatingjapan.or.jp

コ　滑走順抽選は監督会議において行う。

５　参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

「２　実施要項総則」５に定めるもののほか、次のとおりとする。

（1）監督

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格制度に基づく公認スケートコーチ 1、公認スケートコーチ２、公認スケートコーチ３、公認スケートコーチ４、又は公認スケート教師の資格を有すること。

（2）スピード

公益財団法人日本スケート連盟バッジテストＢ級以上（スピード・ショート）の資格を有する者（バッジテスト認定証は、必ず持参すること。）

（3）ショートトラック

公益財団法人日本スケート連盟バッジテストＢ級以上（スピード・ショート）の資格を有する者（バッジテスト認定証は、必ず持参すること。）

（4）フィギュア

各種別とも、公益財団法人日本スケート連盟フィギュアバッジテスト総合５級以上の資格を有する者。ただし、中学３年生が参加する場合は、バッジテスト総合６級以上とする。

６　総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点を合計し、その得点の多い都道府県順に１位から８位までを決定する。ただし、同得点の場合はその順位を共有し、次の順位を欠位とする。

（1）競技得点の種類

ア　各種目に与える得点競技：スピード、ショートトラック

イ　種別に与える得点競技：フィギュア

（2）競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競　技　得　点
成年男子 成年女子 少年男子 少年女子	成年女子 少年女子	スピード、ショートトラック：各種目（リレーを含む。）とも、１位８点、２位７点、３位６点、４位５点、５位４点、６位３点、７位２点、８位１点の競技得点を与える。
		フィギュア：各種別とも、１位24点、２位21点、３位18点、４位15点、５位12点、６位９点、７位６点、８位３点の競技得点を与える。

※同得点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

得点は、次の順位の得点を加え、当該都道府県で等分する。

（3）参加得点

大会（ブロック大会等を含む。）に参加した都道府県に、参加得点10点を与える。ただし、第79回国民スポーツ大会冬季大会フィギュア競技予選会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

７　表　彰

（1）男女総合成績及び女子総合成績の１位から８位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。

（2）男女総合成績１位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。

（3）競技の各種別及び種目の１位から８位までに賞状を授与する。ただし、団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に１枚、さらに、その都道府県名と当該個人名を記載したもの又は都道府県と各チーム全員（監督を含む。）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

８　諸会議

（１）組合せ抽選会

ア　スピード

日　時　　2025 年１月 12 日（日）13：30～

場　所　　群馬県庁 28 階 281-B 会議室

電　話　　027-226-4705

イ　ショートトラック

日　時　　2025 年１月 13 日（月）13：00～

場　所　　岡山県庁７階　環境文化部会議室

電　話　　086-226-7475

（２）監督会議

ア　スピード

日　時　　2025 年１月 25 日（土）15：30～

場　所　　ホテル天坊　バンケットホール「インペリアル」

電　話　　0279-72-3880

イ　ショートトラック

日　時　　2025 年１月 26 日（日）13：30～

場　所　　岡山国際スケートリンク２階ダンス室

電　話　　086-225-4058

ウ　フィギュア

日　時　　2025 年１月 26 日（日）13：30～

場　所　　ヘルスピア倉敷　多目的ホール

電　話　　086-444-0888

（３）競技役員会議

ア　スピード

日　時　　2025 年１月 25 日（土）13：00～

場　所　　高崎健康福祉大学伊香保リンク

電　話　　0279-72-3144

イ　ショートトラック

日　時　　2025 年１月 26 日（日）14：30～

場　所　　岡山国際スケートリンク２階ダンス室

電　話　　086-225-4058

ウ　フィギュア（レフェリー、テクニカル・コントローラー会議）

日　時　　2025 年１月 26 日（日）12：30～

場　所　　ヘルスピア倉敷　講義室

電　話　　086-444-0888

９　その他

その他の事項については、総則の定めによる。

役　　員

大会役員
スケート競技会役員(スピード)

第７９回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会
大会役員

（順不同・敬称略）

名誉会長	あべ俊子			
会長	遠藤利明			
副会長	越川均	坂元要	益子直美	森岡裕策
	室伏広治	山本一太	伊原木隆太	遠藤祐司
	越宗孝昌			
顧問	伊藤雅俊	森喜朗	安西孝之	岡崎助一
	大野敬三	池田めぐみ	今井純子	今浦千信
	上島しのぶ	鹿島丈博	勝田隆	角屋憲正
	刈谷好孝	工藤保子	國吉冨美子	髙井志保
	髙野瑞洋	田畑綾美	霊池恵量	東瀬義人
	坂東美紀	松井守	丸山由美	室伏由佳
	山倉紀子	山下泰裕	草野満代	藤田裕司
	森井じゅん	室城信之	金子日出澄	湯川和之
	若月等	土橋登志久	石丸元国	石川伸男
	坂巻義男	鬼頭有紀子	長谷川洋子	吉田長寿
	齋木尚子	多賀恒雄	安藤淳	上治丈太郎
	湧永寛仁	上原絵美	佐藤健司	馬場美香
	山口宏	南和文	宮永美寿津	千田健一
	中里壮也	岡本友章	大野淳	加藤出
	田村恒彦	蒔田実	山﨑勝洋	眞下昇
	山口徹正	田中伸周	村田利衛	建部彰弘
	市野保己	丸石博	中村ゆり子	齋藤良太郎
	谷田部和彦	木村博美	井上弘	今川啓一
	近藤重和	池谷正成	大澤明美	古城資久
	小野賢二	園山和夫	中山俊行	衣笠剛
	知念かおる	出口弘之	田邊哲人	城門政文
	前川恵	上杉晃央	布村幸彦	茂野直久
	生島典明	大沢陽子	谷藤節雄	熊谷幸一
	千葉玲佳	奥山雅信	穐本哲哉	藤田知巳
	石松英昭	田子昌之	久保正美	山﨑成夫
	塩見清仁	田中不二夫	井出仁	今西博一
	中村宏平	松本智広	森山喜博	南部則雄
	福永秀樹	髙橋繁浩	河口瑞子	増田和伯
	中嶋実	山本誠三	松本恭幸	船田一彦
	奥田晃	横尾英治	近藤一幸	小寺洋
	河村祐一	渡邊浩三	田中稔	馬越祐希
	青木章泰	城戸英敏	旗生康之	小柳勝彦
	辛木秀子	宮成康蔵	藤本格	岩元幸成
	平良朝治	藤原正樹	大河原嘉朗	川上隆弘
	佐藤廣子	奈良隆	小菅司	宇津木妙子
	菊幸一	小林久美	寺澤正孝	山口純子
	武部新	野中厚	金城泰邦	赤松健
	藤原章夫	矢野和彦	西條正明	寺門成真
	中曽根康隆	井野俊郎	笹川博義	福田達夫
	小渕優子	長谷川嘉一	福重隆浩	中曽根弘文
	清水真人	羽生田俊	須藤和臣	平田郁美
	竹内健	清水聖義	熊川栄	杉山英行
	石内國雄	逢沢一郎	加藤勝信	津村啓介
	平沼正二郎	山下貴司	柚木道義	石井正弘
	小野田紀美	川合孝典	柴田巧	谷合正明
	久徳大輔	中村正芳	内田通子	栗山康彦
	山崎親男	田口裕士	小野光章	長島昭久
	藤木幸太	荒川裕生	柏木司	達増拓也

参　　与

鶴田有司
福田富一
岡田伸浩
新田八朗
大村秀章
西脇隆俊
岸本周平
村岡嗣政
服部誠太郎
麻生益直
橋場　健
狩野浩志
水野俊雄
酒井宏明
藥丸　潔
本郷高明
松本基志
入内島道隆
金沢充隆
追川徳信
鈴木数成
今井俊哉
中島　豪
小島秀薫
重永達矢
須藤英仁
神保京子
千田博通
渡辺英気
神宝謙一
増川英一
中塚周一
上田勝義
中川雅子
福島恭子
大塚　愛
小倉　博
福田　司
吉田　徹
天野英雄
井出妙子
田野美佐
服部俊也
宮本由佳
別府正樹
横山清嗣
坂本洋介
岡﨑　彬
山本　浩

吉村美栄子
大野元裕
髙野　剛
馳　浩
伊藤歳恭
牧野明次
林　昭男
槙田　實
山口祥義
春山豪志
大杉住子
橋爪洋介
後藤克己
金井康夫
伊藤　清
穂積昌信
斉藤　優
矢野英司
亀山貴史
鈴木敦子
宮崎岳志
大沢綾子
宇留賀敬一
中澤由梨
髙木　勉
岩﨑真人
新井　薫
小田春人
小田圭一
遠藤康洋
蜂谷弘美
高原俊彦
市村　仁
笹井茂智
渡辺知典
鳥井良輔
乙倉賢一
本山紘司
佐古一太
渡邉直子
角屋　忍
梶谷俊介
小寺恵子
河原雄介
藤原利章
安田洋章
片岡敏行
梶川政文

北村清士
熊谷俊人
花角英世
杉本達治
田口義隆
齋藤元彦
丸山達也
後藤田正純
大石賢吾
塩田康一
久保田順一郎
星名建市
あべともよ
金子　渡
大和　勲
井田泰彦
大林裕子
高井俊一郎
秋山健太郎
粟野好映
丹羽あゆみ
水野喜徳
河添和子
宮坂あつこ
齊藤秀夫
佐藤俊也
間々田祐美子
小野泰弘
蓮岡靖之
加藤浩久
太田正孝
森脇久紀
木口京子
氏平三穂子
河野慶治
荒島俊造
大橋和明
松島幸一
正木美恵
小原なおみ
笠原和男
松田欣也
大熊重行
難波誠一
芳野　俊
吉川二郎
吉田武生
千原多美子

廣田暢実
ヨーコ　ゼッターランド
松永敬子
宮原耕史

大井川和彦
山本　博
阿部守一
中谷多加二
河本英典
池田誠也
苅田知英
大塚岩男
甲斐隆博
玉城デニー
星野　寛
井田　泉
井下泰伸
安孫子　哲
川野辺達也
加賀谷富士子
森　昌彦
相沢崇文
牛木　義
須永　聡
松本隆志
清水大樹
日置英彰
小林由美子
田島正德
森田　繁
生方茂樹
内山　登
波多洋治
小倉弘行
江本公一
小林義明
柳田　哲
山本雅彦
髙橋　徹
須増伸子
清水　薫
秋山正浩
坂本亮平
鈴木一史
上坊勝則
上地玲子
梅木和宣
岩田　修
奥田洋司
中村啓二
岡　昭典
古矢博通

委員長
副委員長
総務委員

日比謙一郎
菅原哲朗
松田基子
守屋志保

宮野欣也
二宮智浩
三ケ田礼一
辻　睦弘

委　　員

樋口和彦
金沢　敬
飯島宏章
平野　了
能村　卓
佐久間裕司
黒川重男
安藤正美
川口　巖
平井宏治
高橋　昇
三井千壽
関根明子
杉本好二
金子和裕
政岡航大
宇田俊太郎
佐藤兼郎

出﨑和夫
野口友里
村上健太郎
髙橋聖一
栗原　崇
品田奥義
舟喜信生
加藤憲二
和田　潔
岸川剛之
長南哲生
鈴木信吾
中山二三男
東野眞理子
品治恵子
小河原百映
宇髙章広
西　康宏

宇野　武
加藤弘和
神久直巳
吉村政弘
細野光史
濱野　勉
髙野　修
宮川良輔
岡泉　茂
西原斗司男
衛藤敬輔
山中博史
越前浩司
田中　徹
富澤佑也
田口雅紀
近藤　潤
綾部吉也

山下栄次
小澤大樹
山本浩之
松本康夫
渡邉圭太郎
寺澤　淳
中梶秀則
鈴木章広
田口大祐
菅原正幸
渡辺久雄
井本　亘
吉田由美子
川口雅三
小竹純太
吉丸尚宏
髙田　勉

（令和７年１月８日現在）

第７９回国民スポーツ大会冬季大会
スケート競技会（スピード）役員

（順不同・敬称略）

名誉会長	髙木　勉			
会長	長島　昭久			
副会長	飯塚　芳男	齋木　尚子	濱野　勉	狩野　浩志
	水沢　淳			
顧問	安カ川　信之	下境　一浩	新保　實	岡田　英
	竹田　浩久	赤間　弘記	岩谷　政良	遠藤　和典
	佐藤　英壽	井上　忍	中田　佐代子	田口　勝也
	堀内　青波	新田　俊彦	宇垣　静子	堀内　光一郎
	柾木　太	野口　行敏	中川　忠昭	下沢　佳充
	土田　きみ子	青砥　忠雄	神田　真秋	内田　かなめ
	水野　正敏	田中　英之	芝井　敬司	田中　正剛
	水田　静雄	山下　直也	吉岡　きよ乃	森山　健一
	小嶋　光信	大中　恒男	河井　美和子	西　京子
	藤井　敬久	井上　清孝	山﨑　啓輔	石見　嘉友
	中尾　晏子	鎌形　和明	立山　秀樹	三宅　文子
	久保　貴嗣	藤﨑　剛	宮良　一夫	
参与	板倉　正和	田村　なつ江	田中　猛夫	田邊　寛治
	加藤　幸子	中澤　功史	埴田　裕之	高野　佳美
	髙澤　幹	福島　丘泰	後藤　弘一	反町　英孝
	山内　崇仁	茂木　弘伸	須田　勝	望月　昭治
	角田　喜和	岩﨑　恵子	都橋　俊明	原澤　弘子
	須田　公恵	伊勢　久美子	生方　茂樹	鴻田　吉史
	星野　幸也	角田　義孝	金井　裕昭	柴崎　憲一
	斉藤　章吉	萩原　義人	田中　良	生方　清三郎
	木村　裕邦	石北　仁	土屋　輝夫	入澤　孝一
	熊川　輝男	高野　純一	富澤　宏之	瀧川　豊宏
	鏑木　咲千好	清水　久男	久保田　順一郎	鶴田　智之
	中里　昌明	神宮　元	林　忠一	外丸　明
	佐藤　克則	田子　博雄	今井　隆雄	星名　建市
	金子　渡	後藤　一浩	増田　吉彦	
委員長	風谷　英隆			
副委員長	藤井　隆	干川　多賀幸		
委員	野崎　千春	関根　章	堀内　律子	山下　徹也
	柳下　和慶	竹内　洋輔	谷本　歩実	大西　勝敬
	濱谷　公宏	大日方　邦子	山崎　郁	湯田　淳
	三宮　恵利子	宮原　知子	千葉　浩次	小佐野　貴子
	菊池　毅彦	土橋　徹	深井　靖士	大川　好和
	鈴木　みゆき	半田　正博	遠藤　成宏	打谷　桂子

選 手 団

参加人員一覧表
都道府県選手団名簿
視察員名簿

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会 参加人員一覧表

No.	都道府県	本部役員							選手・監督																										
									スピード						ショートトラック						フィギュア						アイスホッケー				合計	視察員	総計
		団長	副団長	総監督	総務	顧問	トレーナードクター	計	監督	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子	計	監督	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子	計	監督	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子	計	監督	成年男子	少年男子	計			
1	北海道	1	2	2	7	1	2	15	4	8	8	8	8	36	2			1	1	4	4	2	2	2	2	12	2	16	16	34	101		101
2	青森県	1	1	1	3		1	7	3	7	8	4	4	26	1	1				2	3		2	2	2	9	2	16	16	34	78	8	86
3	岩手県	1	1	1	2	3	2	10	2	6	4	4	1	17													1	16		17	44	4	48
4	宮城県	1	3	2	1	1	2	10	1		1	1	4	7	3	4		2	1	10	2			2	2	6	2	16	16	34	67	3	70
5	秋田県		1		2		1	4	2	1		4		7																	11		11
6	山形県	1	1	1	2		1	6	(1)2	5	2	3	1	13																	19		19
7	福島県	1		1	3		1	6	2	5	5		1	13													1	16		17	36	2	38
8	茨城県	1	1	1	6		1	10	2	4		1	1	8							1	2				3					21		21
9	栃木県	1	1	1	1		1	5	2	3	1	3	1	10	2			2	2	6	1		2			3	2	16	16	34	58	3	61
10	群馬県	1		1	1		2	5	4	8	8	8	5	33	2	5	5	2		14	2	2		2		6					58		58
11	埼玉県	1	3	1	3		2	10	2	8		2		12	2			1	1	4	3	2	2	2	2	11	2	16	16	34	71	3	74
12	千葉県	1		1	2	5	1	10	1	4				5							4	2	2	2	2	12	1	16		17	44	3	47
13	東京都	1	2	1	3	8	4	19	1	5	1			7	2	3	4	1		10	4	2	2	2	2	12	2	16	15	33	81	3	84
14	神奈川県	1	2	1	9		1	14	2	8	1			11	1	4	4	2	2	13	4	2	2	2	2	12	2	16	16	34	84	3	87
15	山梨県	1		1	3	1	3	9	4	8	6	8	4	30	(1)1	5	4	1		11											50	7	57
16	新潟県	1	1	1	1	1	1	6							1			1		2	1			2		3					11		11
17	長野県	1	2	1	6	6	4	20	4	8	8	8	8	36	2	5	1	1	2	11	1				2	3	2	16	12	30	100	20	120
18	富山県	1	1	1	1	3	1	8	1		4			5	2		1	1		4							1	16		17	34		34
19	石川県	1		1		5	1	8							1	1				2	1	2				3					13		13
20	福井県	1		1	2		1	5							1	1				2							1	16		17	24	3	27
21	静岡県	1	1	1	1	3	1	8							1			2		3	1				2	3					14	3	17
22	愛知県	1	1	1	3		3	9	2		1	4		7	2	5	5			12	3	2	2	2	2	11	1	16		17	56	1	57
23	三重県	1	1	1	1		1	5	(1)	3				3																	8	3	11
24	岐阜県	1	1	1	1	3	1	8	4	6	3	7	5	25																	33	3	36
25	滋賀県	1	1	1	8	2	3	16	1	4	2	4		11	1	5	5	2	1	14	2	2	2			6	1		16	17	64	3	67
26	京都府	1	1	1	7		1	11							2	5	4			11	4	2	2	2	2	12	1	16		17	51	3	54
27	大阪府	1	1	1	3	1	1	8							1	5	3	2	1	12	4	2	2	2	2	12	2	16	13	31	63		63
28	兵庫県		4	1	4		1	10	2	1	2	3	1	9	4	5	5	1	2	17	4	2	2	2	2	12	1	16		17	65	3	68
29	奈良県																																
30	和歌山県	1	4			3	1	9																			1	16		17	26		26
31	鳥取県	1	3	1	2	5	1	13							1	1				2	1		2			3					18		18
32	島根県	1			2		1	4							1	1				2											6		6
33	岡山県	1	3	1	5		4	14							(1)1	1	4	1	1	8	2	2	2	2	2	10	(1)1	16	13	30	62		62
34	広島県	1	1		3	2	1	8							1	1	1	1		4	2	2	2			6	1	16		17	35		35
35	山口県																																
36	香川県	1	(1)	1	2		1	5							1	1				2	2			2	2	6	1	15		16	29	3	32
37	徳島県		1		3		1	5	1	1				2																	7	1	8
38	愛媛県	1		1			1	3							1	4				5							1	16		17	25		25
39	高知県																																
40	福岡県		1	1	4	6	2	14	1			2	1	4	(1)1	5	4	2	2	14	4	2	2	2	2	12	2	16	12	30	74	3	77
41	佐賀県																																
42	長崎県																																
43	熊本県	1			1		2	4							(1)1	4	1	1	1	8							2	16	8	26	38		38
44	大分県		1	1	2		1	5							1	1				2											7		7
45	宮崎県	1	1	1			2	5	1	1				2																	7		7
46	鹿児島県	1			3			4																			1	16		17	21		21
47	沖縄県	1	1		1		1	4																			1	16		17	21		21
合計		37	49	36	114	59	64	359	51	104	65	74	45	339	43	73	51	27	17	211	60	32	32	32	32	188	38	415	185	638	1735	88	1823

※奈良県、山口県、高知県、佐賀県、長崎県は不参加。
※（）内の数は兼任のためカウントしない。

都道府県選手団名簿

北　海　道

団長	森野和泰	（公財）北海道スポーツ協会副会長
副団長	生島典明	（公財）北海道スポーツ協会副会長
副団長	笠師久美子	（公財）北海道スポーツ協会副会長
総監督（スケート競技）	千葉浩次	（一財）北海道スケート連盟副会長
総監督（アイスホッケー競技）	外崎一馬	（一財）北海道アイスホッケー連盟会長
総務（スケート競技）	梅谷正	（一財）北海道スケート連盟事務局長
総務（アイスホッケー競技）	工藤聖行	（一財）北海道アイスホッケー連盟事務局次長
総務	吉田丘	（公財）北海道スポーツ協会事務局次長兼総務・会計課長
総務	近藤哲郎	（公財）北海道スポーツ協会競技スポーツ課長
総務	千葉智史	（公財）北海道スポーツ協会競技スポーツ課長補佐
総務	織田夏那	（公財）北海道スポーツ協会競技スポーツ課主事
総務	酒井隆	（公財）北海道スポーツ協会事務局長
帯同医	金子知	（公財）北海道スポーツ協会スポーツ科学委員会委員
帯同医	渡邉耕太	（公財）北海道スポーツ協会スポーツ科学委員会委員
顧問	荒川裕生	（公財）北海道スポーツ協会会長

スピード

成年男子

監督	榊稔	（一財）北海道スケート連盟
選手	大島颯己	オカモトグループ
選手	村上右磨	髙堂建設（株）
選手	山本悠乃	日本大学
選手	久保向希	オカモトグループ
選手	藤中秀斗	高崎健康福祉大学
選手	林拓磨	専修大学
選手	菊池健太	専修大学
選手	立花英太郎	専修大学

成年女子

監督	白幡圭史	北海道帯広南商業高等学校（教）
選手	軍司愛梨	日本体育大学
選手	阿良美希	高崎健康福祉大学
選手	清水彩花	高崎健康福祉大学
選手	河原莉緒	早稲田大学
選手	久保杏奈	（株）JTB
選手	森野こころ	日本体育大学
選手	鈴木柊香	早稲田大学
選手	瀧上つくし	群馬トヨペット

少年男子

監督	持田あかり	白樺学園高等学校（教）
選手	阿部春琉斗	駒澤大学附属苫小牧高等学校
選手	軍司冬馬	白樺学園高等学校
選手	横山颯介	白樺学園高等学校
選手	久保颯大	白樺学園高等学校
選手	日下賢将	北海道帯広三条高等学校
選手	小坂陽汰	北海道池田高等学校
選手	細川晃太郎	北海道帯広柏葉高等学校
選手	坂野誠道	白樺学園高等学校

少年女子

監督	後藤陽	北海道帯広三条高等学校（教）
選手	奥秋静子	北海道帯広三条高等学校
選手	笹渕和花	北海道帯広南商業高等学校
選手	今井柊嘉	北海道帯広農業高等学校
選手	田畑妃毬	駒澤大学附属苫小牧高等学校
選手	山田怜歩	北海道帯広三条高等学校
選手	西川想乃	北海道帯広三条高等学校
選手	重堂羽南	北海道帯広南商業高等学校
選手	小島楓	北海道帯広三条高等学校

ショートトラック

少年男子

監督	山手新太郎	北海道釧路北陽高等学校（教）
選手	島田創史	札幌市立向陵中学校

少年女子

監督	堀未来	北海道釧路鶴野支援学校（教）
選手	濱田ひまり	札幌市立真駒内曙中学校

フィギュア

成年男子

監督	齊藤有沙	標茶町立沼幌小学校（教）
選手	坪井聖弥	苫小牧市役所
選手	岩野颯太	邦和みなとスケート部

成年女子

監督	玉田夏菜	北海道庁
選手	木南沙良	早稲田大学
選手	中本有咲	山梨学院大学

少年男子

監督	伊藤蘭	（株）オンワード樫山
選手	西本那音	北海道芽室高等学校
選手	武田結仁	苫小牧市立苫小牧東中学校

少年女子

監督	高村邦子	（一財）北海道スケート連盟
選手	岩本愛子	駒澤大学附属苫小牧高等学校
選手	加藤杏望	札幌第一高等学校

アイスホッケー

成年男子

監督			池田鉄也	（一財）帯広市文化スポーツ振興財団
GK	30		山口連	（株）テツゲン室蘭支店
GK	33		高橋勇海	（株）ダイナックス
DF	2		鍛治優輝	（株）ダイナックス
DF	5		田畑秀也	（株）スガテック
DF	6	C	横山恭也	幌清（株）室蘭本社
DF	7		芳賀陽介	王子コンテナー（株）釧路工場
DF	8	A	大場大	（株）ダイナックス
FW	9		中村海大	濱野鋼業（株）
FW	10		嶋野瑛心	大同電設（株）
FW	11	A	阿部魁	新和産業（株）
FW	12		徳田滉也	（株）ダイナックス
FW	13		府中祐也	（株）ダイナックス
FW	14		脇本直迪	大和工業（株）室蘭事業所
FW	15		矢島翔吾	（株）ダイナックス
FW	16		鈴木雄大	（同）協和警備
FW	17		工藤翔介	日鉄テックスエンジ（株）

少年男子

監督			山田佑哉	（有）マコト石材
GK	23		工藤授	駒澤大学附属苫小牧高等学校
GK	24		大澤銀聖	白樺学園高等学校
DF	6	C	工藤秀生	北海道清水高等学校
DF	13		伊藤一海	武修館高等学校
DF	15		大工原澪央	北海道清水高等学校
DF	18		鈴木晄	武修館高等学校
DF	21		石塚弘人	北海道清水高等学校
FW	7		碇谷隼人	駒澤大学附属苫小牧高等学校
FW	8		一二三蒼太	北海道清水高等学校
FW	9		菅原流聖	白樺学園高等学校
FW	10		石川大翔	武修館高等学校
FW	11	A	関椋太	武修館高等学校
FW	12		伊藤周透	武修館高等学校
FW	16		下坪丈馬	北海道清水高等学校
FW	19	A	中谷采士郎	駒澤大学附属苫小牧高等学校
FW	20		村上太一	白樺学園高等学校

青　森　県

団長	米内正明	公益財団法人青森県スポーツ協会　副会長
副団長	田島幹二	青森県アイスホッケー連盟　副会長
総監督	岡田英	一般社団法人青森県スケート連盟　会長
総務	田中潤	公益財団法人青森県スポーツ協会　主幹
総務	木村涼一	公益財団法人青森県スポーツ協会　主査
総務	森進一	公益財団法人青森県スポーツ協会　主事
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	佐藤英樹	青森県スポーツドクターの会　副会長

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	村崎匡裕	学校法人光星学院(職)
選手	山本大史	八戸市スケート協会
選手	富岡真望	八戸学院大学
選手	石岡良介	日本大学
選手	今村龍信	日本体育大学
選手	小針悠聖	八戸学院大学
選手	黒岩心	八戸学院大学
選手	佐々木海地	法政大学

成年女子

監督	船場亜希	八戸学院大学(職)
選手	大岩未奈美	プライフーズ株式会社
選手	渡邊咲良	八戸学院大学
選手	木村咲映	八戸学院大学
選手	島くるみ	八戸学院大学
選手	下村璃々	高崎健康福祉大学
選手	沢野心悠	八戸学院大学
選手	根城理実	日本体育大学
選手	木幡結比	八戸学院大学

少年男子

監督	佐々木謙二	八戸市庁
選手	久保悠	青森県立八戸西高等学校
選手	村上雄太	青森県立八戸西高等学校
選手	佐藤颯馬	青森県立八戸西高等学校
選手	石岡宏介	八戸市立下長中学校

少年女子

監督	佐々木謙二	八戸市庁
選手	吉田愛実	青森県立八戸高等学校
選手	長根結芽	八戸学院光星高等学校
選手	木村由茉	青森県立八戸東高等学校
選手	上田千聖	八戸学院光星高等学校

シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク

成年男子

監督	尾崎光男	青森県立八戸西高等学校(教)
選手	毛利信太郎	サクサシステムエンジニアリング株式会社

フ　ィ　ギ　ュ　ア

成年女子

監督	新山奈緒子	生活協同組合コープあおもり
選手	渡辺倫果	法政大学
選手	聖前埜乃華	東北福祉大学

少年男子

監督	畠山行雄	青森県立八戸商業高等学校(教)
選手	田名部飛至也	八戸学院光星高等学校
選手	堀野伊織	おいらせ町立木ノ下中学校

少年女子

監督	竹内明美	八戸市立白銀中学校(教)
選手	藤原愛菜	八戸学院光星高等学校
選手	工藤緒心	八戸市立第一中学校

ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー

成年男子

監督			澤口雄次	青い森信用金庫
ＧＫ	1		月舘悠汰	日本大学
ＧＫ	2		吉田尋	明治大学
ＤＦ	4		澤口輝	中央大学
ＤＦ	5		蛯名正博	日本東海ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾍﾟｰﾊﾟｰｻﾌﾟﾗｲ株式会社
ＤＦ	6		最上義崇	青い森信用金庫
ＤＦ	8		三浦秀瑛	法政大学
ＤＦ	15	A	堀内暢	株式会社吉田産業
ＦＷ	9		大久保魁斗	東洋大学
ＦＷ	12		川岸丈	八戸学院大学
ＦＷ	13		佐々木清吉	明治大学
ＦＷ	14		川岸潤	ワイエス株式会社
ＦＷ	16	C	武田裕大	八戸学院大学（職）
ＦＷ	17		大久保雅斗	東洋大学
ＦＷ	19	A	武尾秀康	TOTAL CAR SHOP LUCKY
ＦＷ	20		亀本純門	明治大学
ＦＷ	22		坂本渓太	株式会社吉田産業

少年男子

監督			澤口誠介	株式会社コンテック
ＧＫ	1		壬生仁	青森県立八戸工業高等学校
ＧＫ	49		須藤大晴	八戸工業大学第一高等学校
ＤＦ	26		藤田亘達	八戸工業大学第一高等学校
ＤＦ	27		黒沼克弥	八戸工業大学第一高等学校
ＤＦ	30		熊野汐夢	八戸工業大学第一高等学校
ＤＦ	34		吉本恭平	八戸工業大学第一高等学校
ＤＦ	39	A	川村知輝	青森県立八戸工業高等学校
ＦＷ	23		中島蒼介	青森県立八戸工業高等学校
ＦＷ	29		玉舘永慎	八戸工業大学第一高等学校
ＦＷ	33		松橋佑真	八戸工業大学第一高等学校
ＦＷ	35		山子裕大	青森県立八戸工業高等学校
ＦＷ	41	A	河村魁人	青森県立八戸工業高等学校
ＦＷ	42		松本学	八戸学院光星高等学校
ＦＷ	45	C	米田将騎	八戸工業大学第一高等学校
ＦＷ	46		中村慈瑛	八戸工業大学第一高等学校
ＦＷ	47		鈴木稜大	八戸工業大学第一高等学校

岩　手　県

団長	竹田浩久	岩手県スケート連盟会長
副団長	谷上淳	岩手県アイスホッケー連盟会長
総監督	谷藤節雄	岩手県スポーツ協会副会長兼理事長
総務	千葉信彦	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課
総務	片岡将一	岩手県スポーツ協会業務課長
ドクター	小守林靖一	岩手県スポーツ協会スポーツ医・科学委員
AT	髙橋一男	岩手県スポーツ協会スポーツ医・科学委員
スポーツファーマシスト	杉山育美	岩手県スポーツ協会スポーツ医・科学委員
顧問	松岡寛樹	岩手県アイスホッケー連盟理事長
顧問	米内紘正	岩手県スケート連盟顧問

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	森永一帆	公益財団法人盛岡市スポーツ協会
選手	松井大和	株式会社シリウス
選手	松津秀太	株式会社シリウスEHC
選手	山口知己	株式会社テレビ岩手
選手	横沢直太郎	株式会社やまびこ
選手	一本木弘輝	岩手大学
選手	金子直樹	山梨学院大学

成年女子

監督	森永一帆	公益財団法人盛岡市スポーツ協会

選手			沢　野　心　想	日本体育大学
選手			立　花　姫星々	日本体育大学
選手			三　浦　　陽	八戸学院大学
選手			星　野　帆乃華	岩手県立盛岡農業高等学校（教）
少年男子				
監督			小　林　由美子	岩手県立盛岡農業高等学校（教）
選手			松　本　倫太郎	岩手県立盛岡農業高等学校
選手			武　田　大　飛	岩手県立盛岡農業高等学校
選手			大　峠　莉　輝	岩手県立盛岡工業高等学校
選手			植　津　宏　斗	岩手県立盛岡工業高等学校
少年女子				
監督			小　林　由美子	岩手県立盛岡農業高等学校（教）
選手			武　田　愛　生	岩手県立盛岡農業高等学校
ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー				
成年男子				
監督			米　澤　徳　久	岩手ヤクルト販売株式会社
ＧＫ	33		清　水　航　央	トヨタカローラ岩手株式会社
ＤＦ	10		菅　野　剣　太	日本たばこ産業株式会社
ＤＦ	11		及　川　隆　寿	岩手医科大学
ＤＦ	12		高　橋　リック	宮古市立津軽石中学校（職）
ＤＦ	21		古　舘　旺一郎	専修大学
ＤＦ	28	C	清　水　凌　央	ホシザキ東北株式会社
ＤＦ	29	A	武　石　賢　弥	カメイ株式会社
ＦＷ	14		深　谷　駿　介	三菱オートリース株式会社
ＦＷ	15		南　　海　靖	株式会社ミナミ
ＦＷ	16		鈴　木　大　空	日本農薬株式会社
ＦＷ	19		本　堂　将　汰	株式会社中舘建設
ＦＷ	23		佐　藤　　諒	専修大学
ＦＷ	24		木　村　陽　斗	立命館大学
ＦＷ	25	A	南　　慧	ガートナージャパン株式会社
ＦＷ	26		青　木　諒　大	青山学院大学
ＦＷ	27		金　子　凌　大	合同会社BCM

宮　城　県

団長			千　田　健　一	公益財団法人宮城県スポーツ協会　会長
副団長			遠　藤　信　哉	公益財団法人宮城県スポーツ協会　理事長
副団長			赤　間　弘　記	宮城県スキー連盟　会長
副団長			猪　野　　信	宮城県アイスホッケー連盟　会長
総監督			及　川　功次郎	公益財団法人宮城県スポーツ協会スポーツ推進部長
総監督			熊　谷　幸　一	公益財団法人宮城県スポーツ協会事務局長
総務			五十嵐　尚　平	公益財団法人宮城県スポーツ協会スポーツ推進部競技スポーツ推進課課長補佐
帯同医			米　田　麻　美	公益財団法人宮城県スポーツ協会スポーツドクター
帯同AT			横　山　寛　子	公益財団法人宮城県スポーツ協会
顧問			見　田　茂　紀	宮城県企画部スポーツ振興課長
ス　ピ　ー　ド				
成年女子				
監督			佐々木　　遵	東北高等学校（教）
選手			金　井　愛　未	八戸学院大学
少年男子				
監督			佐々木　　遵	東北高等学校（教）
選手			足　利　海　音	塩釜高等学校
少年女子				
監督			佐々木　　遵	東北高等学校（教）
選手			高　橋　優里愛	東北高等学校
選手			金　井　天　音	東北高等学校
選手			白　岩　桃　実	東北高等学校
選手			新　沼　清　夏	古川高等学校
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク				
成年男子				
監督			白　岩　昌　浩	株式会社ドコモCS東北
選手			下　山　和　也	大和町立大和中学校（教）
選手			後　藤　大　誠	株式会社バイタルネット
選手			小　山　晃　生	法政大学
選手			佐々木　寛　太	山梨学院大学
少年男子				
監督			佐々木　麻由子	株式会社イズミテクノ宮城工場
選手			田　中　達　也	東北高等学校
選手			佐々木　陽　介	仙台市立岩切中学校
少年女子				
監督			田名部　　悟	日本郵便株式会社
選手			佐々木　千　紘	東北高等学校
フ　ィ　ギ　ュ　ア				
少年男子				
監督			麻　本　智　幸	仙台市ガス局
選手			小　山　蒼　斗	仙台市立七北田中学校
選手			本　田　大　翔	東北高等学校
少年女子				
監督			伊　藤　房　子	日信防災株式会社
選手			常　田　香　穏	東北高等学校
選手			吉　田　け　い	常盤木学園高等学校
ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー				
成年男子				
監督			早　坂　利　夫	株式会社ソノベ
ＧＫ	33		児　玉　陽　輝	株式会社大塚商会
ＤＦ	3		及　川　温　大	黒川地域行政事務組合消防本部
ＤＦ	5		大久保　勇　汰	大東文化大学
ＤＦ	7	C	髙　橋　　峻	株式会社協
ＤＦ	10		小野寺　悠　介	カメイ株式会社
ＤＦ	11	A	今　村　雄太朗	ソニー生命保険株式会社
ＤＦ	15		髙　橋　信　博	髙橋丸信工務店
ＤＦ	18	A	藤　井　秀　悟	立命館大学
ＦＷ	4		ミキシェーン　豪	日本体育大学
ＦＷ	8		三　瓶　日和汰	日本体育大学
ＦＷ	9		早　坂　将　利	カメイ株式会社
ＦＷ	12		残　間　雅　彦	合同会社ヨシダ
ＦＷ	13		楡　井　祐　祥	アンクル株式会社
ＦＷ	14		中　條　　廉	積水ハウス株式会社
ＦＷ	16		髙　玉　祢　央	東北学院大学
ＦＷ	17		目　黒　爽　太	有限会社新興電気通信
少年男子				
監督			嘉　悦　一　壽	東北高等学校（教）
ＧＫ	33		石　井　漣之介	東北高等学校
ＤＦ	4		渡　辺　瑛　介	東北高等学校
ＤＦ	6		菅　原　寛　介	東北高等学校
ＤＦ	8	C	角　田　哲　平	東北高等学校
ＤＦ	9		髙　橋　璃　登	東北高等学校
ＤＦ	13		大　山　兼　人	東北高等学校
ＤＦ	15		遠　山　将　大	東北高等学校
ＦＷ	1		佐　藤　映　心	東北高等学校
ＦＷ	3		関　向　智　也	東北高等学校
ＦＷ	5		渡　邊　琥　大	東北高等学校
ＦＷ	10		長　井　亮　磨	東北高等学校
ＦＷ	11		古　澤　珂　生	東北高等学校
ＦＷ	12	A	石　原　琉　唯	東北高等学校
ＦＷ	14		畠　山　希　望	東北高等学校
ＦＷ	17	A	加　藤　立　樹	東北高等学校
ＦＷ	18		上　野　紘　大	東北高等学校

秋　田　県

副団長	岩谷政良	
本部総括	門間兵悦	事務局長
総務	佐藤　興	競技力向上対策課　課長
AT	長谷川弘一	

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	森　哲平	秋田県庁
選手	渡邉貴登	秋田大学

少年男子

監督	島本知克	秋田県立秋田中央高等学校（教）
選手	齊藤匡哉	秋田県立秋田中央高等学校
選手	長谷川太一	秋田県立秋田中央高等学校
選手	佐藤天真	秋田県立秋田中央高等学校
選手	松田泰聖	秋田市立御野場中学校

山　形　県

団長	逸見良昭	山形県スポーツ協会　副会長
副団長	奥山雅信	山形県スポーツ協会　常務理事兼事務局長
総監督	遠藤和典	山形県スケート連盟　会長
総監督代行	佐藤重実	山形県観光文化スポーツ部スポーツ振興課競技力向上・アスリート育成室室長
総務	石澤幸太	山形県観光文化スポーツ部スポーツ振興課競技力向上・アスリート育成室競技力向上主査
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	松田雅彦	山形県スポーツ協会　帯同ドクター

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	小野　俊	山形県立山形中央高等学校（教）
選手	小谷駿太朗	日本体育大学
選手	東海林寛右	明治大学
選手	小谷謙太朗	日本体育大学
選手	鈴木藍成	日本体育大学
選手	小野　俊	山形県立山形中央高等学校（教）

成年女子

監督	石井　環	公益財団法人　山形県スポーツ協会
選手	鈴木杏菜	上山市立中川小学校（教）
選手	高橋美生	大東文化大学

少年男子

監督	遠藤　大	山形市消防本部
選手	小谷瞭太朗	山形県立山形中央高等学校
選手	佐々木康介	山形県立山形中央高等学校
選手	和田禮生	山形県立山形中央高等学校

少年女子

監督	石井　環	公益財団法人　山形県スポーツ協会
選手	石岡文那	山形県立山形中央高等学校

福　島　県

団長	鈴木優樹	福島県アイスホッケー連盟会長
総監督	穐本哲哉	福島県文化スポーツ局スポーツ課長
監督	飯塚　悟	公益財団法人福島県スポーツ協会事務局長
総務	星　祐司	福島県文化スポーツ局スポーツ課主任指導主事
総務	植田浩司	福島県文化スポーツ局スポーツ課指導主事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	吉田勝浩	公益財団法人福島県スポーツ協会医・科学委員

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	高橋健也	福島県立郡山北工業高等学校（教）
選手	古川　耀	株式会社東日本地質設計
選手	渡邉　晟	株式会社福島マツダ
選手	増子和希	福島県スケート連盟
選手	増子知希	福島県スケート連盟
選手	山崎銀河	福島県スケート連盟

成年女子

監督	黒澤政弘	福島県立福島商業高等学校（教）
選手	秋山めぐ	福島大学
選手	秋山光希	郡山市立安積第二小学校（教）
選手	安田彩夏	福島県スケート連盟
選手	清水　凜	早稲田大学
選手	木田綾音	陸上自衛隊

少年女子

監督	高橋健也	福島県立郡山北工業高等学校（教）
選手	藏田穂乃花	福島県立郡山北工業高等学校

ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー

成年男子

監督			水野英暢	郡山市立熱海中学校（教）
ＧＫ	30		佐藤永和	佐藤防災電設
ＧＫ	33		竹内　魁	福島県アイスホッケー連盟
ＤＦ	8		鈴木博敦	東京消防庁
ＤＦ	9		中村卓矢	ゼビオ株式会社
ＤＦ	19		石橋嶺太	株式会社宮本冷機郡山営業所
ＤＦ	22		佐藤秀広	アムリタホールディングス株式会社富田温泉デイサービスセンター
ＤＦ	44		大内康裕	ゼビオ株式会社
ＦＷ	11		荒城啓介	ゼビオ株式会社
ＦＷ	12	A	本田和暉	ゼビオ株式会社
ＦＷ	13		家久来祐輝	株式会社増田医科器機舞鶴支店
ＦＷ	14		佐藤大起	郡山地方広域消防組合郡山消防本部　田村消防署三春分署
ＦＷ	15		高橋皓介	ゼビオ株式会社
ＦＷ	16		小松嵩弥	エーザイ株式会社
ＦＷ	17		藤巻達光	日本大学　工学部
ＦＷ	18		早坂康汰	日綜産業福島営業所
ＦＷ	21	C	鈴木秀宜	有限会社マルス鈴木青果

茨　城　県

団長	柳橋常喜	副会長
副団長	久野　篤	加盟団体副会長
総監督	藤田知巳	専務理事
総務	戸田実加	茨城県教育庁学校教育部保健体育課課長補佐（総括）
総務	江連昌治	事業課長
総務	田城真一	茨城県教育庁学校教育部保健体育課課長補佐
総務	中口直仁	指導主事
総務	茂呂允文	指導主事
総務	中條文樹	茨城県教育庁学校教育部保健体育課指導主事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	向井直樹	スポーツ医・科学委員会総括委員長

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	鈴木貴之	日立市多賀農業協同組合
選手	小野寺峻一	独立行政法人日本スポーツ振興センター
選手	髙橋孝汰	日本管材センター株式会社
選手	神山由良	工学院大学
選手	澤　勇気	山梨学院大学

少年男子

監督	吉澤一哉	茨城県立佐和高等学校(教)
選手	吉岡祐希	茨城県立佐和高等学校

少年女子

監督	吉澤一哉	茨城県立佐和高等学校(教)
選手	松本芽唯	ひたちなか市立勝田第三中学校

フ　ィ　ギ　ュ　ア

成年男子

監督			山崎真衣	茨城県立佐和高等学校(教)
選手			坂東凛	東洋大学
選手			畠山悠汰	茨城大学

栃木県

団長			福田富一	(公財)栃木県スポーツ協会　会長
副団長			石松英昭	(公財)栃木県スポーツ協会　理事長
総監督			山形信之	
総務			北條俊明	(公財)栃木県スポーツ協会常務理事兼事務局長
総務(スポーツドクター)			矢島久敬	

スピード

成年男子

監督			片山友行	日光殿堂案内協同組合
選手			小川拓朗	(公財)栃木県スポーツ協会
選手			渡邉拓	三井マネジメント(株)
選手			湯澤大翔	大東文化大学

成年女子

監督			片山友行	日光殿堂案内協同組合
選手			上鹿渡双葉	(公財)栃木県スポーツ協会

少年男子

監督			阿久津竜平	栃木県立日光明峰高等学校(教)
選手			宇賀神舞丈	栃木県立日光明峰高等学校
選手			藤田將永	栃木県立鹿沼東高等学校
選手			田鍋祥太郎	栃木県立宇都宮高等学校

少年女子

監督			阿久津竜平	栃木県立日光明峰高等学校(教)
選手			上林舞子	栃木県立宇都宮女子高等学校

ショートトラック

少年男子

監督			野尻大海	宇都宮スケート協会
選手			木村朋暉	栃木県立宇都宮白楊高等学校
選手			木村宙暉	栃木県立宇都宮白楊高等学校

少年女子

監督			平石貴之	宇都宮スケート協会
選手			並木碧泉	栃木県立宇都宮中央高等学校
選手			木村環日	栃木県立宇都宮中央高等学校

フィギュア

成年女子

監督			岡本直美	(一財)日光市公共施設振興公社
選手			北條楓	法政大学
選手			芦塚明日佳	東北大学

アイスホッケー

成年男子

監督			萩原優吾	日光市役所
GK	1		龍翔太郎	(株)T&C
DF	4		駒田時亜	東洋大学
DF	5		神山翔琉	日本体育大学
DF	6		小平藍太郎	東洋大学
DF	7		福田龍太	東洋大学
DF	9		髙木聖大	栃木県アイスホッケー連盟
DF	20		赤澤朋哉	法政大学
FW	8		徳光陸	三井物産(株)
FW	10		柚木辰徳	東洋大学
FW	11		唐津大輔	(医)中山会宇都宮記念病院
FW	12		齋藤輝	日本体育大学
FW	13		清水朝陽	早稲田大学
FW	14		宮本明朗	鹿沼市役所
FW	16		井上東吾	河淳(株)
FW	17		寺内理雲	明治大学
FW	18		古橋尚哉	古河電気工業(株)

少年男子

監督			中西翔一	栃木県立日光明峰高等学校(教)
GK	1		河合真言	栃木県立日光明峰高等学校
GK	2		長島聖周	宇都宮短期大学附属高等学校
DF	4		市田悠佑	栃木県立日光明峰高等学校
DF	6		谷津亮太朗	栃木県立日光明峰高等学校
DF	7		大橋晴仁	栃木県立日光明峰高等学校
DF	10		齋藤圭汰	栃木県立日光明峰高等学校
DF	20		星野綾人	栃木県立日光明峰高等学校
FW	3		大田雄心	栃木県立日光明峰高等学校
FW	9		菱沼巧雅	栃木県立日光明峰高等学校
FW	11		川村大悟	栃木県立日光明峰高等学校
FW	12	C	齋藤陽大	栃木県立日光明峰高等学校
FW	13		山崎太陽	栃木県立日光明峰高等学校
FW	14		齋藤詢汰	栃木県立日光明峰高等学校
FW	15		三木隆之介	栃木県立日光明峰高等学校
FW	17		手塚遥斗	栃木県立日光明峰高等学校
FW	19		三浦彩翔	栃木県立日光明峰高等学校

群馬県

団長			田子昌之	理事長
総監督			神久直巳	群馬県地域創生部スポーツ局スポーツ振興課　課長
総務			髙田勉	事務局長
帯同ドクター			宮澤誠	群馬県スポーツドクター協議会　会員
帯同AT			奥井友香	公益財団法人群馬県スポーツ協会アスレティックトレーナー

スピード

成年男子

監督			加部雅美	有限会社加部建築
選手			廣瀬勇太	高崎健康福祉大学
選手			横沢太希	高崎健康福祉大学
選手			土屋慶介	高崎健康福祉大学
選手			松本一成	高崎健康福祉大学
選手			市場翔太	高崎健康福祉大学
選手			千川脩太	TEAM FRONTIER
選手			市場椋也	高崎健康福祉大学
選手			土屋良輔	(株) メモリード

成年女子

監督			横沢公希	長野原町立長野原中学校 (教)
選手			古川幸希	高崎健康福祉大学
選手			小村唯	高崎健康福祉大学
選手			外ノ池彩恵	高崎健康福祉大学
選手			小野寺日菜	高崎健康福祉大学
選手			水戸咲良	高崎健康福祉大学
選手			奥秋智佳	高崎健康福祉大学
選手			瀬戸梨々華	高崎健康福祉大学
選手			重堂沙姫	高崎健康福祉大学

少年男子

監督			土屋賢祐	県立嬬恋高等学校 (教)
選手			山口撞親	前橋育英高等学校
選手			中島立惺	県立嬬恋高等学校
選手			山崎亜晄	県立嬬恋高等学校
選手			佐藤侑翔	県立嬬恋高等学校
選手			小此木悠貴	県立嬬恋高等学校
選手			加藤真輝	県立嬬恋高等学校
選手			依田大剛	県立嬬恋高等学校
選手			船場充嵩	県立嬬恋高等学校

少年女子

監督			黒岩千聖	(株) 友商

選手	千川　葵	県立嬬恋高等学校
選手	星　夢七	県立嬬恋高等学校
選手	関口　愛	県立嬬恋高等学校
選手	松宗咲良	嬬恋村立嬬恋中学校
選手	小針侑純	県立嬬恋高等学校
ショートトラック		
成年男子		
監督	大川好和	渋川市立伊香保小学校（教）
選手	青木龍之介	神奈川大学
選手	阿部恵大	中京大学
選手	清水悠太	立命館大学大学院
選手	清水勇斗	山手クリニック
選手	星　伯空	伊勢崎クラブ
成年女子		
監督	大川好和	渋川市立伊香保小学校（教）
選手	大川夏美	済生会前橋病院
選手	椚瀬あかり	高崎健康福祉大学大学院
選手	椚瀬ななみ	群馬県庁
選手	松津智千	高崎健康福祉大学
選手	山口楠生	高崎健康福祉大学
少年男子		
監督	石関祐樹	県立渋川特別支援学校（教）
選手	丸山左右吾	新島学園高等学校
選手	中澤奏仁	伊勢崎市立宮郷中学校
フィギュア		
成年男子		
監督	鈴木みゆき	無職
選手	田邊拓也	東洋大学
選手	塚田凌麻	中央大学
少年男子		
監督	平野夏帆	インストラクター
選手	佐々木陽人	前橋市立富士見中学校
選手	船内海希	高崎健康福祉大学高崎高等学校

埼　玉　県

団長	新井　彰	埼玉県スポーツ協会　副会長
副団長	久保正美	埼玉県スポーツ協会　専務理事
副団長	田口勝也	埼玉県スケート連盟　会長
副団長	佐々木康雄	埼玉県アイスホッケー連盟　会長
総監督	髙野正規	埼玉県県民生活部スポーツ振興課長
総務	大熊　聡	埼玉県県民生活部県民スポーツ文化局長
総務	富田晃光	埼玉県スケート連盟　事務局長
総務	工藤修平	埼玉県アイスホッケー連盟　強化委員
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	田沼優一	彩の国スポーツ推進パートナー
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	織田徹也	スポーツ科学委員
スピード		
成年男子		
監督	浅見芳弘	秩父看護専門学校（職）
選手	駒野智哉	大東文化大学
選手	平泉博貴	大東文化大学
選手	林　凌太朗	大東文化大学
選手	白川　弘	大東文化大学
選手	中捨朝陽	大東文化大学
選手	蟻戸丈生	大東文化大学
選手	黒岩修成	大東文化大学
選手	齊下功聖	大東文化大学
少年男子		
監督	西川洋充	東松山市立唐子小学校（教）
選手	濵崎修人	埼玉県立川越工業高等学校

選手	江原　輝	寄居町立寄居城南中学校
ショートトラック		
少年男子		
監督	松平秋子	川口市スケート連盟
選手	島村優太	埼玉栄高等学校
少年女子		
監督	奥野圭一郎	医療法人社団慈誠会　慈誠会記念病院
選手	奥野湖々奈	埼玉栄高等学校
フィギュア		
成年男子		
監督	西村尚美	浦和麗明高等学校（教）
選手	佐藤　駿	明治大学
選手	大島光翔	明治大学
成年女子		
監督	藤田早苗	川越市役所
選手	石田真綾	立教大学
選手	綾部花恋	東洋大学
少年男子		
監督	西村尚美	浦和麗明高等学校（教）
選手	大島佑翼	立教新座高等学校
選手	早川　潤	立教新座高等学校
少年女子		
監督	矢野ますみ	オトモア(株)
選手	千葉美乃花	埼玉栄高等学校
選手	藤沼聖空	埼玉栄高等学校
アイスホッケー		
成年男子		
監督		小澤秀二	埼玉県アイスホッケー連盟
ＧＫ	1		丹治大輝	サンエスサービス株式会社
ＤＦ	2	C	成瀬　翼	明治大学
ＤＦ	9		朝比奈大心	明治大学
ＤＦ	10		竹渕　舜	埼玉県立武道館
ＤＦ	12		馬場風諒	（株）リクルートスタッフィング
ＤＦ	15		岡田伊織	大東文化大学
ＤＦ	16		在家虎仁朗	株式会社 Tailor App
ＦＷ	3	A	神山太一	関西大学
ＦＷ	4		斎藤世龍	大東文化大学
ＦＷ	5	A	山村旭飛	法政大学
ＦＷ	6		上野懸勢	立教大学
ＦＷ	7		伊藤　総	日本体育大学
ＦＷ	8		渡辺力輝	明治大学
ＦＷ	11		毛塚大翔	大東文化大学
ＦＷ	13		塩野伊織	（株）一進建設
ＦＷ	14		小桑潤矢	明治大学
少年男子				
監督			関根久雄	埼玉県アイスホッケー連盟
ＧＫ	1		小林誉ノ介	埼玉栄高等学校
ＤＦ	8		川守田翔太	埼玉栄高等学校
ＤＦ	11		小島やまと	埼玉栄高等学校
ＤＦ	14		小船悠一郎	埼玉栄高等学校
ＤＦ	21		高橋　廉	埼玉栄高等学校
ＤＦ	26		山口晴太郎	埼玉栄高等学校
ＤＦ	32		齋藤匠太朗	埼玉栄高等学校
ＦＷ	3		桃井大和	埼玉栄高等学校
ＦＷ	6	C	杉本大洋	埼玉栄高等学校
ＦＷ	7		種市圭介	埼玉栄高等学校
ＦＷ	9	A	吉村壮一郎	埼玉栄高等学校
ＦＷ	13	A	北条怜央	埼玉栄高等学校
ＦＷ	15		酒本京太	埼玉栄高等学校
ＦＷ	17		赤藤蕾太	埼玉栄高等学校

ＦＷ	18		大川畑　功　稀	埼玉栄高等学校
ＦＷ	29		石　川　賛汰郎	埼玉栄高等学校

千　葉　県

団長	相　村　治　継	NPO法人千葉県スケート連盟理事長
総監督	引　木　裕　昭	千葉県アイスホッケー連盟理事長
総務	後　藤　宜　夫	（公財）千葉県スポーツ協会事務局長
総務	浅　野　博　允	千葉県環境生活部スポーツ・文化局競技スポーツ振興課主査
ドクター	土　屋　明　弘	（公財）千葉県スポーツ協会スポーツ医事・科学研究委員会委員
顧問	板　倉　由妃子	千葉県環境生活部スポーツ・文化局長
顧問	堀　内　青　波	NPO法人千葉県スケート連盟会長
顧問	内　田　悦　嗣	千葉県アイスホッケー連盟会長
顧問	岩　埜　直　史	千葉県環境生活部スポーツ・文化局競技スポーツ振興課長
顧問	赤　池　正　好	千葉県環境生活部スポーツ・文化局次長

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	椎　名　邦　仁	千葉県スケート連盟
選手	安　済　修　哉	自営
選手	濱　　圭　裕	法政大学
選手	山　本　慶　汰	法政大学
選手	三　輪　準　也	フィットラボ

フ　ィ　ギ　ュ　ア

成年男子

監督	中　村　　和	アクアリンクちばクラブ
選手	北　村　凌　大	日本大学
選手	廣　田　聖　幸	早稲田大学

成年女子

監督	福　屋　優　子	アクアリンクちばクラブ
選手	三　枝　知香子	日本大学
選手	小　成　日　和	日本大学

少年男子

監督	吉　岡　伸　彦	千葉県スケート連盟
選手	中　田　璃　士	中京大学付属中京高等学校
選手	周　藤　　集	ID学園高等学校

少年女子

監督	南　雲　百　恵	MFアカデミー
選手	中　井　亜　美	勇志国際高等学校
選手	今　関　友梨香	クラーク記念国際高等学校

ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー

成年男子

監督			島　田　雄　司	野口株式会社
ＧＫ	1		小笠原　　弥	渡辺パイプ株式会社
ＧＫ	20		須　藤　水　晶	藤木陸運株式会社
ＤＦ	3		坂　本　之　麿	大樹生命保険株式会社
ＤＦ	6		櫻　井　大　樹	株式会社シミズオクト
ＤＦ	7	A	新　井　遥　平	富士通株式会社
ＤＦ	12		佐　藤　正　志	株式会社　三井住友銀行
ＤＦ	14		田　所　日　季	陸上自衛隊
ＤＦ	18		金　子　直　樹	Fクリニック
ＦＷ	4		佐　藤　大　慈	株式会社MACNICA
ＦＷ	5		立　石　優　羽	立教大学
ＦＷ	8		河　田　隼　弥	パーソルキャリア株式会社
ＦＷ	9	C	木　場　優　樹	株式会社マイナビ
ＦＷ	11		平　山　茉　弥	東京情報大学
ＦＷ	16		辻　岡　英　貴	株式会社　ケイアンドケイエンタープライズ
ＦＷ	17	A	館　山　将　太	東京東信用金庫
ＦＷ	19		齊　藤　聖　也	立教大学

東　京　都

団長	山　本　　博	（公財）東京都スポーツ協会　会長
副団長	塩　見　清　仁	（公財）東京都スポーツ協会　理事長
副団長	新　田　俊　彦	（一社）東京都スケート連盟
総監督	江　守　秀　次	（公財）東京都アイスホッケー連盟　会長
総務	角　田　真　司	（公財）東京都スポーツ協会　専務理事兼事務局長
総務	中　村　賢　二	（公財）東京都スポーツ協会　副理事長
総務	横　川　将　也	（公財）東京都アイスホッケー連盟　副会長
顧問	中　川　冷　子	（一社）東京都スケート連盟　参与・事務局長
顧問	山　下　徹　也	（一社）東京都スケート連盟　副会長・普及部長
顧問	矢　作　直　也	（公財）東京都スポーツ協会　理事
顧問	髙　橋　祐　司	（公財）東京都スポーツ協会　理事
顧問	佐　藤　健　司	（公財）東京都スポーツ協会　理事
顧問	脇　山　久　親	（公財）東京都スポーツ協会　理事
顧問	下　村　一　之	（公財）東京都スポーツ協会　スポーツドクター
顧問	濱　中　一　輝	（公財）東京都スポーツ協会　スポーツドクター
顧問	石　山　修　盟	（公財）東京都スポーツ協会　アスレティックトレーナー
顧問	高　橋　　仁	（公財）東京都スポーツ協会　アスレティックトレーナー
顧問	渡　邉　知　秀	（公財）東京都スポーツ協会　理事
顧問	齊　藤　陽　睦	（公財）東京都スポーツ協会　理事

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督	久保田　政　樹	東京都立葛飾特別支援学校（教）
選手	鷲　尾　成　史	東京都下水道局
選手	鮫　川　友　希	日本大学
選手	齊　藤　幸　哉	日本大学
選手	船　崎　優　太	明治大学
選手	伊　藤　皐　稀	日本大学

成年女子

監督	久保田　政　樹	東京都立葛飾特別支援学校（教）
選手	道　見　花　恋	早稲田大学

シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク

成年男子

監督	小　山　友香里	株式会社ルームズ
選手	岩　佐　　暖	きらぼし銀行
選手	重　弘　喜　一	（株）共立メンテナンス
選手	梅　村　宏太朗	同志社大学

成年女子

監督	奥　田　国　典	(有)柏原工務店
選手	吉　田　　澪	(株)スワイン・エクステンション&コンサルティング
選手	内　川　奈　々	サテライトSC
選手	松　田　千　佳	大妻女子大学
選手	松　田　千　幸	学習院大学

少年男子

監督	小　山　友香里	株式会社ルームズ
選手	鬼　田　来　人	サテライトSC

フ　ィ　ギ　ュ　ア

成年男子

監督	竹　内　洋　輔	法政大学（教）
選手	菊　地　竜　生	明治大学
選手	鈴　木　楽　人	法政大学

成年女子

監督	小佐野　貴　子	(一社)東京都スケート連盟
選手	住　吉　りをん	ｵﾘｴﾝﾀﾙﾊﾞｲｵ／明治大学
選手	元　榮　愛　子	明治大学

少年男子

監督	久　納　洋　子	(株)ジェーシービー
選手	蛯　原　大　弥	駒場学園高等学校

選手			田中蓮音	星槎国際高等学校東京
少年女子				
監督			中村理奈	(一社)東京都スケート連盟
選手			髙木謠	東京女子学院高等学校
選手			奥野友莉菜	駒場学園高等学校
アイスホッケー				
成年男子				
監督			吉田隆介	ダイドードリンコアイスアリーナ
GK	1		渡邊周	明治大学
GK	61		須田泰斗	法政大学
DF	2	C	齊藤輝	法政大学
DF	3		茨城謙世	法政大学
DF	4	A	床勇大可	法政大学
DF	5		阿部颯	明治大学
DF	7		高田麟	東洋大学
FW	6		金子輝叶	法政大学
FW	8		山口凌	東洋大学
FW	10		笹沼葵	早稲田大学
FW	11		夏野晃輔	中央大学
FW	13	A	大竹広記	明治大学
FW	14		飯塚創哉	早稲田大学
FW	15		竹田颯汰	東洋大学
FW	16		小川唯斗	東洋大学
FW	21		花田匠	明治大学
少年男子				
監督			佐藤克己	公益財団法人東京都アイスホッケー連盟
GK	31		佐藤尊人	中央高等学院
GK	41		鷭田月輝夢	関東国際高等学校
DF	10		柳川健太朗	国際基督教大学高等学校
DF	12		青木春馬	拓殖大学第一高等学校
DF	13		角野巧知	本郷高等学校
DF	21	C	伊藤亜連	N高等学校
DF	23		網田悠太郎	立教新座高等学校
FW	11		柴田晃太郎	東京都立拝島高等学校
FW	14		中尾光稀	慶應義塾湘南藤沢高等部
FW	15		川口心暖	コロンビアインターナショナルスクール
FW	16	A	澤邉尚佑	明治大学付属中野高等学校
FW	17		塚本翔太	慶應義塾湘南藤沢高等部
FW	18	A	田村龍園	東京都立府中工科高等学校
FW	20		倉田晃佑	慶應義塾湘南藤沢高等部
FW	22		倉田隼佑	慶應義塾湘南藤沢高等部

神　奈　川　県

団長			泉水孝子	神奈川県スポーツ協会　副会長
副団長			宇垣静子	神奈川県スケート連盟　会長
副団長			三枝茂樹	神奈川県スポーツ協会　参与
総監督			中島透	神奈川県アイスホッケー連盟　理事長
総務			長谷部攝	神奈川県スポーツ協会　競技力向上委員会担当理事
総務			須貝謙治	神奈川県スポーツ協会　事務局長
総務			硲地正人	神奈川県スポーツ協会　主査
総務			櫻庭琴子	神奈川県スポーツ協会　主事
総務			平石一晃	
総務			大塚洋平	
総務			宮永七海	
総務			吉田崇	
総務			湯川直樹	
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ			藤谷博人	神奈川県スポーツ協会　スポーツ医科学委員会委員
スピード				
成年男子				
監督			塚越富夫	神奈川県スケート連盟
選手			所岳澄	日本体育大学
選手			山本敬太	日本体育大学
選手			引地朔野	日本体育大学
選手			篠原蓮人	日本体育大学
選手			浪岡大裕	日本体育大学
選手			北野陽翔	日本体育大学
選手			伊藤隼人	日本体育大学
選手			柏﨑皓貴	日本体育大学
成年女子				
監督			梅内康博	神奈川県スケート連盟
選手			小平美優瑠	日本体育大学
ショートトラック				
成年男子				
監督			齋藤篤	神奈川県スケート連盟
選手			石井桜汰	神奈川大学
選手			榛村慧	慶應義塾大学
選手			地主埜皇	神奈川大学
選手			千葉優輝	関西学院大学
成年女子				
監督			齋藤篤	神奈川県スケート連盟
選手			別所美和	東海大学
選手			松山雛子	富士通株式会社
選手			中山うらら	関西学院大学
選手			重弘恵	神奈川大学
少年男子				
監督			齋藤篤	神奈川県スケート連盟
選手			髙木省吾	県立生田東高等学校
選手			津堅光祐	相模原市立由野台中学校
少年女子				
監督			齋藤篤	神奈川県スケート連盟
選手			西岡美咲	県立相原高等学校
選手			桐生希	県立中央農業高等学校
フィギュア				
成年男子				
監督			山下千華子	神奈川県スケート連盟
選手			大久保政宗	法政大学
選手			志賀海門	法政大学
成年女子				
監督			松村ゆみ子	神奈川県スケート連盟
選手			青木祐奈	MFアカデミー
選手			髙橋舞	法政大学
少年男子				
監督			須賀真理子	神奈川県スケート連盟
選手			西野太翔	横浜市立神奈川中学校
選手			丹羽遥珂	目黒日本大学高等学校
少年女子				
監督			梅田輝	神奈川県スケート連盟
選手			杉本羽美	慶應義塾湘南藤沢高等学校
選手			八田琴子	白鵬女子高等学校
アイスホッケー				
成年男子				
監督			長谷川宜彦	株式会社　WEST
GK			多田圭之介	慶應義塾大学
GK			司馬侑徳	青山学院大学
DF			小島快	慶應義塾大学
DF			林陽汰	専修大学
DF			髙橋葵	青山学院大学
DF			松浦大貴	横浜市役所
DF			古戸凛	青山学院大学

FW	林　風汰	株式会社西武ホールディングス
FW	林　幹汰	早稲田大学
FW	北川海斗	法政大学
FW	荘　敬大	慶應義塾大学
FW	角丸陸斗	中央大学
FW	天明海太	明治大学
FW	西口開羅	アルフレッサ株式会社
FW	安藤直哉	JR東日本
FW	土田啓太	大和ハウス工業株式会社
少年男子		
監督	山田瑛史	Shangri-La Hotels Japan（株）
GK	山林慈英	慶應義塾高等学校
GK	北村晴樹	武相高等学校
DF	土井清太郎	慶應義塾高等学校
DF	大林　晴	慶應義塾高等学校
DF	遠山陽大	慶應義塾高等学校
DF	田中亮至	武相高等学校
DF	金子瑛徠	武相高等学校
FW	小島壮太	慶應義塾高等学校
FW	福谷豪大	慶應義塾高等学校
FW	田村勇和	慶應義塾高等学校
FW	冷水璃穏	慶應義塾高等学校
FW	村田慶介	慶應義塾高等学校
FW	山田展平	武相高等学校
FW	堀　旺亮	武相高等学校
FW	兼元　駿	武相高等学校
FW	石村虎太郎	慶應義塾湘南藤沢高等部

山　梨　県

団長	井出　仁	山梨県スポーツ協会　専務理事
総監督	小佐野若葉	
総務	堀内　進	
総務	辻　昌彦	山梨県スポーツ協会　スポーツ振興課長
総務	山田庸介	
顧問	河野秀樹	山梨県スポーツ協会　スポーツ医・科学委員会Dr部会部会委員
顧問	萩野哲男	山梨県スポーツ協会　スポーツ医・科学委員会Dr部会部会員
顧問	久津間健治	山梨県スポーツ協会　スポーツ医・科学委員会Dr部会部会員
顧問	窪田静則	
スピード		
成年男子		
監督	小俣聖麗奈	山梨県立やまびこ支援学校（教）
選手	大野遥輝	山梨学院大学
選手	佐々木蒼太	山梨学院大学
選手	小原伊織	小原農産
選手	堀内　大	神奈川大学
選手	朝比奈隆太	東洋大学
選手	倉澤伸太郎	法政大学
選手	山田哩久	東洋大学
選手	井上由貴緒	山梨学院大学
成年女子		
監督	羽田浩治	山梨県立やまびこ支援学校（教）
選手	中西琴菜	山梨学院大学
選手	杉浦早咲	日本体育大学
選手	菊池純礼	富士急行
選手	飯田明音	山梨学院大学
選手	松島未来	富士急行
選手	佐伯紅葉	山梨学院大学
少年男子		
監督	千葉瞭太郎	山梨県立富士北稜高等学校（教）
選手	大森栄司	山梨県立吉田高等学校
選手	遠山悠希	山梨県立吉田高等学校
選手	比嘉新来	山梨県立北杜高等学校
選手	雨宮　匠	山梨県立吉田高等学校
選手	小佐野清十郎	山梨県立吉田高等学校
選手	山中　颯	山梨県立吉田高等学校
選手	三浦友脩	山梨県立吉田高等学校
選手	原田　朗	山梨県立富士北稜高等学校
少年女子		
監督	在原綱樹	山梨県立吉田高等学校(教)
選手	田丸愛子	山梨県立北杜高等学校
選手	湯山綾香	山梨県立吉田高等学校
選手	上田真帆	山梨県立北杜高等学校
選手	櫻井満ちる	山梨県立北杜高等学校
ショートトラック		
成年男子		
監督	塩川和音	エムエイトSC
選手	古川　翼	山梨学院大学
選手	並木碧飛	山梨学院大学
選手	新井雄貴	エムエイトSC
選手	阿部瀧獅	山梨学院大学
選手	塩川和音	エムエイトSC
成年女子		
監督	篠原祐剛	山梨学院大学（教）
選手	水野葵由	山梨学院大学
選手	金原幹奈	山梨学院大学
選手	矢﨑結美子	山梨学院大学
選手	白岩千実	山梨学院大学
少年男子		
監督	篠原祐剛	山梨学院大学（教）
選手	矢﨑雅登	山梨学院高等学校

新　潟　県

団長	花角英世	（公財）新潟県スポーツ協会会長
副団長	柾木　太	
総監督	今西博一	（公財）新潟県スポーツ協会常務理事
総務	木村行男	（公財）新潟県スポーツ協会競技スポーツ課長
顧問	柄澤宏之	（公財）新潟県スポーツ協会専務理事
顧問	大森　豪	
ショートトラック		
少年男子		
監督	笹川淑樹	（株）新潟涌井
選手	内山遥斗	上越総合技術高等学校
フィギュア		
少年男子		
監督	松澤光代	新潟フィギュアクラブ
選手	岡本和彩	北越高等学校
選手	金子ヒロ	東京学館新潟高等学校

長　野　県

団長	林　泰章	長野県スポーツ協会　副会長
副団長	菊池毅彦	加盟団体役員
副団長	中村　慎	加盟団体役員
総監督	山岸文典	加盟団体役員
総務	田玉勝己	長野県スポーツ協会　幹事
総務	吉澤国将	長野県スポーツ協会　幹事
総務	田中義一	長野県スポーツ協会　幹事
総務	伊東一雄	長野県スポーツ協会　参事兼事務局長

総務	小林幸良	加盟団体役員
総務	太田ちひろ	長野県スポーツ協会　事務局次長兼地域スポーツ課長
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	山本亮	長野県スポーツ協会　スポーツドクター
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	森廣雅人	長野県スポーツ協会　スポーツドクター
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	瀬口達也	長野県スポーツ協会　スポーツドクター
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	加藤光朗	長野県スポーツ協会　スポーツドクター
顧問	中村宏平	長野県スポーツ協会　専務理事
顧問	堀江三定	長野県スポーツ協会　理事
顧問	加藤浩	長野県スポーツ協会　参与
顧問	北島隆英	長野県スポーツ協会　参与
顧問	土屋龍一郎	加盟団体役員
顧問	上原健治	加盟団体役員

スピード

成年男子

監督	野明弘幸	下諏訪向陽高等学校（教）
選手	山中大地	株式会社電算
選手	髙見澤匠冴	専修大学
選手	原眞尋	EXIE
選手	三井晃太	専修大学
選手	伊藤誠悟	長野県競技力向上対策本部
選手	菊原颯	明治大学
選手	今井寛人	日本体育大学
選手	松田臣二	高崎健康福祉大学

成年女子

監督	黒沢誠	佐久長聖高等学校（教）
選手	北原伊織	大東文化大学
選手	清水叶華	高崎健康福祉大学
選手	両角ほのか	ナショナルツール
選手	林ひよな	大東文化大学
選手	畠山雪菜	高崎健康福祉大学
選手	宮川鈴佳	日本体育大学
選手	宮川笑佳	日本体育大学
選手	賀来春音	大東文化大学

少年男子

監督	畠山薫	長野市立長野高等学校（教）
選手	高見澤雅流	佐久長聖高等学校
選手	平林龍友	岡谷南高等学校
選手	佐藤来輝	長野市立長野高等学校
選手	雨宮伊吹	長野市立長野高等学校
選手	山中壇	長野市立長野高等学校
選手	武田來侍	下諏訪向陽高等学校
選手	山﨑凌駕	佐久長聖高等学校
選手	武舎亮佑	佐久長聖高等学校

少年女子

監督	市川英彦	岡谷南高等学校（教）
選手	北原雅	岡谷東高等学校
選手	村山夏愛	東京都市大学塩尻高等学校
選手	三井こころ	東京都市大学塩尻高等学校
選手	西尾友里	JSFエリートアカデミー
選手	浦田心咲	伊那西高等学校
選手	由井心埜	小海高等学校
選手	野明芽衣	諏訪清陵高等学校
選手	宮川穂佳	長野市立長野高等学校

ショートトラック

成年男子

監督	菊池哲平	帝産クラブ
選手	菊池耕太	社会医療法人　恵仁会
選手	小池克典	全日空商事
選手	吉澤柊威	大東文化大学
選手	菊池仁貴	大東文化大学
選手	酒井応太	日本大学

成年女子

監督	菊池哲平	帝産クラブ
選手	宮下心夢	山梨学院大学

少年男子

監督	北原伊吹	八ヶ岳乳業
選手	佐々木泰雅	小海高等学校

少年女子

監督	北原伊吹	八ヶ岳乳業
選手	吉澤葵	地球環境高等学校
選手	関口綾野	小海高等学校

フィギュア

少年女子

監督	依田麻由	土木管理総合試験所
選手	入江美友	駿台甲府高等学校
選手	山﨑有紗	長野高等学校

アイスホッケー

成年男子

監督			行田竜一	軽井沢町役場
ＧＫ	1		小池丈二	三菱地所株式会社
ＧＫ	30		亀田翔	明治大学
ＤＦ	2		塚本怜司	上田信用金庫
ＤＦ	6		相澤佑哉	アコーディスコンサル ティング株式会社
ＤＦ	13		榎本康生	早稲田大学
ＤＦ	14		大和純也	東洋大学
ＤＦ	17		横須賀大夢	中央大学
ＦＷ	5		滝本瑛士	日精エー・エス・ビー機械株式会社
ＦＷ	9		宮澤航平	長野県警察
ＦＷ	10		亀田翼	明治大学
ＦＷ	16	C	青木優之介	長野市役所
ＦＷ	18		青木孝史朗	長野市役所
ＦＷ	21	A	中澤走飛	株式会社本久
ＦＷ	22	A	丸山詳真	長野市役所
ＦＷ	27		山崎創也	東洋大学
ＦＷ	28		平林慶太	早稲田大学

少年男子

監督			鈴木勲	株式会社プリンスホテル
ＧＫ	1		小宮山昂諒	軽井沢高等学校
ＧＫ	1		大竹健太	ISAK　JAPAN
ＧＫ	30		町山勇伍	軽井沢高等学校
ＤＦ	8		市川 樹里安 祐次	軽井沢高等学校
ＤＦ	16	A	笠原遙	軽井沢高等学校
ＦＷ	5	A	冨澤陽翔	軽井沢高等学校
ＦＷ	6		清水颯太	長野高等学校
ＦＷ	7		杉浦こころ	軽井沢高等学校
ＦＷ	9		上垣和也	軽井沢高等学校
ＦＷ	11	C	行田颯羽	軽井沢高等学校
ＦＷ	12		藤牧宗良	長野西高等学校
ＦＷ	22		市川 織羽 和正	軽井沢高等学校

富山県

団長	田中洋一郎	富山県スケート連盟理事長
副団長	新保暢	理事
総監督	東瀬義人	専務理事
総務	井出克樹	スポーツ医・科学委員
総務	浦島智美	競技力向上対策課係長
顧問	新田八朗	会長
顧問	山本徹	
顧問	廣島伸一	

スピード				
成年女子				
監督			羽田雅樹	ダイチ(株)
選手			賀来真穂	ダイチ(株)
選手			前田梓	ダイチ(株)
選手			丸子夢実	ダイチ(株)
選手			百瀬愛美	ダイチ(株)
ショートトラック				
成年女子				
監督			湯浅儀紀	富山県庁
選手			菊池萌水	KHネオケム(株)
少年男子				
監督			上野理絵	(株)米三
選手			村田暁稔	富山東高等学校
アイスホッケー				
成年男子				
監督			三海裕史	紙ぷらす㈱
GK	71		浜出佑樹	富山第一高等学校（教）
DF	2		中村祐彰	富山大学
DF	5		市田真大	北酸㈱
DF	7		加賀雄貴	㈱杉孝
DF	14		山根木聖夜	㈱石井スポーツ
DF	19		町田裕紀	河上金物㈱
DF	55	C	松田浩光	㈱北陸東洋
FW	6		椎木元哉	㈱富山村田製作所
FW	9		長谷雅史	富山交易㈱
FW	10		吉田涼朗	㈱FPパートナー
FW	11	A	瀧本風斗	北陸建工㈱
FW	15		豊田泰雅	ジブラルタ生命保険㈱
FW	16		児玉燎	河上金物㈱
FW	18		渡辺将慶	京都女子中学高等学校（教）
FW	23		加賀美俊介	野村證券㈱
FW	24	A	相澤拓耶	㈱プレステージ・インターナショナル

石川県

団長			森山喜博	公益財団法人石川県スポーツ協会　専務理事
総監督			徳山慧	公益財団法人石川県スポーツ協会　事業課長
総務			竹内尚人	スポーツドクター協議会会員
顧問			馳浩	公益財団法人石川県スポーツ協会長
顧問			善田善彦	公益財団法人石川県スポーツ協会顧問
顧問			竹沢淳一	公益財団法人石川県スポーツ協会副会長兼副理事長
顧問			村山卓	公益財団法人石川県スポーツ協会顧問
顧問			矢田富郎	公益財団法人石川県スポーツ協会顧問
ショートトラック				
成年男子				
監督			佐藤大輔	はるまき家
選手			田中翔太郎	（株）伏見園
フィギュア				
成年男子				
監督			倉谷尚吾	（株）メタルエンジニア
選手			安江智広	岐阜保健大学
選手			福地一真	北陸大学

福井県

団長			杉本達治	会長
副団長			林正岳	副会長
総監督			南部則雄	専務理事
総務			千秋直樹	県民スポーツ推進課　課長
総務			永岡秀典	競技力向上課　課長
ショートトラック				
成年男子				
監督			布村美英	ＳＣＳＫサービスウェア株式会社
選手			丸山貴史	福井県スケート連盟
アイスホッケー				
成年男子				
監督			神谷賢一	日本ピーエス株式会社
GK	1		大野顕大	関西電力（株）
GK	25		久保田雄樹	三方高校（職）
DF	4	C	柴田北斗	嶺南東特別支援学校（職）
DF	7		辻本匡志	（株）福邦銀行
DF	12		田畑玲雄	福井県立大学
DF	44		館山裕太	（株）ジーテクト
DF	70		天谷恭太	（株）越前水産
FW	9		小沼恵太	嶺南東特別支援学校（職）
FW	10		熊谷朋	渡辺パイプ（株）
FW	11	A	齊藤俊基	福井県アイスホッケー連盟
FW	15		佐久間健人	東洋紡（株）敦賀事業所
FW	19		式見晟二朗	福井県立大学
FW	21		小田悠斗	三菱電機（株）
FW	30		大橋智之	監査法人トーマツ
FW	33		岸本侑大	旭化成ホームズ（株）
FW	97		保田勝平	（株）ナスカ

静岡県

団長			中谷多加二	会長
副団長			鈴木利幸	副会長
総監督			武田知己	専務理事
総務			大村文孝	
総務（帯同ドクター）			芳村直	静岡県スポーツドクター協議会会長
顧問			鈴木康友	名誉顧問
顧問			落合愼悟	
顧問			池上重弘	顧問
ショートトラック				
少年男子				
監督			髙柳正勝	静岡県スケート連盟
選手			服部広洋	浜松修学舎高等学校
選手			熊谷颯介	浜松市立蜆塚中学校
フィギュア				
少年女子				
監督			青砥忠雄	静岡県スケート連盟
選手			杉山菜那	中京大中京高等学校
選手			稲勝莉子	浜松学芸高等学校

愛知県

団長			髙橋繁浩	理事長
副団長			霊池恵量	常務理事
総監督			西川祐司	理事
総務			冨田恭孝	主任
総務			田村征也	
総務			柴田進太郎	主事
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ			井戸田仁	理事
AT			岡戸敦男	
AT			加藤真吾	
スピード				
成年女子				
監督			鈴木晃	日本エコシステム一宮中日SC

選手	髙木 伶乃	立教大学
少年男子		
監督	水谷 正	菊武ビジネス専門学校(教)
選手	鈴木 孝嘉	愛知産業大学三河高等学校
選手	小島 晏蒔	香嵐渓SSC
選手	小林 大師	日本エコシステム一宮中日SC
選手	青木 嶺亜	名古屋経済大学市邨高等学校
ショートトラック		
成年男子		
監督	榊 聡	トヨタ自動車株式会社
選手	林 伊吹	トヨタ自動車株式会社
選手	横山 大希	トヨタ自動車株式会社
選手	井上 弥佑人	有限会社デビル
選手	吉永 一貴	トヨタ自動車株式会社
選手	石原 悠生	阪南大学
成年女子		
監督	吉永 美佳	株式会社アイビーエス
選手	平井 亜実	トヨタ自動車株式会社
選手	武藤 緑咲	神奈川大学
選手	鈴木 花歩	日本エコシステム一宮中日SC
選手	渡邉 碧	トヨタ自動車株式会社
選手	髙橋 花菜	中京大学
フィギュア		
成年男子		
監督	久野 千嘉子	東レ株式会社
選手	壷井 達也	神戸大学
選手	中村 俊介	同志社大学
成年女子		
監督	本郷 裕子	日本フィギュアスケーティングインストラクター協会
選手	松生 理乃	中京大学
選手	山下 真瑚	中京大学
少年男子		
監督	富田 希	愛知県立大府高等学校（教）
選手	田内 誠悟	中京大学附属中京高等学校
選手	佐藤 和那	愛知県立昭和高等学校
少年女子		
監督	久野 千嘉子	東レ株式会社
選手	和田 薫子	名古屋市立前津中学校
選手	櫛田 育良	中京大学附属中京高等学校
アイスホッケー		
成年男子		
監督		市川 生太郎	名古屋市消防局
GK	13		川合 温大	中央大学
GK	15		岩下 幸太郎	龍谷大学
DF	1		山本 奨弥	株式会社名古屋スポーツセンター
DF	3	A	田中 将希	社会医療法人杏嶺会
DF	7		松下 剛	東京海上日動火災保険
DF	8		島本 耀	日本体育大学
DF	12		棚橋 俊太	早稲田大学
FW	2	A	三小田 伸正	名古屋市立川原小学校（教）
FW	4	C	江口 大輔	トヨタ自動車株式会社
FW	5		根本 慎太郎	キリックスリース株式会社
FW	6		棚橋 映斗	中央大学
FW	9		振津 直弥	三井物産株式会社
FW	10		振津 青瑚	慶應義塾大学
FW	11		袴田 平	大東文化大学
FW	14		勝見 斗軌	慶應義塾大学
FW	16		堤 虎太朗	中央大学

三　重　県

団長	石垣 英一	三重県スポーツ協会　副会長
副団長	村木 輝行	三重県スポーツ協会　副会長
総監督	木平 芳定	三重県スポーツ協会　理事長
総務	藤田 崇司	
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	植村 剛	三重県スポーツ医・科学実行委員会　実行委員
スピード		
成年男子		
監督	森本 拓也	（公財）三重県スポーツ協会
選手	森本 拓也	（公財）三重県スポーツ協会
選手	辻本 一史	（公財）三重県スポーツ協会
選手	浦田 大暉	専修大学

岐　阜　県

団長	水野 正敏	理事
副団長	度会 正彦	
総監督	足立 利通	
総務	深萱 しのぶ	
顧問	増田 和伯	専務理事
顧問	近本 彰	参与
顧問	川岸 淳	
顧問	喜久生 明男	スポーツ医科学協議会長
スピード		
成年男子		
監督	遠藤 龍輝	Team UP
選手	大窪 優太	山梨学院大学
選手	細井 勇大	山梨学院大学
選手	小山 大和	日本体育大学
選手	原田 海聞	山梨学院大学
選手	鈴木 義人	法政大学
選手	遠藤 二千翔	公益財団法人恵那市体育連盟
成年女子		
監督	遠藤 龍一郎	岐阜県立恵那南高等学校(教)
選手	原 ひより	八戸学院大学
選手	大窪 菜緒	山梨学院大学
選手	伊藤 愛	高崎健康福祉大学
少年男子		
監督	光岡 繁雄	岐阜県立恵那農業高等学校(教)
選手	西尾 義靖	岐阜県立恵那農業高等学校
選手	山内 利来都	中京高等学校
選手	西尾 健吾	岐阜県立恵那農業高等学校
選手	森川 凌羽	岐阜県立恵那農業高等学校
選手	遠山 幸之助	岐阜県立恵那農業高等学校
選手	今井 慎也	中京高等学校
選手	早川 健	岐阜県立恵那農業高等学校
少年女子		
監督	度会 淳彦	中京高等学校（教）
選手	鈴木 優歌	中京高等学校
選手	阪上 天心奏	中京高等学校
選手	水野 香澄	中京高等学校
選手	近藤 凛	岐阜県立恵那農業高等学校
選手	伊藤 未来	恵那市立岩邑中学校

滋　賀　県

団長	河本 英典	公益財団法人滋賀県スポーツ協会 会長
副団長	東郷 寛彦	公益財団法人滋賀県スポーツ協会　副会長

総監督	中　嶋　　実	公益財団法人滋賀県スポーツ協会　理事長
総務	吉　田　　亮	滋賀県文化・スポーツ部　次長
総務	辻　　睦　弘	滋賀県文化・スポーツ部国スポ･障スポ大会局　局長
総務	佐　野　博　之	滋賀県文化・スポーツ部国スポ･障スポ大会局　副局長
総務	西　島　義　典	滋賀県文化・スポーツ部スポーツ課　課長
総務	南　野　芳　広	滋賀県文化・スポーツ部国スポ･障スポ大会局競技力向上対策室　室長
総務	橋　本　俊　和	公益財団法人滋賀県スポーツ協会　監事
総務	門　　久仁裕	公益財団法人滋賀県スポーツ協会　常務理事
総務	片　山　彰　一	公益財団法人滋賀県スポーツ協会　事務局長
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	北　村　博　之	滋賀県競技力向上対策本部医・科学サポートスタッフ
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	辻　　祥　子	滋賀県競技力向上対策本部医・科学サポートスタッフ
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	上　中　一　泰	滋賀県競技力向上対策本部医・科学サポートスタッフ
顧問	三日月　大　造	滋賀県知事
顧問	目　片　信　悟	滋賀県議会副議長
ス　ピ　ー　ド		
成年男子		
監督	前　田　　豊	岐阜県警
選手	椿　　尚　太	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
選手	池　田　崇　将	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
選手	川　目　拓　磨	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
選手	蟻　戸　一　永	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
成年女子		
監督	前　田　　豊	岐阜県警
選手	吉　田　菜　緒	立命館大学
選手	若　原　　楽	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
少年男子		
監督	前　田　　豊	岐阜県警
選手	岡　本　大　尊	綾羽高等学校
選手	間　宮　　皐	滋賀県立瀬田工業高等学校
選手	鈴　木　円　二	近江兄弟社高等学校
選手	岡　本　丈　道	綾羽高等学校
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク		
成年男子		
監督	吉　永　　裕	西念寺こども園（職）
選手	木　村　成　那	医療法人明和会琵琶湖病院
選手	貴　志　洸　祐	滋賀県スケート連盟
選手	安　藤　蒼　人	大手前大学
選手	前　田　　奏	大手前大学
選手	井　上　幹　皓	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
成年女子		
監督	吉　永　　裕	西念寺こども園（職）
選手	山　名　里　奈	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
選手	清　水　日　紀	立命館大学
選手	岩　間　　瞳	株式会社上部
選手	岡　本　帆乃花	株式会社アール・エム
選手	石　井　更　紗	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
少年男子		
監督	吉　永　　裕	西念寺こども園（職）
選手	森　岡　空　良	滋賀県立膳所高等学校
選手	柴　田　凌　輔	滋賀県立玉川高等学校
少年女子		
監督	吉　永　　裕	西念寺こども園（職）
選手	田　中　美　愛	同志社女子高等学校
フ　ィ　ギ　ュ　ア		
成年男子		
監督	築　山　由　美	草津市立老上小学校（教）
選手	本田ルーカス剛史	同志社大学
選手	小　林　　隼	同志社大学
成年女子		
監督	小宮山　敦　子	滋賀県立草津高等学校（教）
選手	柴　野　ちりさ	甲南女子大学
選手	上　野　京　子	立命館大学
ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー		
少年男子		
監督	山　田　幸　伸	光泉カトリック高等学校（教）
ＧＫ	奥　本　康　平	光泉カトリック高等学校
ＧＫ	髙　橋　　柊	光泉カトリック高等学校
ＤＦ	A 小野寺　俊　吾	光泉カトリック高等学校
ＤＦ	中　辻　雅　琥	光泉カトリック高等学校
ＤＦ	堤　　琉　空	光泉カトリック高等学校
ＤＦ	関　口　恭　介	光泉カトリック高等学校
ＤＦ	島　田　慶　汰	光泉カトリック高等学校
ＤＦ	田　中　大　智	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	A 岩　下　堅　人	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	C 長谷川　公　亮	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	尾　花　脩　斗	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	駒　本　志　龍	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	増　田　星　空	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	中　村　謙　吾	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	谷　本　勇　真	光泉カトリック高等学校
ＦＷ	山　本　琉　生	光泉カトリック高等学校

京　都　府

団長	竹　内　勇　治	京都府スケート連盟　副会長
副団長	岡　崎　幸　生	京都府アイスホッケー連盟　会長
総監督	堀　江　倫　顕	京都府スケート連盟　理事長
総務	冨　井　泰　男	京都府アイスホッケー連盟　事務局長
総務	土　肥　恵美子	京都府スケート連盟　事務局長
総務	上　田　将　太	主事
総務	山　本　誠　三	副会長
総務	坂　東　美　紀	常務理事
総務	宮　木　淳　平	主事
総務	井　上　　哲	専務理事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	金　村　　斉	スポーツドクター
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク		
成年男子		
監督	岩　田　靖　史	京都府スケート連盟
選手	蓑　原　　匠	同志社大学
選手	嶋村クリストファ大海	京都大学
選手	加　藤　遼　真	京都大学
選手	髙　山　滉　司	京都医健専門学校
選手	吉　森　大　悟	同志社大学
成年女子		
監督	泉　　より子	るり渓温泉
選手	山　中　杏　珠	立命館大学
選手	中　川　は　な	同志社大学
選手	金　澤　あゆみ	京都SSC
選手	小　舩　愛　賀	京都大学
フ　ィ　ギ　ュ　ア		
成年男子		
監督	今　井　麻　実	京都アクアリーナクラブ
選手	前　川　裕　士	大阪公立大学
選手	彦　阪　昇　吾	立命館大学
成年女子		
監督	水　田　幸　子	主婦
選手	吉　田　陽　菜	同志社大学
選手	千　葉　百　音	早稲田大学
少年男子		
監督	小　川　純　子	京都府スケート連盟

選手			森本涼雅	星槎国際高等学校
選手			高橋星名	星槎名古屋中学校
少年女子				
監督			細川信子	京都府スケート連盟
選手			島田麻央	中京大学付属中京高等学校
選手			岡　万佑子	宇治市立宇治中学校
アイスホッケー				
成年男子				
監督			田居智彦	株式会社モリタ
ＧＫ	1		村井駿太	同志社大学
ＧＫ	20		小野寺真己	株式会社ビバ
ＤＦ	2	A	水橋航大	同志社大学
ＤＦ	3	A	吉山碧	同志社大学
ＤＦ	6	C	袴田周	株式会社共立メンテナンス
ＤＦ	12		石倉主税	同志社大学
ＤＦ	13		杉原隆仁	株式会社プラネット
ＦＷ	4		金山侑	同志社大学
ＦＷ	7		関工輔	株式会社モリタ
ＦＷ	8		加藤和己	同志社大学
ＦＷ	11		小竹瞭右	立命館大学
ＦＷ	15		岩本倫周	同志社大学
ＦＷ	16		河野遥翔	同志社大学
ＦＷ	17		阿部晴人	同志社大学
ＦＷ	18		八巻颯汰	同志社大学
ＦＷ	19		大久保秀悟	同志社大学

大阪府

団長			福西実雄	大阪府アイスホッケー連盟　会長
副団長			芝井敬司	大阪府スケート連盟　会長
総監督			辻次良治	大阪府アイスホッケー連盟　副会長
総務			森重壱子	大阪府スケート連盟　理事長
総務			西田靖	事業推進班長
総務			圓岡裕己	大阪府スポーツ協会職員
顧問			牧野明次	大阪府スポーツ協会　会長
顧問			鳥塚之嘉	大阪府スポーツ協会　スポーツ医・科学委員会委員長
ショートトラック				
成年男子				
監督			上村大輔	大阪経済大学（職）
選手			和田拓実	阪南大学
選手			入江旺介	阪南大学
選手			谷口光央	関西大学
選手			山下博也	神戸大学
選手			松津明希	阪南大学
成年女子				
監督			上村大輔	大阪経済大学（職）
選手			上田ゆりあ	関西学院大学
選手			松本怜華	阪南大学
選手			奥井ひらり	神戸大学
少年男子				
監督			上村大輔	大阪経済大学（職）
選手			吉岡佑真	臨海SSC
選手			渡部稜太	サンコージュニア
少年女子				
監督			上村大輔	大阪経済大学（職）
選手			吉岡杏珠	臨海SSC
フィギュア				
成年男子				
監督			桜井修吾	大阪府スケート連盟
選手			友野一希	第一住建グループ
選手			織田信成	大阪スケート倶楽部
成年女子				
監督			塩見美由紀	大阪府スケート連盟
選手			鈴木なつ	関西大学
選手			岩崎陽菜	甲南女子大学
少年男子				
監督			山本さかえ	大阪府スケート連盟
選手			名倉一裕	大阪府立春日丘高等学校
選手			織田信義	大阪府立芥川高等学校
少年女子				
監督			西村直子	大阪府スケート連盟
選手			嶋田愛和	吹田市立第一中学校
選手			寺島綾優	浪速高等学校
アイスホッケー				
成年男子				
監督			大畑篤志	日興電気工事株式会社
ＧＫ	33		佐藤希	大阪府アイスホッケー連盟
ＤＦ	2	C	外崎潤	辻本紙器工業株式会社
ＤＦ	3		熊谷天智	関西大学
ＤＦ	5		三浦大和	関西大学
ＤＦ	12		宮川真紀	3&F FAMILY OFFICE株式会社
ＤＦ	20		田代頌悟	パーソナルテンプスタッフ株式会社
ＤＦ	23	A	大澤秀之	日本製紙株式会社
ＦＷ	7		岡田燎	関西学院大学
ＦＷ	11		髙橋柊伍	関西大学
ＦＷ	13	A	山根早加	関西大学
ＦＷ	14		江端勇人	日本製紙株式会社
ＦＷ	16		相内慎太郎	大阪府警察
ＦＷ	17		黒須誠眞	関西大学
ＦＷ	18		吉村紀耶	株式会社三菱ＵＦＪ銀行
ＦＷ	19		相馬嵩士	関西大学
ＦＷ	21		佐々木隆弥	高槻市消防本部
少年男子				
監督			下瀬裕相	錦建設工業株式会社
ＧＫ	1		田中稔	関西大学第一高等学校
ＧＫ	33		澤野宙	桃山学院高等学校
ＤＦ	12	A	神谷康太	関西大学第一高等学校
ＤＦ	19	C	仲村仁裕	清風南海高等学校
ＤＦ	21		松本陸斗	ルネサンス大阪高等学校
ＤＦ	23		冨田陽介	浪速高等学校
ＦＷ	7	A	花岡諒星	追手門学院大手前高等学校
ＦＷ	8		橋本祥吉	関西大学第一高等学校
ＦＷ	9		浅野孔心	大阪府立岸和田高等学校
ＦＷ	10		越宗世	清風南海高等学校
ＦＷ	11		井馬龍一	大阪電気通信大学高等学校
ＦＷ	13		今井志咲	大阪高等学校
ＦＷ	14		安井悠真	大阪商業大学堺高等学校

兵庫県

副団長			今井良広	理事長
副団長			中西進	副会長
副団長			足立優	
副団長			木村晶子	兵庫県スポーツ協会副会長
総監督			高橋健二	理事
総務			田中正剛	
総務			土橋徹	理事
総務			船田一彦	専務理事
総務			内堀幸造	専務理事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ			松本彰生	

ス　ピ　ー　ド

成年男子

監督		渕上晋吾	SKサービス株式会社
選手		許　佑赫	大阪大学

成年女子

監督		木南宏之	シミック株式会社
選手		比企智花	関西学院大学
選手		羽根美夢希	関西学院大学

少年男子

監督		渕上晋吾	SKサービス株式会社
選手		許　峻瑗	コーネル大学
選手		渕上結太	三田松聖高等学校
選手		前田耕助	啓明学院中学校

少年女子

監督		木南宏之	シミック株式会社
選手		木南更紗	武庫川女子大学附属高等学校

シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク

成年男子

監督		三好文雄	テレフレックスメディカル ジャパン株式会社
選手		小山　陸	パラテクノ株式会社
選手		松林佑倭	アンリ・シャルパンティエ
選手		山名　諒	関西学院大学
選手		三好瑛久	関西学院大学
選手		藤城翔太郎	関西学院大学

成年女子

監督		嶋田　博	三菱電機株式会社
選手		長森遥南	関西学院大学
選手		島根くるみ	アンリ・シャルパンティエ
選手		田中愛子	同志社大学
選手		嶋田利渚	関西学院大学
選手		石川優希	関西学院大学

少年男子

監督		田中伸佳	みなとシステム株式会社
選手		山口透空	西宮市立今津中学校

少年女子

監督		鈴木信子	兵庫県スケート連盟
選手		石川明美	松蔭高等学校
選手		田中梨椰	松蔭高等学校

フ　ィ　ギ　ュ　ア

成年男子

監督		新堂　浩	NECネクサソリューションズ株式会社
選手		吉岡　希	法政大学
選手		金津椋大	神戸大学

成年女子

監督		通川祐子	兵庫県スケート連盟
選手		坂本花織	シスメックス
選手		籠谷歩未	株式会社デンソーテン

少年男子

監督		武井美由季	兵庫県スケート連盟
選手		垣内珀琉	N高等学校
選手		佐藤　光	松陰兵庫高等学校

少年女子

監督		堀川由紀	兵庫県スケート連盟
選手		村上遥奈	松陰兵庫高等学校
選手		重田美星	神戸野田高等学校

ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー

成年男子

監督			荒木誠也	松谷化学工業株式会社
GK	1		佐藤楓雅	関西学院大学
DF	4		木下大地	関西学院大学
DF	7	A	手塚隼斗	関西学院大学
DF	8		五月女　響	関西学院大学
DF	13		チョーミン樹南	ヤンマーエネルギーシステム株式会社
DF	18		久保田隼斗	関西学院大学
DF	22		志賀　司	関西学院大学
FW	3		荻原晃希	関西学院大学
FW	11		金澤颯太	関西学院大学
FW	12		石ケ森千隼	関西学院大学
FW	13		宮本　響	関西学院大学
FW	16		三浦　拓	独立行政法人国立病院機構神戸医療センター
FW	17		池田晴之丞	株式会社トヨタレンタリース
FW	19	C	松浦　晃	アイシス・ジャパン株式会社
FW	20		千葉俊介	関西学院大学
FW	24		後藤琳太郎	関西学院大学

和　歌　山　県

団長		岸本周平	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　会長
副団長		前　昌治	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　副会長
副団長		南　正晃	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　副会長
副団長		横尾英治	公営社団法人和歌山県スポーツ協会　副会長
副団長		梅田千景	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　副会長
顧問		上野雅巳	
顧問		田伏利久	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　理事長
顧問		杉田直也	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　事務局長
顧問		坂本博紀	公益社団法人和歌山県スポーツ協会　主査

ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー

成年男子

監督			宮本　学	和歌山県庁
GK	1		山下幸太郎	大阪公立大学
GK	30		沼田拳紀	株式会社サンライズ
GK	31		楠山靖弘	関西電力株式会社
DF	9		熊谷天祐希	株式会社サンライズ
DF	13		與古光大輔	岡本クリニック
DF	74	C	久守貴也	株式会社サンライズ
FW	8		沖田　真	朝日航洋株式会社
FW	10	A	高橋佑輔	株式会社エーテシタ
FW	14		室根浩平	双日オートグループ大阪株式会社
FW	16		佐藤秀磨	株式会社インテリックス
FW	19		國塚李久	和歌山県庁
FW	20		岩倉俊博	株式会社サガシキ
FW	44		今村高志	和歌山県立紀伊コスモス支援学校（教）
FW	81		津田一成	島根大学
FW	88	A	高橋　瞬	公益社団法人和歌山県スポーツ協会
FW	91		佐久間雄大	株式会社エーテシタ

鳥　取　県

団長		吉岡きよ乃	鳥取県スケート連盟　会長
副団長		林　昭男	鳥取県スポーツ協会　会長
副団長		小西慎太郎	鳥取県スポーツ協会　専務理事
副団長		丸山真治	鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局　局長
総監督		田中　将	鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課　課長
副総監督		梅林一成	鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課　参事
総務		岸田健太郎	鳥取県地域社会振興部スポーツ振興局スポーツ課　主事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ		岸　隆広	スポーツドクター
顧問		岩本章嗣	鳥取県スケート連盟　名誉会長
顧問		林田房雄	鳥取県スケート連盟　副会長
顧問		須嵜功典	鳥取県スケート連盟　強化部長
顧問		井戸垣　賢	鳥取県スポーツ協会　競技力向上担当　リーダー

顧問	岩　間　奨　平	鳥取県スポーツ協会　競技力向上担当　スタッフ
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク		
成年男子		
監督	岡　本　哲　彦	鳥取県スケート連盟
選手	佐　野　泰　成	同志社大学
フ　ィ　ギ　ュ　ア		
成年女子		
監督	加　藤　淳　江	鳥取県スケート連盟
選手	永　見　千代乃	ノートルダム清心女子大学
選手	小　嶋　孝　夏	法政大学

島　根　県

団長	渡　部　浩　二	理事
総務	岩　本　紘　明	競技スポーツ課長代理
総務	重　親　亜　依	競技スポーツ課主事
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	伊　達　伸　也	医・科学委員会委員長
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク		
成年男子		
監督	梅　木　聖　二	安来市立布部小学校（教）
選手	金　山　和　樹	島根県庁

岡　山　県

団長	越　宗　孝　昌	岡山県スポーツ協会　会長
副団長	藤　原　利　章	岡山県スケート連盟　理事長
副団長	芳　野　　俊	岡山県アイスホッケー連盟
副団長	大　熊　重　行	岡山県スポーツ協会　副会長
総監督	松　井　　守	岡山県スポーツ協会　専務理事
総務	山　本　浩　之	岡山県スポーツ協会　理事
総務	緒　方　清　美	岡山県スポーツ協会国スポ委員
総務	若　林　美　奈	岡山県スポーツ協会国スポ委員
総務	太　田　有　亮	岡山県スポーツ協会課長
総務	中　山　浩次郎	岡山県スポーツ協会主事
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	島　村　安　則	岡山県スポーツ協会理事
AT	山　下　裕　之	岡山県スポーツ協会アスレティックトレーナー
AT	乍　　智　之	岡山県スポーツ協会アスレティックトレーナー
AT	石　田　裕　子	岡山県スポーツ協会アスレティックトレーナー
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク		
成年男子		
監督	平　井　貴　子	倉敷市立真備東中学校(教)
選手	吉　田　啓　人	クルーズ
成年女子		
監督	平　井　貴　子	倉敷市立真備東中学校(教)
選手	中　島　未　莉	トヨタ自動車(株)／中京大学
選手	妹　尾　彩　乃	大阪富士工業㈱水島支店
選手	平　井　貴　子	倉敷市立真備東中学校(教)
選手	吉　田　友　香	岡山中央病院
少年男子		
監督	吉　田　弘　康	クルーズ
選手	松　田　丈　治	倉敷市立連島中学校
少年女子		
監督	吉　田　弘　康	クルーズ
選手	平　井　佑　奈	岡山市立岡山後楽館中学校
フ　ィ　ギ　ュ　ア		
成年男子		
監督	佐々木　美　行	岡山県スケート連盟
選手	三　宅　星　南	星槎大学(共生化学)
選手	杉　山　匠　海	岡山大学(グローバル)
成年女子		
監督	平　井　隆　史	北興化学工業株式会社岡山工場
選手	三　宅　咲　綺	岡山理科大学(経営)
選手	岡　本　真　綸	法政大学(文)
少年男子		
監督	佐々木　美　行	岡山県スケート連盟
選手	植　村　　駿	岡山市立京山中学校
選手	小河原　泉　颯	岡山理科大学附属高等学校
少年女子		
監督	平　井　隆　史	北興化学工業株式会社岡山工場
選手	國　本　麗　華	就実高校
選手	中　田　千　春	倉敷市立西中学校
ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー		
成年男子		
監督	椙　原　茂　弘	（公財）岡山県スポーツ協会 玉野スポーツセンター
ＧＫ 30	吉　澤　周　人	岡山理科大学附属高等学校（教）
ＤＦ 6	南　　尚　志	玉島消防署真備分署
ＤＦ 7	小　川　翔　太	岡山県アイスホッケー連盟
ＤＦ 8	椙　原　茂　弘	（公財）岡山県スポーツ協会 玉野スポーツセンター
ＤＦ 17 A	木　下　　圭	三菱UFJモルガン・スタンレー証券（株）
ＤＦ 23	片　山　拓　人	岡山ガス（株）
ＤＦ 24	小見山　凱　亥	東京青果（株）
ＦＷ 9	クラーク証　音	専修大学
ＦＷ 10 C	片　山　健　人	岡山市役所
ＦＷ 11	北　川　　聡	（株）タダノ中国支店岡山営業所
ＦＷ 12	永　宮　悠　紀	東海大学
ＦＷ 14	立　藤　佑　介	（株）北神機設
ＦＷ 16	池　田　洋　貴	専修大学
ＦＷ 18 A	椙　原　淳　文	水島信用金庫
ＦＷ 21	小見山　我　玖	関西学院大学
ＦＷ 22	石　井　翔　大	（株）北神機設
少年男子		
監督	田　村　樹　伯	岡山市消防局
ＧＫ 81	三　島　勘　介	岡山理科大学附属高等学校
ＤＦ 8	田　中　春　輝	作陽学園高等学校
ＤＦ 23	中　嶋　奏　音	岡山理科大学附属高等学校
ＤＦ 33 A	三　宅　理　仁	岡山高等学校
ＤＦ 71 A	東　郷　大　地	岡山理科大学附属高等学校
ＦＷ 12	高　田　暁　人	岡山高等学校
ＦＷ 22 C	大　島　輝　希	岡山学芸館高等学校
ＦＷ 28	高　田　琉　史	岡山理科大学附属高等学校
ＦＷ 29	冨　松　怜　生	岡山理科大学附属高等学校
ＦＷ 30	山　本　悠　真	岡山理科大学附属高等学校
ＦＷ 40	伊　藤　　律	岡山理科大学附属高等学校
ＦＷ 50	大　上　主　馬	岡山理科大学附属高等学校
ＦＷ 55	津　川　航　汰	岡山理科大学附属高等学校

広　島　県

団長	大　中　恒　男	広島県スケート・アイスホッケー連盟会長
副団長	小　寺　　洋	専務理事
総務	久　保　真　也	広島県アイスホッケー連盟理事長
総務	倉　迫　昭　宏	事務局長
総務	岩　﨑　耕　世	強化委員会委員
顧問	苅　田　知　英	会長
顧問	堂　本　ひさ美	常務理事・強化委員会副委員長
顧問	佐々木　英　夫	スポーツ医・科学委員会副委員長
シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク		
成年男子		
監督	中　田　信　子	広島県スケート連盟
選手	矢　鋪　真　一	大阪経済大学

成年女子				
監督			中田信子	広島県スケート連盟
選手			大田愛海	神奈川大学
少年男子				
監督			中田信子	広島県スケート連盟
選手			河上侑聖	広島市立井口中学校
フィギュア				
成年男子				
監督			保坂花佳	広島県スケート連盟
選手			鈴木零偉	法政大学
選手			三島悠生	大阪人間科学大学
成年女子				
監督			伊藤実音	広島信望愛学園
選手			田村綾音	広島文化学園大学
選手			田村雅	安田女子大学
アイスホッケー				
成年男子				
監督			俵正文	中工開発株式会社
GK	33		上田勇斗	関西学院大学
DF	3	A	小山龍	広島銀行
DF	6		乙藤鉄平	専修大学
DF	11		佐々木大輔	飛鳥未来高等学校(職)
DF	21	C	早田隆成	株式会社アイエヌジー
DF	22		山野正貴	広島市消防局
DF	24		大下正明	大下産業株式会社
FW	8		澤田直人	トキコシステムソリューションズ株式会社
FW	10		柳田透冴	堤電工株式会社
FW	12		西尾幹太	関西学院大学
FW	13		山本晴留	岡山大学
FW	14		猿澤祥	知夫村役場
FW	15		三木獅央	龍谷大学
FW	16		三戸宗一郎	札幌市役所スポーツ局
FW	18		坂本慶之介	リファイン福岡株式会社
FW	19		高木滉典	広島信用金庫

香川県

団長			安岡章夫	香川県アイスホッケー連盟会長
副団長			西京子	香川県スケート連盟会長
総監督			渡邉浩司	専務理事
総務			山地翔	幹事
総務			岡雄大	幹事
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ			宮武慎	香川県スポーツドクター協議会副会長
ショートトラック				
成年男子				
監督			元木倫子	専門学校穴吹パティシエ福祉カレッジ(教)
選手			元木貴一	関西学院大学
フィギュア				
少年男子				
監督			十川美保	県立香川中央高等学校
選手			篠原大輝	県立高松高等学校
選手			川田遼太	県立石田高等学校
少年女子				
監督			西京子	香川県スケート連盟
選手			横田胡幸	尽誠学園高等学校
選手			木村芽愛	県立高松高等学校
アイスホッケー				
成年男子				
監督			今政則	四国警備保障(株)
GK	1		小川大和	WAM ALL ATHLETE STATION
GK	99		高瀬惇司	株式会社ハウシード
DF	3	A	越後谷穣巧	ネクスト・ワン株式会社
DF	4		小形脩人	大豊産業株式会社
DF	27		西村颯馬	大豊産業株式会社
DF	29		宇正峻英	有限会社渡辺エンタープライズ
DF	41		安西登紀	香川大学
FW	9		黒岩紘徳	医療法人社団　西高松脳外科内科クリニック
FW	10		大日向洋平	株式会社リソーシズ
FW	11	A	渡邊大	大豊産業株式会社
FW	13		藤本悠真	札幌大学
FW	16		北側雄哉	四電エンジニアリング(株)
FW	22		常松流空	札幌大学
FW	81		宮脇怜央	大豊産業株式会社
FW	88	C	佐野優	株式会社ＳＴＮｅｔ

徳島県

副団長			田中稔	徳島県スポーツ協会　理事長
副総監督			仁木芳宏	徳島県スポーツ協会　常務理事兼事務局長
総務			浅野誠仁	徳島県スポーツ協会　スポーツ科学委員
総務			藤井康久	徳島県スポーツ協会　係長
総務(AT)			今川千晶	徳島県スポーツ協会　主事
スピード				
成年男子				
監督			喜多秀明	徳島北農業協同組合
選手			新山強	徳島県スポーツ協会

愛媛県

団長			本多高	スケート競技会・アイスホッケー競技会　団長
総監督			馬越祐希	愛媛県スポーツ協会専務理事・事務局長
帯同ﾄﾞｸﾀｰ			田邉亮介	愛媛県スポーツドクター協議会　副会長
ショートトラック				
成年男子				
監督			伊藤忍	松山市役所
選手			越智大翔	山梨学院大学
選手			伊藤隼人	山梨学院大学
選手			小田琥太郎	早稲田大学
選手			土屋源輝	愛媛県競技力向上対策本部
アイスホッケー				
成年男子				
監督			稲井克俊	住友重機械イオンテクノロジー株式会社
GK	1		野尻匠	株式会社伊予銀行
GK	25		宇都宮海里	大阪工業大学
DF	3		好永慶一郎	東温市役所
DF	11		藤田覚也	愛知学院大学
DF	17		曽田竜也	株式会社イシダ
DF	24		伊藤慎弥	松山市役所
FW	5		川又仁智	愛媛大学
FW	9		伊賀上潤	松山市農協
FW	10		中野旦陽	岡山理科大学
FW	12		伊藤久遠	松山労働基準監督署
FW	16		中川賢	株式会社伊藤園
FW	18	A	小松賢司	株式会社　西友
FW	19		蒲地大晟	順天堂大学
FW	20	C	続木達哉	愛媛メンテナンス株式会社
FW	22		蒲地航大	香川大学
FW	23	A	渡邊修二	有限会社やわらぎ

福　岡　県

副団長	城　戸　英　敏	公益財団法人福岡県スポーツ協会専務理事
総監督	友　成　敏　博	福岡県スケート連盟理事長
総務	杉　野　一　昭	公益財団法人福岡県スポーツ協会事業課長
総務	加　隈　基　嗣	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課総括指導主事
総務	井　上　誠　一	スポーツドクター
総務	遠　藤　章　二	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課指導主事
ｽﾎﾟｰﾂﾄﾞｸﾀｰ	長　島　加代子	スポーツドクター
AT	中　田　浩　一	アスレティックトレーナー
顧問	原　田　　靖	公益財団法人福岡県スポーツ協会
顧問	中　野　一　成	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課長
顧問	藤　野　文　隆	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課課長補佐
顧問	長　澤　誠　治	福岡県アイスホッケー連盟理事長
顧問	松　浦　賢　長	福岡県教育委員会委員
顧問	古　賀　浩　利	福岡県教育庁教育監

ス　ピ　ー　ド

少年男子

監督	江　田　裕　信	福岡県立柳河特別支援学校(教)
選手	森　　瑛一朗	沖学園高等学校
選手	権　丈　蒼太朗	東福岡高等学校

少年女子

監督	江　田　裕　信	福岡県立柳河特別支援学校(教)
選手	新　田　菜穂子	福岡市立博多中学校

シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク

成年男子

監督	山　田　由美子	自営業
選手	垣　波　武　蔵	中京大学
選手	江　平　昂　太	神奈川大学
選手	大　塚　貴　之	自営業
選手	田　平　修　大	自営業
選手	井　上　倫太朗	福岡大学

成年女子

監督	古　賀　あ　や	春日市立春日東中学校（教）
選手	髙　橋　春　香	㈱有薗製作所
選手	古　賀　あ　や	春日市立春日東中学校（教）
選手	権　丈　若　葉	阪南大学
選手	石　田　望　愛	九州産業大学

少年男子

監督	山　田　由美子	自営業
選手	馬　場　雄　大	東福岡高等学校
選手	播　磨　亮　汰	九州産業大学付属九州高等学校

少年女子

監督	山　田　由美子	自営業
選手	江　平　千　優	福岡大学附属若葉高等学校
選手	井　上　暖乃美	沖学園高等学校

フ　ィ　ギ　ュ　ア

成年男子

監督	吉　見　摩　耶	福岡県スケート連盟
選手	松　岡　隼　矢	法政大学
選手	戸　田　晴　登	東洋大学

成年女子

監督	三　坂　絹　子	福岡県スケート連盟
選手	鴨　井　彬莉彩	福岡フィギュアアカデミー
選手	江　川　マリア	明治大学

少年男子

監督	昌　子　直　理	福岡県スケート連盟
選手	吉　岡　祐　誠	沖学園高等学校
選手	松　尾　武　楼	沖学園高等学校

少年女子

監督	近　藤　瑛　理	福岡県スケート連盟
選手	髙　原　奈々子	福岡女学院高等学校
選手	古　賀　成　珠	福岡工業高等学校

ア　イ　ス　ホ　ッ　ケ　ー

成年男子

監督			原　田　克　己	（株）バンザイ
ＧＫ	1		田　村　音　哉	東海大学
ＤＦ	5		内　野　秀　一	日本大学
ＤＦ	6		林　田　光汰朗	東海大学
ＤＦ	7		内　野　悠　平	Uchino Farm
ＤＦ	10		髙　崎　　祥	渡辺パイプ（株）
ＤＦ	11	A	ウィルソン　海	福岡県アイスホッケー連盟
ＤＦ	20	C	渡　邉　佳　鴻	九州旅客鉄道（株）
ＦＷ	9		山　本　裕　太	FTC
ＦＷ	12		梶　谷　　誠	関西学院大学
ＦＷ	13	A	井　藤　貴　大	（株）福岡銀行
ＦＷ	14		平　嶋　高太郎	法政大学
ＦＷ	15		矢　野　健志朗	福岡市立西陵中学校（教）
ＦＷ	17		仲　江　桜　也	近畿大学
ＦＷ	18		クイン　翔　士	（株）ジャパンメディカルコミュニケーション
ＦＷ	19		矢　野　竜一朗	旭川医科大学
ＦＷ	21		大　石　優　斗	関西大学

少年男子

監督			安　谷　啓　二	（株）安谷製作所
ＧＫ	1		森　　陽　向	福岡県立稲築志耕館高等学校
ＤＦ	27	A	望　月　　海	柳川高等学校
ＤＦ	44		飯　田　真　生	福岡県立嘉穂東高等学校
ＤＦ	65		黒　瀬　聡　太	福岡県立福岡工業高等学校
ＦＷ	4		菊　池　　慶	福岡県立光陵高等学校
ＦＷ	6	C	博　多　千　豪	九州産業大学付属九州産業高等学校
ＦＷ	11		我喜屋　岬汰郎	福岡県立嘉穂総合高等学校
ＦＷ	22	A	田　中　慶一郎	筑陽学園高等学校
ＦＷ	23		吉　次　　泉	東福岡高等学校
ＦＷ	26		前　岡　銀　月	福岡県立稲築志耕館高等学校
ＦＷ	45		宮　野　瑛　音	福岡大学附属若葉高等学校
ＦＷ	91		明　星　一　輝	九州産業大学付属九州産業高等学校

熊　本　県

団長	西　村　浩　二	専務理事兼事務局長
総務	本　山　幸　憲	熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課指導主事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	佐久間　克　彦	スポーツ医科学専門委員会委員
帯同ﾄﾚｰﾅｰ	日　野　邦　彦	スポーツ医科学専門委員会委員

シ　ョ　ー　ト　ト　ラ　ッ　ク

成年男子

監督	坂　本　侑　馬	アンテス・S・C
選手	坂　本　侑　馬	アンテス・S・C
選手	宮　﨑　勇　太	大海水産株式会社
選手	冨　吉　　誠	東建コーポレーション株式会社
選手	芥　川　　丈	八代市立第三中学校（教）

成年女子

監督	坂　本　静　明	自営
選手	冨　吉　葉　月	（株）三協デリカ

少年男子

監督	坂　本　静　明	自営
選手	竹　永　真　望	熊本高等専門学校

少年女子

監督	坂　本　静　明	自営
選手	益　田　妃夏璃	熊本市立江南中学校

アイスホッケー

成年男子

監督			大石英博	熊本市農業協同組合
GK	33		石田皓雅	福岡大学
GK	33		梅田直	堤化学株式会社
DF	5		田中広樹	福岡大学
DF	9		河野和晃	九州大学
DF	10		大野有輝	熊本大学
DF	13		佐藤颯人	崇城大学
DF	15		出田雄大	玉名市立玉名中学校（教）
FW	2	A	植田晃弘	熊本大学
FW	3		千葉航太	九州オーエム株式会社
FW	11	C	出田翔也	株式会社カシワバラ・コーポレーション
FW	13		今村友紀	今村総合建設
FW	14		尾崎志遠	立命館大学
FW	16		粟津翔太	関西学院大学
FW	17		津留崎虹希	熊本大学大学院
FW	17		坂本尚仁	九州工業大学
FW	18	A	森下湧生	株式会社栗田工業

少年男子

監督			廣永温美	ルネサスエレクトロニクス株式会社
GK	2		北岡光	勇志国際高等学校
DF	8	A	野村和寿	東海大学付属熊本星翔高等学校
DF	10		岡元翔汰	熊本中央高等学校
DF	17		大野倖輝	熊本学園大学付属高等学校
FW	5		田中峻人	熊本学園大学付属高等学校
FW	7	A	中島丈治	東海大学付属熊本星翔高等学校
FW	9		馬場晴己	開新高等学校
FW	11	C	今村元紀	開新高等学校

大分県

副団長	三宅文子	大分県スケート連盟理事長
総監督	佐保宏二	専務理事
総務	宮成康蔵	常務理事兼事務局長
総務	大園洋平	
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	久保徳彦	スポーツ医科学委員会メディカルサポート部会員

ショートトラック

成年男子

監督	日隈愛	(株)マイクロニクス
選手	後藤裕介	(株)給材開発

宮崎県

団長	春山豪志	公益財団法人宮崎県スポーツ協会会長
副団長	横山美和	宮崎県宮崎国スポ・障スポ局競技力向上推進課
総監督	藤本格	公益財団法人宮崎県スポーツ協会専務理事
総務	帖佐悦男	宮崎県スポーツ医・科学委員会委員長
総務	尾崎勝博	宮崎県スポーツ医・科学委員会副委員長

スピード

成年男子

監督	久保貴嗣	宮崎県スケート連盟
選手	宇賀神怜眞	公益財団法人宮崎県スポーツ協会

鹿児島県

団長	今村健一	鹿児島県スポーツ協会事務局次長
総務	添田康雄	鹿児島県スポーツ協会総務課長
総務	境一樹	鹿児島県スポーツ協会事業課主査
総務	渡邉智絵	鹿児島県スポーツ協会総務課主査

アイスホッケー

成年男子

監督			桑鶴浩志	(国研)宇宙航空研究開発機構
GK	39		池田祐樹	全農物流(株)
DF	8	A	小田原康弘	(株)小田原建設
DF	10		井田俊太郎	鹿児島市立病院
DF	12		原田陽介	鹿児島市役所
DF	21		畦浦公太	福岡アイル税理士事務所
DF	55		土屋裕大	ほけんの窓ログループ(株)
FW	2		山本成也	薩摩川内市役所
FW	4		湯田光星	熊本大学
FW	5		淵脇公紀	藤岡市役所
FW	7		中迫克也	日本赤十字社福岡県赤十字血液センター
FW	11	C	松田将弥	鹿児島県立牧之原特別支援学校(教)
FW	13		今村智弥	熊本大学大学院
FW	14		安田義彦	鹿児島県立串木野特別支援学校(教)
FW	15		川田竜也	トヨタ自動車(株)
FW	16	A	谷口誠	(株)小財スチール
FW	49		森泰隆	(株)鹿児島銀行

沖縄県

団長	平良朝治	公益財団法人沖縄県スポーツ協会　専務理事
副団長	高江洲昌幸	沖縄県スポーツ協会　副会長
総務	大城美幸	公益財団法人沖縄県スポーツ協会　主事
帯同ﾄﾞｸﾀｰ	石塚光太郎	公益財団法人沖縄県スポーツ協会　専門委員会委員

アイスホッケー

成年男子

監督			稲井秀光	橋本産業株式会社
GK	2		中村和太郎	八戸学院大学
DF	4		上原夏樹	龍谷大学
DF	5		儀間大知	株式会社沖縄エネテック
DF	14		兼本史哉	琉球大学
DF	17	C	新里大	株式会社アルペン
DF	21		上地土筆	つるや株式会社
FW	3		宮城貴一	東北福祉大学
FW	9	A	Anderson Thomas	KPMG税理士法人
FW	13		大城麻理央	山田宅建社
FW	16		松田小弥太	琉球大学病院
FW	18	A	滝田丈	株式会社FELLOWS
FW	19		渡久山勝炉希	光生アルミニューム工業（株）
FW	26		新垣雄基	メットライフ生命保険（株）
FW	29		与那嶺周	沖縄クラブ
FW	33		ウィルコックス廉	立教大学
FW	34		大城圭太郎	法政大学

視察員名簿

視察員		
青森県	坂本雄大	青森県教育庁スポーツ健康課
	高橋秀樹	青森県教育庁スポーツ健康課
	良原吉彦	青森県教育庁スポーツ健康課競技力向上対策室
	長嶺良	青森県教育庁スポーツ健康課競技力向上対策室
	三上広	青森県教育庁スポーツ健康課競技力向上対策室
	寺沢太一	青森県教育庁スポーツ健康課競技力向上対策室
	齊藤新	青森県教育庁スポーツ健康課競技力向上対策室
	上村大和	青森県教育庁スポーツ健康課競技力向上対策室
岩手県	伊藤啓太	公益財団法人岩手県スポーツ協会
	佐々木到	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課
	千田和斗	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課
	大畑征洋	岩手県文化スポーツ部スポーツ振興課
宮城県	伊勢友彦	宮城県企画部スポーツ振興課
	西村浩一	公益財団法人宮城県スポーツ協会
	沼知洋介	公益財団法人宮城県スポーツ協会
福島県	片寄宏美	公益財団法人福島県スポーツ協会
	渡邉幹夫	公益財団法人福島県スポーツ協会
栃木県	堀江匡昭	(公財)栃木県スポーツ協会
	植田健史	(公財)栃木県スポーツ協会
	野口浩史	(公財)栃木県スポーツ協会
埼玉県	福田哲	埼玉県スポーツ協会
	西川勝也	埼玉県県民生活部スポーツ振興課
	阿部隆宏	埼玉県スポーツ協会
千葉県	澤村雅司	千葉県環境生活部スポーツ・文化局競技スポーツ振興課
	和志武勇士	千葉県環境生活部スポーツ・文化局競技スポーツ振興課
	冨永泰教	千葉県環境生活部スポーツ・文化局競技スポーツ振興課
東京都	大島由晋	（公財）東京都スポーツ協会
	直井智子	（公財）東京都スポーツ協会
	深谷祐紀	東京都生活文化スポーツ局
神奈川県	矢島裕久	神奈川県庁
	後藤淳	神奈川県庁
	井上隆之	神奈川県庁
山梨県	眞田健康	山梨県観光文化・スポーツ部
	畑野博之	山梨県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室
	向山可南子	山梨県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室
	相原祐樹	山梨県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室
	雨宮雄司	山梨県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室
	古屋航	山梨県国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会準備室
	高根友典	山梨県スポーツ協会
長野県	北原大	第82回国スポ・第27回全障スポ長野県準備委員会
	飯島邦夫	第82回国スポ・第27回全障スポ長野県準備委員会
	有坂良人	南牧村
	吉澤均	南牧村議会
	高見澤勝太郎	南牧村議会
	市川はる子	南牧村議会
	井出邦彦	南牧村議会
	今井力	南牧村教育委員会
	油井純夫	南牧村
	有坂恭祐	南牧村教育委員会
	大谷雅亮	長野県スポーツ協会
	松沢孝明	長野県スポーツ協会
	小出茂樹	長野県スポーツ協会
	飯島昭久	長野県スポーツ協会
	中田史法	長野県スポーツ協会
	赤津英男	長野県スポーツ協会
	鹿野恵利子	長野県スポーツ協会
	山田哲也	長野県スポーツ協会
	大槻寛	長野県スポーツ協会
	土屋佳吾	長野県スポーツ協会
福井県	阪本英樹	福井県スポーツ協会
	奥河原浩介	福井県スポーツ協会
	観心平	福井県交流文化部文化スポーツ局スポーツ課
静岡県	佐々木心	(公財)静岡県スポーツ協会
	大澤一樹	静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ振興課
	田平博道	静岡県スポーツ・文化観光部スポーツ局スポーツ振興課
愛知県	髙坂亮太	公益財団法人愛知県スポーツ協会
三重県	梶野高広	三重県地域連携・交通部スポーツ推進課総務企画班
	坂井田晃	三重県地域連携・交通部競技力向上対策課
	西川隆治	公益財団法人三重県スポーツ協会
岐阜県	吉田智	岐阜県庁
	小田純樹	公益財団法人岐阜県スポーツ協会
	粥川風雅	公益財団法人岐阜県スポーツ協会
滋賀県	中島秀徳	滋賀県文化・スポーツ部国スポ･障スポ大会局競技力向上対策室
	辻和美	公益財団法人滋賀県スポーツ協会
	藤江隆史	滋賀県文化・スポーツ部国スポ･障スポ大会局競技力向上対策室
京都府	渡邊右京	京都府教育庁指導部保健体育課
	難波昌樹	京都府教育庁指導部保健体育課
	川邊三央	京都府教育庁指導部保健体育課
兵庫県	長谷川大輔	公益財団法人兵庫県スポーツ協会
	辻紫央里	公益財団法人兵庫県スポーツ協会
	沼田直哉	兵庫県県民生活部スポーツ振興課
香川県	渡邊浩三	（公財）香川県スポーツ協会
	林充代	（公財）香川県スポーツ協会
	平尾智広	香川県スポーツドクター協会
徳島県	藤井敬久	徳島県スケート連盟
福岡県	河野旭	福岡県教育庁教育振興部体育スポーツ健康課
	田中誠士	公益財団法人福岡県スポーツ協会
	大西祥史	公益財団法人福岡県スポーツ協会

スケート競技会
（スピードスケート競技）

競技の見方
競技会場図
競技役員
競技日程
競技組合せ

スピードスケート競技の見方

１　トラック

スピードスケート競技には、ダブルトラックレースとシングルトラックレースの２種類の競技方法があります。ダブルトラックレースは１周４００ｍの標準ダブルトラックを使用し、２名または４名の競技者が２つの競技レーンを１周ごとに交互に滑走してタイムを競う競技です。

国民スポーツ大会のスピードスケート競技は、１つの競技レーンのみを使用して集団滑走するシングルトラックレースで実施され、１周３８７．３６ｍの標準シングルトラックを使用します。

２　シングルトラックレース

シングルトラックレースは複数の競技者（最大１２名）が１つの競技レーンで同時にスタートして競技するもので、参加者が多い本大会では、タイムによって順位を一括して決定せず、予選、準決勝、決勝と勝ち抜いてラウンドを踏むエリミネーション方式で行われます。

３　責任先頭

シングルトラックレースのように、集団の先頭で滑走する場合には空気抵抗から疲労しやすくなり、先頭滑走者が不利となります。そのため、長距離レース途中では先頭滑走を敬遠し、スピードが落ちて記録が低下しやすくなるので、国民スポーツ大会のスピードスケート競技ではこれを防止する責任先頭制という規則を設けています。

責任先頭制は両側のストレート中央の判定ラインを先頭で通過する回数を規定し、距離によって決められた回数を完了した競技者を優先させて順位を決定する制度です。たとえ１着でフィニッシュしても責任先頭回数を完了していないと他の完了した競技者より順位が低くなるため、フィニッシュラインと同様に、判定ライン前の責任先頭を巡る熾烈な競い合いがこの競技の見所でもあります。責任先頭を取得すると、その競技者の色や回数が旗や掲示板で表示されます。

責任先頭制の距離と完了回数は次のとおりです。（５００ｍと２０００ｍＲは適用なし）

１０００ｍ：1回　１５００ｍ：1回　３０００ｍ：2回　５０００ｍ：4回　１００００ｍ：8回

※１０００ｍを除きスタート直後の判定ラインは除外します。

４　リレー競技

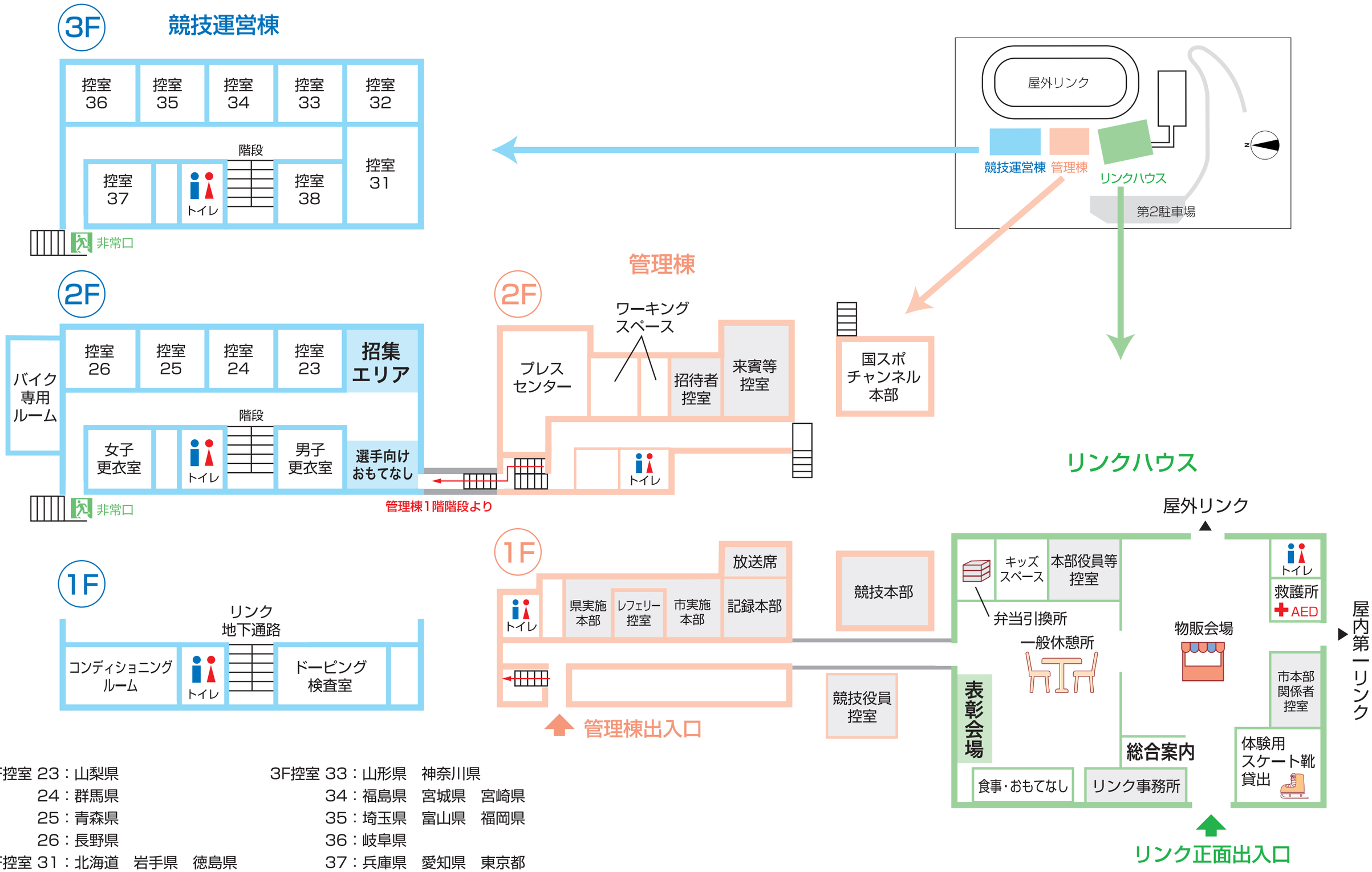
リレー競技は１チーム４名の編成で、各競技者の滑走順と距離はあらかじめ決められています。中継の方法はバトンを使用し、バックストレート中央に設定されたリレーゾーン内で手渡しします。次走者はリレーゾーン外側の待機ゾーンから順次リレーゾーンに並んで中継されていきます。リレーゾーン以外での中継やゾーン内での逆走は失格となります。

５　バッジテスト

スピードスケート競技では、滑走タイムによるバッジテスト制度（最高位ＡＡＡ級とし、以下Ｅ級までの７段階）があり、Ｅ級からＢ級まではシングルトラックレースで取得できますが、Ａ級以上はダブルトラックレースで取得する必要があります。国民スポーツ大会に出場する競技者は、男女ともＢ級以上の資格を有する競技者となっています。

伊香保国スポ2025　会場図（屋外）

伊香保国スポ2025　会場図（屋内）



2F控室 23：山梨県
24：群馬県
25：青森県
26：長野県

3F控室 31：北海道　岩手県　徳島県
32：千葉県　滋賀県　三重県
33：山形県　神奈川県
34：福島県　宮城県　宮崎県
35：埼玉県　富山県　福岡県
36：岐阜県
37：兵庫県　愛知県　東京都
38：茨城県　栃木県　秋田県

スピード競技役員

（順不同、敬称略）

イベントコーディネーター	濱野　勉			
レフェリー	熊川輝男	干川多賀幸		
アシスタントレフェリー	村崎匡利	黒岩敏幸		
スターター	北澤欣浩	三浦光直	小林孝弘	山越竜輔
アシスタントスターター	黒岩菊男	安部信志	原　瑞希	
チーフ・フィニッシュラインジャッジ	新海和哉			
フィニッシュラインジャッジ	関口嘉隆	酒巻音次郎	深井朗正	中里克己
	渡丸　智	干川真也	小林和明	黒岩孝義
チーフ・フォトフィニッシュジャッジ	富澤宏之			
フォトフィニッシュジャッジ	清水宏和	岩脇秀治	宮崎今佐人	黒岩信允
チーフ・タイムキーパー（MT）	土屋和彦			
マニュアルタイムキーパー	半田正博	北詰大春	藤掛利男	小野寺辰男
	青木博文	井上信夫	本間良次	田中慎吾
チーフ・ラップスコアラー	関口定彦			
ラップスコアラー	町田喜比古	黛　秀雄	土屋武行	黒岩一生
チーフ・トラックジャッジ	宮崎伸介			
トラックジャッジ	村上　一	深井靖士	山崎裕哉	松本直司
	干川恭平	小針直人	小林裕司	樹下陽示
	篠原一紀	黒岩泰成	石北博文	関口　顕
	土屋清貴	飯塚陸矢	新井晃子	南雲光里
責任先頭判定主任	佐々木幸雄			
責任先頭判定員	小佐野和哉	黒岩正行	篠原和男	干川郁雄
責任先頭判定補助員	新井佳晃	黒岩紘岳	黒岩宗一郎	倉田祐一
（リレーゾーン観察員）				
記録員長	本間達也			
記録員	黒岩慎也	久佐拓己	金澤竜太	干川幸宏
チーフアナウンサー	永井博子			
アナウンサー	宮崎飛鳥	大崎有紗	干川あゆみ	
招集兼安全用具確認主任	高野純一			
招集兼安全用具確認員	小倉明子	坂本ユミ	竹内佳奈	大塚佳子
	干川清彦	市場和哉	秋南知史	茂木　勉
総合成績計算主任	柴田政秀			
総合成績計算員	伊藤琢真	蜂須賀大翔		
バッジテスト員	寺島義人			
気象観測	朝比奈真里子	橋爪　純		
総務主任	木暮昭仁			
総務員	熊迫徳三	高山　卓	田子純一	樋口孝行
	町田琴美	長井恵理子	福嶋温子	佐藤香菜
	宮原晴美	岩田　望	小川　愛	山崎　優
	青山和世	新井佳代		
整氷技術主任	大崎　剛			
整氷技術員	岡部照久	関　皇雅	品田和博	杉原宏壮
	安済福寿	今井達也	木村　蓮	大谷　勝
補助員	高崎健康福祉大学	群馬県立嬬恋高等学校		

第７９回国民スポーツ大会　冬季大会　スケート競技会
ス ピ ー ド 競 技　 競 技 日 程

＜群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク＞

第１日目　１月２６日（日）　開場（７：００）

内容（ 種目 ）	開始時間	組数	備考
公式練習①	8:00～		都道府県区分なし
整氷	8:35～		
公式練習②	8:55～		都道府県区分なし
整氷（全面）	9:30～		
少年女子５００m予選	10:00 ～	4	
少年男子５００m予選	10:10 ～	6	
整氷	10:25 ～		
成年女子５００m予選	10:45 ～	6	
成年男子５００m予選	11:00 ～	6	
整氷（全面）	11:15 ～		
少年女子１５００m予選	11:45 ～	4	
少年男子１５００m予選	12:00 ～	4	
整氷	12:15 ～		
成年女子１５００m予選	12:35 ～	4	
成年男子１５００m予選	12:50 ～	6	
整氷（全面）	13:10 ～		
少年男子５００m準決勝	13:40 ～	2	
成年女子５００m準決勝	13:45 ～	2	
成年男子５００m準決勝	13:50 ～	2	
ポイント撤収・整氷（全面）	13:55 ～		
公式練習	14:25～ 15:25		都道府県区分なし

第２日目　１月２７日（月）　開場（７：００）

内容（ 種目 ）	開始時間	組数	備考
公式練習①	8:00～		都道府県区分なし
整氷	8:35～		
公式練習②	8:55～		都道府県区分なし
整氷（全面）	9:30～		
少年男子１０００m予選	10:00 ～	4	
成年男子１０００m予選	10:15 ～	6	
整氷	10:35 ～		
少年女子１０００m予選	10:55 ～	4	
成年女子１０００m予選	11:10 ～	4	
整氷（全面）	11:25 ～		
少年男子１００００m決勝	11:55 ～	1	
成年男子１５００m準決勝	12:15 ～	2	
整氷	12:25 ～		
少年女子３０００m予選	12:45 ～	2	
成年女子３０００m予選	13:00 ～	2	
整氷	13:15 ～		表彰（少年男子10000m）
少年女子５００m決勝	13:35 ～	2	
少年男子５００m決勝	13:40 ～	2	
成年女子５００m決勝	13:45 ～	2	
成年男子５００m決勝	13:50 ～	2	
ﾎﾟｲﾝﾄ撤収・整氷（全面）	13:55 ～		表彰（全種別500m）
公式練習	14:25 ～ 14:55		都道府県区分なし
リレー公式練習①	14:55 ～ 15:40		少年女子 ⇒ 少年男子１組 ⇒ 少年男子２組 各１５分間
リレー公式練習②	15:40 ～ 16:25		成年女子 ⇒ 成年男子１組～２組 ⇒ 成年男子３組～４組 各１５分間

第７９回国民スポーツ大会　冬季大会　スケート競技会
ス ピ ー ド 競 技　　競 技 日 程

＜群馬県総合スポーツセンター伊香保リンク＞

第３日目　１月２８日（火）　開場（７：００）

内容（ 種目 ）	開始時間	組数	備考
公式練習①	8:00～		都道府県区分なし
整氷	8:35～		
公式練習②	8:55～		都道府県区分なし
整氷（全面）	9:30～		
少年男子１５００m決勝	10:00 ～	1	
成年男子１５００m決勝	10:05 ～	1	
少年女子１５００m決勝	10:10 ～	1	
成年女子１５００m決勝	10:15 ～	1	
整氷	10:20 ～		
成年男子１０００m準決勝	10:40 ～	2	
少年男子５０００m予選	10:50 ～	2	
整氷	11:10 ～		表彰（少年女子・成年女子1500m）
成年男子５０００m予選	11:30 ～	4	
整氷（全面）	12:10 ～		表彰（少年男子・成年男子1500m）
少年女子２０００mR予選	12:40 ～	2	
成年女子２０００mR予選	12:55 ～	2	
整氷	13:10 ～		
少年男子２０００mR予選	13:30 ～	2	
成年男子２０００mR予選	13:45 ～	4	
ﾎﾟｲﾝﾄ撤収・整氷（全面）	14:15 ～		
公式練習	14:45 ～ 15:15		都道府県区分なし
リレー公式練習①	15:15 ～ 15:45		少年女子 ⇒ 少年男子 各１５分間
リレー公式練習②	15:45 ～ 16:15		成年女子 ⇒ 成年男子 各１５分間

第４日目　１月２９日（水）　開場（７：００）

内容（ 種目 ）	開始時間	組数	備考
公式練習①	8:00～		都道府県区分なし
整氷	8:35～		
公式練習②	8:55～		都道府県区分なし
整氷（全面）	9:30～		
少年女子１０００m決勝	10:00 ～	1	
成年女子１０００m決勝	10:05 ～	1	
少年男子１０００m決勝	10:10 ～	1	
成年男子１０００m決勝	10:15 ～	1	
整氷（全面）	10:20 ～		
少年女子３０００m決勝	10:50 ～	1	
成年女子３０００m決勝	11:00 ～	1	
整氷	11:10 ～		表彰（全種別1000m）
少年男子５０００m決勝	11:30 ～	1	
成年男子５０００m決勝	11:40 ～	1	
整氷（全面）	11:50 ～		
少年女子２０００mR決勝	12:20 ～	2	
成年女子２０００mR決勝	12:35 ～	2	
少年男子２０００mR決勝	12:50 ～	2	
成年男子２０００mR決勝	13:05 ～	2	
			表彰（少年成年女子3000m） （少年成年男子5000m） （全種別2000mR）

成年男子 500m

大会記録　35秒47　安保　和也（鹿児島県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（６組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	118	山口　知己	岩手県	・
赤	142	土屋　慶介	群馬県	・
黒	154	黒岩　修成	埼玉県	・
緑	162	齊藤　幸哉	東京都	・
青	136	澤　勇気	茨城県	・
黄	138	渡邉　拓	栃木県	・
１位				・
２位				・

４組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	140	廣瀬　勇太	群馬県	・
赤	110	富岡　真望	青森県	・
黒	149	平泉　博貴	埼玉県	・
緑	177	朝比奈　隆太	山梨県	・
青	193	細井　勇大	岐阜県	・
黄	204	宇賀神　怜眞	宮崎県	・
１位				・
２位				・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	101	大島　颯己	北海道	・
赤	123	小谷　駿太朗	山形県	・
黒	158	山本　慶汰	千葉県	・
緑	183	原　眞尋	長野県	・
青	173	大野　遥輝	山梨県	・
１位				・
２位				・

５組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	116	松井　大和	岩手県	・
赤	198	椿　尚太	滋賀県	・
黒	157	濱　圭裕	千葉県	・
緑	124	東海林　寛右	山形県	・
青	133	小野寺　峻一	茨城県	・
１位				・
２位				・

３組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	190	辻本　一史	三重県	・
赤	111	石岡　良介	青森県	・
黒	200	川目　拓磨	滋賀県	・
緑	165	所　岳澄	神奈川県	・
青	192	大窪　優太	岐阜県	・
黄	128	古川　耀	福島県	・
１位				・
２位				・

６組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	102	村上　右磨	北海道	・
赤	189	森本　拓也	三重県	・
黒	166	山本　敬太	神奈川県	・
緑	182	髙見澤　匠冴	長野県	・
青	130	増子　和希	福島県	・
黄	160	鷲尾　成史	東京都	・
１位				・
２位				・

準 決 勝 （２組　各組１・２位がＡ決勝、３・４位がＢ決勝）

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

１組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
１位				・　・
２位				・　・
３位				・　・
４位				・　・

２組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
１位				・　・
２位				・　・
３位				・　・
４位				・　・

決 勝 Ｂ

（天候　　気温　　氷温　　風向　　風速　　時　　分）

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

決 勝 Ａ

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

補欠	ＩＤ	氏　　名	都道府県	
＊	103	山本　悠乃	北海道	
＊	113	小針　悠聖	青森県	
＊	120	一本木　弘輝	岩手県	
＊	131	増子　知希	福島県	
＊	141	横沢　太希	群馬県	
＊	152	中捨　朝陽	埼玉県	
＊	156	安済　修哉	千葉県	
＊	164	伊藤　皐稀	東京都	
＊	172	柏﨑　皓貴	神奈川県	
＊	176	堀内　大	山梨県	
＊	181	山中　大地	長野県	
＊	194	小山　大和	岐阜県	

順位	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム	得点
１位				・	
２位				・	
３位				・	
４位				・	
５位				・	
６位				・	
７位				・	
８位				・	

成年男子 1000m

大会記録　1分10秒05　松津　秀太（埼玉県）　2020年 第75回大会（八戸）

予　選（６組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	104	久保　向希	北海道	・　・
赤	161	鮫川　友希	東京都	・　・
黒	199	池田　崇将	滋賀県	・　・
緑	192	大窪　優太	岐阜県	・　・
青	136	澤　勇気	茨城県	・　・
黄	202	許　佑赫	兵庫県	・　・
茶	122	渡邉　貴登	秋田県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

４組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	189	森本　拓也	三重県	・　・
赤	158	山本　慶汰	千葉県	・　・
黒	162	齊藤　幸哉	東京都	・　・
緑	124	東海林　寛右	山形県	・　・
青	177	朝比奈　隆太	山梨県	・　・
黄	204	宇賀神　怜眞	宮崎県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	144	市場　翔太	群馬県	・　・
赤	159	三輪　準也	千葉県	・　・
黒	111	石岡　良介	青森県	・　・
緑	120	一本木　弘輝	岩手県	・　・
青	152	中捨　朝陽	埼玉県	・　・
黄	130	増子　和希	福島県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

５組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	103	山本　悠乃	北海道	・　・
赤	110	富岡　真望	青森県	・　・
黒	142	土屋　慶介	群馬県	・　・
緑	193	細井　勇大	岐阜県	・　・
青	138	渡邉　拓	栃木県	・　・
黄	134	髙橋　孝汰	茨城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

３組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	190	辻本　一史	三重県	・　・
赤	181	山中　大地	長野県	・　・
黒	123	小谷　駿太朗	山形県	・　・
緑	139	湯澤　大翔	栃木県	・　・
青	168	篠原　蓮人	神奈川県	・　・
黄	174	佐々木　蒼太	山梨県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

６組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	198	椿　尚太	滋賀県	・　・
赤	117	松津　秀太	岩手県	・　・
黒	169	浪岡　大裕	神奈川県	・　・
緑	188	松田　臣二	長野県	・　・
青	150	林　凌太朗	埼玉県	・　・
黄	129	渡邉　晟	福島県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

準 決 勝 （２組　各組１位～４位通過）

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

１組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
１位				・　・
２位				・　・
３位				・　・
４位				・　・

２組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
１位				・　・
２位				・　・
３位				・　・
４位				・　・

決　　勝

（天候　　気温　　氷温　　風向　　風速　　時　　分）

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　　名	都道府県	
＊	105	藤中　秀斗	北海道	
＊	114	黒岩　心	青森県	
＊	118	山口　知己	岩手県	
＊	128	古川　耀	福島県	
＊	140	廣瀬　勇太	群馬県	
＊	154	黒岩　修成	埼玉県	
＊	160	鷲尾　成史	東京都	
＊	165	所　岳澄	神奈川県	
＊	180	井上　由貴緒	山梨県	
＊	185	伊藤　誠悟	長野県	
＊	191	浦田　大暉	三重県	
＊	194	小山　大和	岐阜県	
＊	200	川目　拓磨	滋賀県	

成年男子 1500m

大会記録　1分45秒84　山本　大史（青森県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（６組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	201	蟻戸　一永	滋賀県	・　・
赤	105	藤中　秀斗	北海道	・　・
黒	186	菊原　颯	長野県	・　・
緑	170	北野　陽翔	神奈川県	・　・
青	121	金子　直樹	岩手県	・　・
黄	202	許　佑赫	兵庫県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	143	松本　一成	群馬県	・　・
赤	157	濱　圭裕	千葉県	・　・
黒	195	原田　海聞	岐阜県	・　・
緑	112	今村　龍信	青森県	・　・
青	139	湯澤　大翔	栃木県	・　・
黄	191	浦田　大暉	三重県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	125	小谷　謙太朗	山形県	・　・
赤	163	船崎　優太	東京都	・　・
黒	153	蟻戸　丈生	埼玉県	・　・
緑	175	小原　伊織	山梨県	・　・
青	134	髙橋　孝汰	茨城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	144	市場　翔太	群馬県	・　・
赤	115	佐々木　海地	青森県	・　・
黒	196	鈴木　義人	岐阜県	・　・
緑	180	井上　由貴緒	山梨県	・　・
青	168	篠原　蓮人	神奈川県	・　・
黄	203	新山　強	徳島県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

5組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	184	三井　晃太	長野県	・　・
赤	137	小川　拓朗	栃木県	・　・
黒	117	松津　秀太	岩手県	・　・
緑	199	池田　崇将	滋賀県	・　・
青	126	鈴木　藍成	山形県	・　・
黄	122	渡邉　貴登	秋田県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

6組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	148	駒野　智哉	埼玉県	・　・
赤	159	三輪　準也	千葉県	・　・
黒	161	鮫川　友希	東京都	・　・
緑	106	林　拓磨	北海道	・　・
青	135	神山　由良	茨城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

準 決 勝 （２組　各組１位～４位通過）

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

１組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
１位				・　・
２位				・　・
３位				・　・
４位				・　・

２組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
１位				・　・
２位				・　・
３位				・　・
４位				・　・

決　　勝

（天候　　気温　　氷温　　風向　　風速　　時　　分）

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　　名	都道府県	
＊	104	久保　向希	北海道	
＊	114	黒岩　心	青森県	
＊	119	横沢　直太郎	岩手県	
＊	141	横沢　太希	群馬県	
＊	155	齊下　功聖	埼玉県	
＊	167	引地　朔野	神奈川県	
＊	178	倉澤　伸太郎	山梨県	
＊	185	伊藤　誠悟	長野県	
＊	197	遠藤　二千翔	岐阜県	

成年男子 5000m

大会記録　6分18秒06　遠藤　二千翔（岐阜県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（４組　各組１～３位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	
白	107	菊池　健太	北海道	・	・
赤	184	三井　晃太	長野県	・	・
黒	125	小谷　謙太朗	山形県	・	・
緑	171	伊藤　隼人	神奈川県	・	・
青	179	山田　哩久	山梨県	・	・
黄	201	蟻戸　一永	滋賀県	・	・
１位				・	・
２位				・	・
３位				・	・

３組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	
白	108	立花　英太郎	北海道	・	・
赤	186	菊原　颯	長野県	・	・
黒	163	船崎　優太	東京都	・	・
緑	126	鈴木　藍成	山形県	・	・
青	113	小針　悠聖	青森県	・	・
黄	137	小川　拓朗	栃木県	・	・
１位				・	・
２位				・	・
３位				・	・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	
白	155	齊下　功聖	埼玉県	・	・
赤	147	土屋　良輔	群馬県	・	・
黒	115	佐々木　海地	青森県	・	・
緑	195	原田　海聞	岐阜県	・	・
青	164	伊藤　皐稀	東京都	・	・
黄	203	新山　強	徳島県	・	・
１位				・	・
２位				・	・
３位				・	・

４組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	
白	167	引地　朔野	神奈川県	・	・
赤	196	鈴木　義人	岐阜県	・	・
黒	175	小原　伊織	山梨県	・	・
緑	145	干川　脩太	群馬県	・	・
青	151	白川　弘	埼玉県	・	・
黄	121	金子　直樹	岩手県	・	・
１位				・	・
２位				・	・
３位				・	・

決　　勝

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・
白黒				・　・
白緑				・　・
白青				・　・
白黄				・　・

順位	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　　名	都道府県	
＊	106	林　拓　磨	北海道	
＊	112	今村　龍信	青森県	
＊	146	市場　椋也	群馬県	
＊	153	蟻戸　丈生	埼玉県	
＊	178	倉澤　伸太郎	山梨県	
＊	187	今井　寛人	長野県	
＊	197	遠藤　二千翔	岐阜県	

成年男子 2000mリレー

大会記録　2分20秒88　北海道　（榊原・石川・中村・藤野）　2020年 第75回大会（八戸）

予　選　（４組　各組１位がＡ決勝、２位がＢ決勝）

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

１組	都道府県	ＩＤ	氏　名	ＩＤ	氏　名
白	北海道	101	大島　颯己	104	久保　向希
		102	村上　右磨	105	藤中　秀斗
		103	山本　悠乃	106	林　拓磨
赤	岩手県	116	松井　大和	118	山口　知己
		117	松津　秀太	119	横沢　直太郎
		121	金子　直樹	120	一本木　弘輝
黒	滋賀県	198	椿　尚太	200	川目　拓磨
		199	池田　崇将	201	蟻戸　一永

１位	・	・
２位	・	・

３組	都道府県	ＩＤ	氏　名	ＩＤ	氏　名
白	青森県	111	石岡　良介	114	黒岩　心
		112	今村　龍信	115	佐々木　海地
		110	富岡　真望	109	山本　大史
赤	埼玉県	148	駒野　智哉	149	平泉　博貴
		155	齊下　功聖	152	中捨　朝陽
		154	黒岩　修成	153	蟻戸　丈生
黒	千葉県	158	山本　慶汰	156	安済　修哉
		157	濱　圭裕		
		159	三輪　準也		
緑	神奈川県	165	所　岳澄	168	篠原　蓮人
		166	山本　敬太	170	北野　陽翔
		169	浪岡　大裕	172	柏崎　皓貴

１位	・	・
２位	・	・

２組	都道府県	ＩＤ	氏　名	ＩＤ	氏　名
白	長野県	181	山中　大地	182	髙見澤　匠冴
		183	原　眞尋	184	三井　晃太
		185	伊藤　誠悟	188	松田　臣二
赤	福島県	128	古川　耀	130	増子　和希
		129	渡邉　晟	131	増子　知希
		132	山崎　銀河		
黒	茨城県	133	小野寺　峻一	136	澤　勇気
		134	髙橋　孝汰		
		135	神山　由良		
緑	岐阜県	192	大窪　優太	193	細井　勇大
		195	原田　海聞	196	鈴木　義人
		194	小山　大和	197	遠藤　二千翔

１位	・	・
２位	・	・

４組	都道府県	ＩＤ	氏　名	ＩＤ	氏　名
白	山形県	123	小谷　駿太朗	126	鈴木　藍成
		124	東海林　寛右	127	小野　俊
		125	小谷　謙太朗		
赤	群馬県	143	松本　一成	144	市場　翔太
		142	土屋　慶介	140	廣瀬　勇太
		141	横沢　太希	146	市場　椋也
黒	山梨県	177	朝比奈　隆太	173	大野　遥輝
		176	堀内　大	178	倉澤　伸太郎
		180	井上　由貴緒	174	佐々木　蒼太
緑	東京都	160	鷲尾　成史	162	齊藤　幸哉
		161	鮫川　友希	164	伊藤　皐稀
		163	船崎　優太		

１位	・	・
２位	・	・

決　　勝

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

決 勝 B

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

決 勝 A

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

順位	都 道 府 県	タイム	得　点
１位		・　・	
２位		・　・	
３位		・　・	
４位		・　・	
５位		・　・	
６位		・　・	
７位		・　・	
８位		・　・	

成年女子 500m

大会記録　38秒37　郷　亜里砂（愛媛県）　2017年 第72回大会（長野）

予　選（６組　各組１～２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	205	軍司　愛梨	北海道	・
赤	250	北原　伊織	長野県	・
黒	259	前田　梓	富山県	・
緑	266	吉田　菜緒	滋賀県	・
青	268	比企　智花	兵庫県	・
１位				・
２位				・

４組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	248	松島　未来	山梨県	・
赤	206	阿良　美希	北海道	・
黒	251	清水　叶華	長野県	・
緑	233	上鹿渡　双葉	栃木県	・
青	262	髙木　伶乃	愛知県	・
１位				・
２位				・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	213	大岩　未奈美	青森県	・
赤	244	中西　琴菜	山梨県	・
黒	263	原　ひより	岐阜県	・
緑	225	金井　愛未	宮城県	・
１位				・
２位				・

５組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	230	安田　彩夏	福島県	・
赤	235	小村　唯	群馬県	・
黒	265	伊藤　愛	岐阜県	・
緑	226	鈴木　杏菜	山形県	・
１位				・
２位				・

３組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	237	小野寺　日菜	群馬県	・
赤	232	木田　綾音	福島県	・
黒	224	星野　帆乃華	岩手県	・
緑	242	道見　花恋	東京都	・
１位				・
２位				・

６組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	223	三浦　陽	岩手県	・
赤	214	渡邊　咲良	青森県	・
黒	260	丸子　夢実	富山県	・
緑	243	小平　美優瑠	神奈川県	・
１位				・
２位				・

準 決 勝 （２組　各組１位・２位がＡ決勝、３位・４位がＢ決勝）

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

１組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・
青				・
黄				・
１位				・
２位				・
３位				・
４位				・

２組	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・
青				・
黄				・
１位				・
２位				・
３位				・
４位				・

決　　勝

決 勝 Ｂ

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

補欠	ＩＤ	氏　　名	都道府県	
＊	207	清水　彩花	北海道	
＊	220	木幡　結比	青森県	
＊	228	秋山　めぐ	福島県	
＊	234	古川　幸希	群馬県	
＊	249	佐伯　紅葉	山梨県	
＊	253	林　ひよな	長野県	

決 勝 Ａ

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

順位	ＩＤ	氏　　名	都道府県	タイム	得点
１位				・	
２位				・	
３位				・	
４位				・	
５位				・	
６位				・	
７位				・	
８位				・	

成年女子 1000m

大会記録　1分16秒74　郷　亜里砂（愛媛県）　2017年 第72回大会（長野）

予　選（４組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	208	河原　莉緒	北海道	・　・
赤	259	前田　梓	富山県	・　・
黒	256	宮川　笑佳	長野県	・　・
緑	264	大窪　菜緒	岐阜県	・　・
青	224	星野　帆乃華	岩手県	・　・
黄	225	金井　愛未	宮城県	・　・
茶	268	比企　智花	兵庫県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	223	三浦　陽	岩手県	・　・
赤	238	水戸　咲良	群馬県	・　・
黒	229	秋山　光希	福島県	・　・
緑	260	丸子　夢実	富山県	・　・
青	263	原　ひより	岐阜県	・　・
黄	233	上鹿渡　双葉	栃木県	・　・
茶	262	髙木　伶乃	愛知県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	230	安田　彩夏	福島県	・　・
赤	237	小野寺　日菜	群馬県	・　・
黒	244	中西　琴菜	山梨県	・　・
緑	217	下村　璃々	青森県	・　・
青	242	道見　花恋	東京都	・　・
黄	266	吉田　菜緒	滋賀県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	209	久保　杏奈	北海道	・　・
赤	250	北原　伊織	長野県	・　・
黒	248	松島　未来	山梨県	・　・
緑	213	大岩　未奈美	青森県	・　・
青	226	鈴木　杏菜	山形県	・　・
黄	243	小平　美優瑠	神奈川県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県
＊	206	阿良　美希	北海道
＊	220	木幡　結比	青森県
＊	234	古川　幸希	群馬県
＊	245	杉浦　早咲	山梨県
＊	252	両角　ほのか	長野県
＊	265	伊藤　愛	岐阜県

成年女子 1500m

大会記録　1分57秒91　辻本　有沙（長野県）　2020年 第75回大会（八戸）

予　選（４組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	246	菊池　純礼	山梨県	・　・
赤	238	水戸　咲良	群馬県	・　・
黒	229	秋山　光希	福島県	・　・
緑	221	沢野　心想	岩手県	・　・
青	267	若原　楽	滋賀県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	261	百瀬　愛美	富山県	・　・
赤	256	宮川　笑佳	長野県	・　・
黒	210	森野　こころ	北海道	・　・
緑	219	根城　理実	青森県	・　・
青	264	大窪　菜緒	岐阜県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	208	河原　莉緒	北海道	・　・
赤	215	木村　咲映	青森県	・　・
黒	254	畠山　雪菜	長野県	・　・
緑	258	賀来　真穂	富山県	・　・
青	227	高橋　美生	山形県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	231	清水　凜	福島県	・　・
赤	239	奥秋　智佳	群馬県	・　・
黒	247	飯田　明音	山梨県	・　・
緑	222	立花　姫星々	岩手県	・　・
青	269	羽根　美夢希	兵庫県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	207	清水　彩花	北海道	
＊	216	島　くるみ	青森県	
＊	241	重堂　沙姫	群馬県	
＊	245	杉浦　早咲	山梨県	
＊	255	宮川　鈴佳	長野県	

成年女子 3000m

大会記録　3分59秒09　小坂　凛（山形県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（２組　各組１～６位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	246	菊池　純礼	山梨県	・　・
赤	211	鈴木　柊香	北海道	・　・
黒	215	木村　咲映	青森県	・　・
緑	241	重堂　沙姫	群馬県	・　・
青	254	畠山　雪菜	長野県	・　・
黄	258	賀来　真穂	富山県	・　・
茶	221	沢野　心想	岩手県	・　・
白赤	227	高橋　美生	山形県	・　・
白黒	231	清水　凜	福島県	・　・

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・
５位	・　・
６位	・　・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	261	百瀬　愛美	富山県	・　・
赤	212	瀧上　つくし	北海道	・　・
黒	236	外ノ池　彩恵	群馬県	・　・
緑	219	根城　理実	青森県	・　・
青	222	立花　姫星々	岩手県	・　・
黄	247	飯田　明音	山梨県	・　・
茶	255	宮川　鈴佳	長野県	・　・
白赤	267	若原　楽	滋賀県	・　・
白黒	269	羽根　美夢希	兵庫県	・　・

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・
５位	・　・
６位	・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・
白黒				・　・
白緑				・　・
白青				・　・
白黄				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	210	森野　こころ	北海道	
＊	218	沢野　心悠	青森県	
＊	239	奥秋　智佳	群馬県	
＊	249	佐伯　紅葉	山梨県	
＊	257	賀来　春音	長野県	

成年女子 2000mリレー

大会記録　2分36秒09　岩手県（熊谷・吉田・星野・松澤）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（２組　各組１･２位がＡ決勝、３･４位がＢ決勝）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	都道府県	ＩＤ	氏名	ＩＤ	氏名
白	長野県	250	北原　伊織	251	清水　叶華
		252	両角　ほのか	253	林　ひよな
		254	畠山　雪菜	256	宮川　笑佳
赤	北海道	205	軍司　愛梨	208	河原　莉緒
		206	阿良　美希	209	久保　杏奈
		207	清水　彩花	210	森野　こころ
黒	青森県	213	大岩　未奈美	217	下村　璃々
		214	渡邊　咲良	219	根城　理実
		215	木村　咲映	218	沢野　心悠
緑	富山県	258	賀来　真穂	259	前田　梓
		261	百瀬　愛美	260	丸子　夢実

１位	・	・
２位	・	・
３位	・	・
４位	・	・

２組	都道府県	ＩＤ	氏名	ＩＤ	氏名
白	山梨県	248	松島　未来	247	飯田　明音
		244	中西　琴菜	245	杉浦　早咲
		249	佐伯　紅葉	246	菊池　純礼
赤	岩手県	224	星野　帆乃華	223	三浦　陽
		221	沢野　心想		
		222	立花　姫星々		
黒	福島県	232	木田　綾音	228	秋山　めぐ
		229	秋山　光希	231	清水　凜
		230	安田　彩夏		
緑	群馬県	237	小野寺　日菜	238	水戸　咲良
		239	奥秋　智佳	234	古川　幸希
		235	小村　唯	240	瀬戸　梨々華

１位	・	・
２位	・	・
３位	・	・
４位	・	・

決　　勝

決 勝 B

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

決 勝 A

（天候　　気温　　氷温　　風向　　風速　　時　　分）

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

順位	都　道　府　県	タイム	得　点
１位		・　　・	
２位		・　　・	
３位		・　　・	
４位		・　　・	
５位		・　　・	
６位		・　　・	
７位		・　　・	
８位		・　　・	

少年男子 500m

大会記録　35秒76　廣瀬 勇太（群馬県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（６組　各組１～２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	301	阿部　春琉斗	北海道	・
赤	312	石岡　宏介	青森県	・
黒	340	遠山　悠希	山梨県	・
緑	370	許　峻瑗	兵庫県	・
青	338	江原　輝	埼玉県	・
１位				・
２位				・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	302	軍司　冬馬	北海道	・
赤	348	平林　龍友	長野県	・
黒	316	植津　宏斗	岩手県	・
緑	322	小谷　瞭太朗	山形県	・
青	327	藤田　將永	栃木県	・
１位				・
２位				・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	369	岡本　丈道	滋賀県	・
赤	349	佐藤　来輝	長野県	・
黒	359	西尾　義靖	岐阜県	・
緑	356	小島　晏蒔	愛知県	・
１位				・
２位				・

5組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	373	森　瑛一朗	福岡県	・
赤	309	久保　悠	青森県	・
黒	360	山内　利来都	岐阜県	・
緑	320	佐藤　天真	秋田県	・
１位				・
２位				・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	332	佐藤　侑翔	群馬県	・
赤	374	権丈　蒼太朗	福岡県	・
黒	313	松本　倫太郎	岩手県	・
緑	319	長谷川　太一	秋田県	・
１位				・
２位				・

6組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	335	依田　大剛	群馬県	・
赤	366	岡本　大尊	滋賀県	・
黒	342	雨宮　匠	山梨県	・
緑	355	鈴木　孝嘉	愛知県	・
１位				・
２位				・

準 決 勝 （２組　各組１位・２位がＡ決勝、３位・４位がＢ決勝）

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

１組	ＩＤ	氏　　名	都 道 府 県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・
青				・
黄				・

１位	・
２位	・
３位	・
４位	・

２組	ＩＤ	氏　　名	都 道 府 県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・
青				・
黄				・

１位	・
２位	・
３位	・
４位	・

決　　勝

決 勝 Ｂ

	ＩＤ	氏　　名	都 道 府 県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

補欠	ＩＤ	氏　　名	都 道 府 県	
＊	303	横　山　颯　介	北 海 道	
＊	331	山　﨑　亜　晄	群 馬 県	
＊	346	原　田　　朗	山 梨 県	
＊	347	高見澤　雅流	長 野 県	
＊	358	青　木　嶺　亜	愛 知 県	
＊	361	西　尾　健　吾	岐 阜 県	

決 勝 Ａ

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

	ＩＤ	氏　　名	都 道 府 県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

順位	ＩＤ	氏　　名	都 道 府 県	タイム	得点
１位				・	
２位				・	
３位				・	
４位				・	
５位				・	
６位				・	
７位				・	
８位				・	

少年男子 1000m

大会記録　1分10秒69　武田 京乃（北海道）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（４組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	372	前田　耕助	兵庫県	・　・
赤	332	佐藤　侑翔	群馬県	・　・
黒	374	権丈　蒼太朗	福岡県	・　・
緑	362	森川　凌羽	岐阜県	・　・
青	367	間宮　皐	滋賀県	・　・
黄	342	雨宮　匠	山梨県	・　・
茶	328	田鍋　祥太郎	栃木県	・　・
白赤	317	足利　海音	宮城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	302	軍司　冬馬	北海道	・　・
赤	349	佐藤　来輝	長野県	・　・
黒	370	許　峻瑗	兵庫県	・　・
緑	344	山中　颯	山梨県	・　・
青	309	久保　悠	青森県	・　・
黄	316	植津　宏斗	岩手県	・　・
茶	359	西尾　義靖	岐阜県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	352	武田　來侍	長野県	・　・
赤	304	久保　颯大	北海道	・　・
黒	318	齊藤　匡哉	秋田県	・　・
緑	322	小谷　瞭太朗	山形県	・　・
青	338	江原　輝	埼玉県	・　・
黄	312	石岡　宏介	青森県	・　・
茶	355	鈴木　孝嘉	愛知県	・　・
白赤	313	松本　倫太郎	岩手県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	329	山口　撞親	群馬県	・　・
赤	369	岡本　丈道	滋賀県	・　・
黒	373	森　瑛一朗	福岡県	・　・
緑	321	松田　泰聖	秋田県	・　・
青	323	佐々木　康介	山形県	・　・
黄	337	濵崎　修人	埼玉県	・　・
茶	327	藤田　將永	栃木県	・　・
白赤	356	小島　晏蒔	愛知県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県
＊	305	日下　賢将	北海道
＊	331	山﨑　亜晄	群馬県
＊	340	遠山　悠希	山梨県
＊	348	平林　龍友	長野県
＊	358	青木　嶺亜	愛知県
＊	360	山内　利来都	岐阜県
＊	368	鈴木　円二	滋賀県

少年男子 1500m

大会記録　1分48秒14　井出 雄斗（長野県）　2022年 第77回大会（栃木）

予　選（４組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	371	渕上　結太	兵庫県	・　・
赤	352	武田　來侍	長野県	・　・
黒	304	久保　颯大	北海道	・　・
緑	362	森川　凌羽	岐阜県	・　・
青	368	鈴木　円二	滋賀県	・　・
黄	323	佐々木　康介	山形県	・　・
茶	328	田鍋　祥太郎	栃木県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	372	前田　耕助	兵庫県	・　・
赤	335	依田　大剛	群馬県	・　・
黒	344	山中　颯	山梨県	・　・
緑	311	佐藤　颯馬	青森県	・　・
青	361	西尾　健吾	岐阜県	・　・
黄	337	濵崎　修人	埼玉県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	318	齊藤　匡哉	秋田県	・　・
赤	329	山口　撞親	群馬県	・　・
黒	310	村上　雄太	青森県	・　・
緑	343	小佐野　清十郎	山梨県	・　・
青	325	吉岡　祐希	茨城県	・　・
黄	314	武田　大飛	岩手県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	305	日下　賢将	北海道	・　・
赤	354	武舎　亮佑	長野県	・　・
黒	367	間宮　皐	滋賀県	・　・
緑	319	長谷川　太一	秋田県	・　・
青	357	小林　大師	愛知県	・　・
黄	317	足利　海音	宮城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県
＊	301	阿部　春琉斗	北海道
＊	333	小此木　悠貴	群馬県
＊	341	比嘉　新来	山梨県
＊	353	山﨑　凌駕	長野県
＊	363	遠山　幸之助	岐阜県

少年男子 5000m

大会記録　6分23秒62　中村 龍太郎（長野県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（２組　各組１～６位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	315	大峠　莉輝	岩手県	・　・
赤	310	村上　雄太	青森県	・　・
黒	306	小坂　陽汰	北海道	・　・
緑	339	大森　栄司	山梨県	・　・
青	351	山中　壇	長野県	・　・
黄	336	船場　充嵩	群馬県	・　・
茶	364	今井　慎也	岐阜県	・　・
白赤	371	渕上　結太	兵庫県	・　・
白黒	325	吉岡　祐希	茨城県	・　・

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・
５位	・　・
６位	・　・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	311	佐藤　颯馬	青森県	・　・
赤	314	武田　大飛	岩手県	・　・
黒	365	早川　健	岐阜県	・　・
緑	350	雨宮　伊吹	長野県	・　・
青	341	比嘉　新来	山梨県	・　・
黄	307	細川　晃太郎	北海道	・　・
茶	334	加藤　真輝	群馬県	・　・
白赤	324	和田　禮生	山形県	・　・
白黒	326	宇賀神　舞丈	栃木県	・　・

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・
５位	・　・
６位	・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・
白黒				・　・
白緑				・　・
白青				・　・
白黄				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	308	坂野　誠道	北海道	
＊	330	中島　立惺	群馬県	
＊	345	三浦　友脩	山梨県	
＊	354	武舎　亮佑	長野県	

少年男子 10000m

大会記録　13分00秒06　蟻戸 一永（北海道）　2020年 第75回大会（八戸）

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	308	坂野　誠道	北海道	・　・
赤	336	船場　充嵩	群馬県	・　・
黒	339	大森　栄司	山梨県	・　・
緑	350	雨宮　伊吹	長野県	・　・
青	364	今井　慎也	岐阜県	・　・
黄	306	小坂　陽汰	北海道	・　・
茶	330	中島　立惺	群馬県	・　・
白赤	345	三浦　友脩	山梨県	・　・
白黒	351	山中　壇	長野県	・　・
白緑	365	早川　健	岐阜県	・　・
白青	315	大峠　莉輝	岩手県	・　・
白黄	324	和田　禮生	山形県	・　・
白茶	326	宇賀神　舞丈	栃木県	・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	307	細川　晃太郎	北海道	
＊	334	加藤　真輝	群馬県	
＊	343	小佐野　清十郎	山梨県	
＊	353	山﨑　凌駕	長野県	

少年男子 2000mリレー

大会記録　2分21秒59　北海道 （山本・大島・竹澤・野々村）　2020年 第75回大会（八戸）

予　選 （２組 各組１･２位がＡ決勝、３･４位がＢ決勝）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	都道府県	ＩＤ	氏名	ＩＤ	氏名
白	群馬県	336	船場 充嵩	333	小此木 悠貴
		332	佐藤 侑翔	331	山崎 亜晄
		335	依田 大剛	329	山口 撞親
赤	青森県	310	村上 雄太	312	石岡 宏介
		309	久保 悠		
		311	佐藤 颯馬		
黒	岩手県	313	松本 倫太郎	315	大峠 莉輝
		314	武田 大飛		
		316	植津 宏斗		
緑	岐阜県	359	西尾 義靖	360	山内 利来都
		361	西尾 健吾	362	森川 凌羽
		364	今井 慎也	363	遠山 幸之助
青	愛知県	355	鈴木 孝嘉	356	小島 晏蒔
		358	青木 嶺亜		
		357	小林 大師		

１位	・	・
２位	・	・
３位	・	・
４位	・	・

２組	都道府県	ＩＤ	氏名	ＩＤ	氏名
白	長野県	347	高見澤 雅流	348	平林 龍友
		349	佐藤 来輝	351	山中 壇
		352	武田 來侍	354	武舎 亮佑
赤	北海道	301	阿部 春琉斗	304	久保 颯大
		302	軍司 冬馬	305	日下 賢将
		303	横山 颯介	306	小坂 陽汰
黒	山梨県	339	大森 栄司	340	遠山 悠希
		342	雨宮 匠	343	小佐野 清十郎
		344	山中 颯	341	比嘉 新来
緑	秋田県	318	齊藤 匡哉	321	松田 泰聖
		319	長谷川 太一		
		320	佐藤 天真		
青	滋賀県	369	岡本 丈道	366	岡本 大尊
		368	鈴木 円二		
		367	間宮 皐		

１位	・	・
２位	・	・
３位	・	・
４位	・	・

決　勝

決 勝 B

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

決 勝 A

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

順位	都　道　府　県	タイム	得　点
１位		・　・	
２位		・　・	
３位		・　・	
４位		・　・	
５位		・　・	
６位		・　・	
７位		・　・	
８位		・　・	

少年女子 500m

大会記録　39秒61　熊谷 萌（岩手県）　2017年 第72回大会（長野）

予　選（４組　各組１位がＡ決勝、２位がＢ決勝）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	401	奥秋　静子	北海道	・
赤	412	上田　千聖	青森県	・
黒	414	高橋　優里愛	宮城県	・
緑	413	武田　愛生	岩手県	・
青	445	新田　菜穂子	福岡県	・

１位	・
２位	・

３組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	402	笹渕　和花	北海道	・
赤	429	上田　真帆	山梨県	・
黒	415	金井　天音	宮城県	・
緑	418	石岡　文那	山形県	・

１位	・
２位	・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	432	村山　夏愛	長野県	・
赤	430	櫻井　満ちる	山梨県	・
黒	424	関口　愛	群馬県	・
緑	421	上林　舞子	栃木県	・

１位	・
２位	・

４組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	434	西尾　友里	長野県	・
赤	422	干川　葵	群馬県	・
黒	411	木村　由茉	青森県	・
緑	439	鈴木　優歌	岐阜県	・

１位	・
２位	・

決　勝

決勝Ｂ

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	403	今井　柊嘉	北海道	
＊	417	新沼　清夏	宮城県	
＊	425	松宗　咲良	群馬県	
＊	431	北原　雅	長野県	

決勝Ａ

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・
赤				・
黒				・
緑				・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・	
２位				・	
３位				・	
４位				・	
５位				・	
６位				・	
７位				・	
８位				・	

少年女子 1000m

大会記録　1分19秒36　宮川 鈴佳（長野県）　2020年 第75回大会（八戸）

予　選（４組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	401	奥秋　静子	北海道	・　・
赤	412	上田　千聖	青森県	・　・
黒	428	湯山　綾香	山梨県	・　・
緑	413	武田　愛生	岩手県	・　・
青	421	上林　舞子	栃木県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	404	田畑　妃毬	北海道	・　・
赤	429	上田　真帆	山梨県	・　・
黒	415	金井　天音	宮城県	・　・
緑	418	石岡　文那	山形県	・　・
青	445	新田　菜穂子	福岡県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	434	西尾　友里	長野県	・　・
赤	423	星　夢七	群馬県	・　・
黒	416	白岩　桃実	宮城県	・　・
緑	420	松本　芽唯	茨城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	432	村山　夏愛	長野県	・　・
赤	422	干川　葵	群馬県	・　・
黒	411	木村　由茉	青森県	・　・
緑	439	鈴木　優歌	岐阜県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県
＊	405	山田　怜歩	北海道
＊	417	新沼　清夏	宮城県
＊	431	北原　雅	長野県

少年女子 1500m

大会記録　2分00秒85　小竹　琉湖（山形県）　2017年 第72回大会（長野）

予　選（４組　各組１･２位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

1組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	405	山田　怜歩	北海道	・　・
赤	410	長根　結芽	青森県	・　・
黒	427	田丸　愛子	山梨県	・　・
緑	444	木南　更紗	兵庫県	・　・
青	419	藏田　穂乃花	福島県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

3組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	438	宮川　穂佳	長野県	・　・
赤	428	湯山　綾香	山梨県	・　・
黒	406	西川　想乃	北海道	・　・
緑	420	松本　芽唯	茨城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

2組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	433	三井　こころ	長野県	・　・
赤	440	阪上　天心奏	岐阜県	・　・
黒	423	星　夢七	群馬県	・　・
緑	416	白岩　桃実	宮城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

4組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	409	吉田　愛実	青森県	・　・
赤	426	小針　侑純	群馬県	・　・
黒	441	水野　香澄	岐阜県	・　・
緑	414	高橋　優里愛	宮城県	・　・
１位				・　・
２位				・　・

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	404	田畑　妃毬	北海道	
＊	437	野明　芽衣	長野県	
＊	442	近藤　凛	岐阜県	

少年女子 3000m

大会記録　4分02秒18　宮川 笑佳（長野県）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（２組　各組１～６位通過）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	410	長根　結芽	青森県	・　・
赤	425	松宗　咲良	群馬県	・　・
黒	427	田丸　愛子	山梨県	・　・
緑	433	三井　こころ	長野県	・　・
青	440	阪上　天心奏	岐阜県	・　・
黄	407	重堂　羽南	北海道	・　・
茶	419	藏田　穂乃花	福島県	・　・

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・
５位	・　・
６位	・　・

２組	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白	406	西川　想乃	北海道	・　・
赤	409	吉田　愛実	青森県	・　・
黒	426	小針　侑純	群馬県	・　・
緑	430	櫻井　満ちる	山梨県	・　・
青	437	野明　芽衣	長野県	・　・
黄	441	水野　香澄	岐阜県	・　・
茶	444	木南　更紗	兵庫県	・　・

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・
５位	・　・
６位	・　・

補欠	ＩＤ	氏　名	都道府県	
＊	408	小島　楓	北海道	
＊	424	関口　愛	群馬県	
＊	436	由井　心埜	長野県	
＊	442	近藤　凛	岐阜県	

決　勝

（気温　湿度　氷温　時　分）

	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム
白				・　・
赤				・　・
黒				・　・
緑				・　・
青				・　・
黄				・　・
茶				・　・
白赤				・　・
白黒				・　・
白緑				・　・
白青				・　・
白黄				・　・

順位	ＩＤ	氏　名	都道府県	タイム	得点
１位				・　・	
２位				・　・	
３位				・　・	
４位				・　・	
５位				・　・	
６位				・　・	
７位				・　・	
８位				・　・	

少年女子 2000mリレー

大会記録　2分38秒07　北海道（河原・松島・今井・久保）　2023年 特別大会（八戸）

予　選（２組　各組１・２位がＡ決勝、３位・４位がＢ決勝）

（気温　湿度　氷温　時　分）

１組	都道府県	ＩＤ	氏名	ＩＤ	氏名
白	北海道	401	奥秋　静子	404	田畑　妃毬
		402	笹渕　和花	405	山田　怜歩
		403	今井　柊嘉	408	小島　楓
赤	宮城県	414	高橋　優里愛	417	新沼　清夏
		415	金井　天音		
		416	白岩　桃実		
黒	群馬県	422	干川　葵	423	星　夢七
		424	関口　愛	426	小針　侑純
		425	松宗　咲良		

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・

２組	都道府県	ＩＤ	氏名	ＩＤ	氏名
白	長野県	431	北原　雅	432	村山　夏愛
		433	三井　こころ	434	西尾　友里
		435	浦田　心咲	436	由井　心埜
赤	青森県	412	上田　千聖	410	長根　結芽
		411	木村　由茉		
		409	吉田　愛実		
黒	山梨県	427	田丸　愛子	429	上田　真帆
		428	湯山　綾香		
		430	櫻井　満ちる		
緑	岐阜県	443	伊藤　未来	441	水野　香澄
		440	阪上　天心奏	439	鈴木　優歌
		442	近藤　凛		

１位	・　・
２位	・　・
３位	・　・
４位	・　・

決　勝

決 勝 B

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					

決 勝 A

（気温　　湿度　　氷温　　時　　分）

	都道府県	ＩＤ	氏　　名	ＩＤ	氏　　名
白					
赤					
黒					
緑					

順位	都　道　府　県	タイム	得　点
１位		・　・	
２位		・　・	
３位		・　・	
４位		・　・	
５位		・　・	
６位		・　・	
７位		・　・	
８位		・　・	

資　　料

大　会　関　係　先　一　覧

名称	所在地	電話番号
渋川市実施本部 （競技運営全般・医療救護・輸送など）	高崎健康福祉大学伊香保リンク内 （渋川市伊香保町伊香保587-1）	070-3245-7472
群馬県実施本部 （記録速報・プレスセンターなど）		070-1772-5517
伊香保リンク管理事務室		0279-72-3144

宿　泊　施　設　一　覧

No.	宿舎名	郵便番号	所在地	電話番号
1	福一	377-0102	渋川市伊香保町伊香保甲8	0279-20-3000
2	横手館	377-0102	渋川市伊香保町伊香保11	0279-72-3244
3	丸本館	377-0102	渋川市伊香保町伊香保48	0279-72-2031
4	石坂旅館	377-0102	渋川市伊香保町伊香保67	0279-72-3121
5	心に咲く花　古久家	377-0102	渋川市伊香保町伊香保52	0279-72-3322
6	森秋旅館	377-0102	渋川市伊香保町伊香保60	0279-72-2601
7	和心の宿　大森	377-0102	渋川市伊香保町伊香保58	0279-72-2611
8	美松館	377-0102	渋川市伊香保町伊香保131	0279-72-2655
9	とどろき	377-0102	渋川市伊香保町伊香保106	0570-063-780
10	よろこびの宿　しん喜	377-0102	渋川市伊香保町伊香保557-34	0279-20-3255
11	いかほ秀水園	377-0102	渋川市伊香保町伊香保557-27	0279-72-3210
12	山陽ホテル	377-0102	渋川市伊香保町伊香保557-13	0279-72-2733
13	ホテルいかほ銀水	377-0102	渋川市伊香保町伊香保557-23	0279-72-3711
14	市川別館　晴観荘	377-0102	渋川市伊香保町伊香保557	0279-72-2717
15	ホテル松本楼	377-0102	渋川市伊香保町伊香保164	0279-72-3306
16	洋風旅館ぴのん	377-0102	渋川市伊香保町伊香保383	0279-72-3308
17	ホテル　天坊	377-0102	渋川市伊香保町伊香保396-20	0279-72-4489
18	如心の里　ひびき野	377-0102	渋川市伊香保町伊香保403-125	0279-72-7022
19	ホテルニュー伊香保	377-0102	渋川市伊香保町伊香保372-1	0279-72-3737
20	お宿　かつほ	377-0102	渋川市伊香保町伊香保361-9	0279-72-2059
21	エクセルイン渋川	377-0008	渋川市渋川1689-4	0279-30-1515

ホームページ等のご案内

HP

https://okayamaikaho2025.jp/

競技成績速報ページ

https://seikosportslink.com/skss/105/?i=1101124062

Instagram

https://www.instagram.com/ikahokokuspo2025_official/

YouTube

https://www.youtube.com/playlist?list=PLEw1MzzXRoq9jlNvZ4hOTrdrSU5h4-IyI

医療救護のご案内

１．会場でケガ・発病したとき

競技会場には救護所を設置しています。

救護所では応急処置のみを行い、医師等が医療機関への搬送が必要と判断した場合には救急車で搬送します。搬送の際には監督等関係者の付き添いをお願いします。

２．宿舎でケガ・発病したとき

医療機関を受診する場合、監督等関係者は宿舎のフロントにお声かけください。

医療機関の受診に当たっては、保険証を医療機関に提出してください。また、監督等関係者は付き添いをお願いします。

３．医療機関で治療を受けるとき

医療機関で治療を受ける場合の費用は自己負担になりますので、「保険証」を必ず持参してください。

また、救護所で「受診依頼書」を交付された場合は医師等に提示し、記事欄の記入を受けてください。「受診依頼書」は治療後、交付を受けた救護所又は渋川市実行委員会本部に提出をお願いします。

その他、夜間・休日における対応については、次頁の救急医療機関のご案内をご覧ください。

（１）渋川市内近隣医療機関（受診される場合、事前に電話等でご確認ください）

■風邪症状のとき

医療機関名	所在地	電話番号	診療時間	休診日	主な診療科目
原沢医院	渋川市伊香保町伊香保539-7	0279-72-2503	08:30～12:15 14:20～17:50	木曜午後、土曜午後、日曜、祝日	内科・胃腸内科等
塚越クリニック	渋川市渋川3902-5	0279-60-7700	09:00～12:00 14:30～18:00	木曜午後、日曜、祝日 ※土曜午後は14:00～16:00まで診療	内科・呼吸器内科等

■ケガをしたとき

医療機関名	所在地	電話番号	診療時間	休診日	主な診療科目
あだち整形外科	渋川市金井田中770-1	0279-30-1170	08:30～12:00 15:00～18:30	水曜午後、土曜午後、日曜、祝日 ※1/24(金)午後と1/25(土)は休診	整形外科等
加藤整形外科医院	渋川市行幸田35-7	0279-20-1007	09:00～12:30 15:00～18:00	水曜午後、土曜午後、日曜、祝日	整形外科等

（２）その他

上記以外の医療機関及び診療科目については、次のホームページで検索することができます。

群馬県統合型医療情報システム

https://www.med.pref.gunma.jp/

群馬県統合型医療情報システム　QR コード

救急医療機関のご案内

◆ **夜間の急病時のお問い合わせ**

渋川地区広域圏夜間急患診療所/☎０２７９－２３－８８９９

所 在 地：渋川市渋川 1760-1(渋川ほっとプラザ 1 階北)

診療時間：19：00～22：00

内科・外科・小児科の初期診療を行います。利用する際は必ず事前に電話連絡をお願いします。

（注意）内科、小児科、外科のいずれかの医師が順番で担当しています。全ての病気・ケガに対応できない場合があります。

◆ **休日当番医**

利用する際は、必ず事前に電話連絡をお願いします。

月　日	医療機関名	所在地	電話番号	診療科目
１月２６日（日）	**■風邪症状のとき**			
	井口医院	渋川市金井1284-6	0279-25-1100	内科等
	ふるまき内科医院	渋川市八木原1129-1	0279-25-8881	内科等
	■ケガをしたとき			
	加藤整形外科医院	渋川市行幸田35-7	0279-20-1007	整形外科等

◆ **医療機関に関するお問い合わせ**

救急テレホンサービス（渋川広域消防本部）/☎０２７９－２３－００９９

急病やケガなど受診可能な医療機関のご案内をしています。

24 時間受付（土日・祝含む）

◆ **その他**

明らかに緊急を要する場合は１１９番をご利用ください。

シャトルバス運行案内

◆１月２４日（金曜日）　公式練習日

（行き）伊香保バスターミナル→石段下→伊香保リンク

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
伊香保バスターミナル	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00
石段下	7:40	8:10	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40	11:10
伊香保リンク	8:05	8:35	9:05	9:35	10:05	10:35	11:05	11:35
乗降所	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
伊香保バスターミナル	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00
石段下	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10	14:40	15:10
伊香保リンク	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35	15:05	15:35

（帰り）伊香保リンク→石段下→伊香保バスターミナル

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
伊香保リンク	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10	14:40
石段下	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35	15:05
伊香保バスターミナル	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15	14:45	15:15
乗降所	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	
伊香保リンク	15:10	15:40	16:10	16:40	17:10	17:40	
石段下	15:35	16:05	16:35	17:05	17:35	18:05	
伊香保バスターミナル	15:45	16:15	16:45	17:15	17:45	18:15	

◆１月２５日（土曜日）　公式練習日

（行き）伊香保バスターミナル→石段下→伊香保リンク

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
伊香保バスターミナル	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30
石段下	6:40	7:10	7:40	8:10	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40
伊香保リンク	7:05	7:35	8:05	8:35	9:05	9:35	10:05	10:35	11:05
乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱
伊香保バスターミナル	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00
石段下	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10	14:40	15:10
伊香保リンク	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35	15:05	15:35

（帰り）伊香保リンク→石段下→伊香保バスターミナル

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
伊香保リンク	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10
石段下	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35
伊香保バスターミナル	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15	14:45
乗降所	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
伊香保リンク	14:40	15:10	15:40	16:10	16:40	17:10	17:40
石段下	15:05	15:35	16:05	16:35	17:05	17:35	18:05
伊香保バスターミナル	15:15	15:45	16:15	16:45	17:15	17:45	18:15

シャトルバス運行案内

◆１月２６日（日曜日）　スピード競技１日目

（行き）渋川市総合公園→伊香保バスターミナル→石段下→伊香保リンク

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
渋川市総合公園	6:15	6:45	7:15	7:45	8:15	8:45	9:15	9:45	10:15
伊香保バスターミナル	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30
石段下	6:40	7:10	7:40	8:10	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40
伊香保リンク	7:05	7:35	8:05	8:35	9:05	9:35	10:05	10:35	11:05
乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
渋川市総合公園	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15	
伊香保バスターミナル	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	
石段下	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10	14:40	
伊香保リンク	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35	15:05	

（帰り）伊香保リンク→石段下→伊香保バスターミナル

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
伊香保リンク	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40
石段下	10:05	10:35	11:05	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05
伊香保バスターミナル	10:15	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15
渋川市総合公園	10:25	10:55	11:25	11:55	12:25	12:55	13:25	13:55	14:25
乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
伊香保リンク	14:10	14:40	15:10	15:40	16:10	16:40	17:10	17:40	
石段下	14:35	15:05	15:35	16:05	16:35	17:05	17:35	18:05	
伊香保バスターミナル	14:45	15:15	15:45	16:15	16:45	17:15	17:45	18:15	
渋川市総合公園	14:55	15:25	15:55	16:25	16:55	17:25	17:55	18:25	

◆１月２７日（月曜日）　スピード競技２日目

（行き）渋川市総合公園→伊香保バスターミナル→石段下→伊香保リンク

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
渋川市総合公園	6:15	6:45	7:15	7:45	8:15	8:45	9:15	9:45	10:15
伊香保バスターミナル	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30
石段下	6:40	7:10	7:40	8:10	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40
伊香保リンク	7:05	7:35	8:05	8:35	9:05	9:35	10:05	10:35	11:05
乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
渋川市総合公園	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15	
伊香保バスターミナル	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	
石段下	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10	14:40	
伊香保リンク	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35	15:05	

（帰り）伊香保リンク→石段下→伊香保バスターミナル

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
伊香保リンク	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40
石段下	10:05	10:35	11:05	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05
伊香保バスターミナル	10:15	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15
渋川市総合公園	10:25	10:55	11:25	11:55	12:25	12:55	13:25	13:55	14:25
乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
伊香保リンク	14:10	14:40	15:10	15:40	16:10	16:40	17:10	17:40	
石段下	14:35	15:05	15:35	16:05	16:35	17:05	17:35	18:05	
伊香保バスターミナル	14:45	15:15	15:45	16:15	16:45	17:15	17:45	18:15	
渋川市総合公園	14:55	15:25	15:55	16:25	16:55	17:25	17:55	18:25	

シャトルバス運行案内

◆１月２８日（火曜日）　スピード競技３日目

（行き）渋川市総合公園→伊香保バスターミナル→石段下→伊香保リンク

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
渋川市総合公園	6:15	6:45	7:15	7:45	8:15	8:45	9:15	9:45	10:15
伊香保バスターミナル	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30
石段下	6:40	7:10	7:40	8:10	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40
伊香保リンク	7:05	7:35	8:05	8:35	9:05	9:35	10:05	10:35	11:05

乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯
渋川市総合公園	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45
伊香保バスターミナル	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00
石段下	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40	14:10
伊香保リンク	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05	14:35

（帰り）伊香保リンク→石段下→伊香保バスターミナル

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
伊香保リンク	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40
石段下	10:05	10:35	11:05	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05
伊香保バスターミナル	10:15	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15
渋川市総合公園	10:25	10:55	11:25	11:55	12:25	12:55	13:25	13:55	14:25

乗降所	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
伊香保リンク	14:10	14:40	15:10	15:40	16:10	16:40	17:10	17:40
石段下	14:35	15:05	15:35	16:05	16:35	17:05	17:35	18:05
伊香保バスターミナル	14:45	15:15	15:45	16:15	16:45	17:15	17:45	18:15
渋川市総合公園	14:55	15:25	15:55	16:25	16:55	17:25	17:55	18:25

◆１月２９日（水曜日）　スピード競技４日目

（行き）渋川市総合公園→伊香保バスターミナル→石段下→伊香保リンク

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
渋川市総合公園	6:15	6:45	7:15	7:45	8:15	8:45	9:15	9:45	10:15
伊香保バスターミナル	6:30	7:00	7:30	8:00	8:30	9:00	9:30	10:00	10:30
石段下	6:40	7:10	7:40	8:10	8:40	9:10	9:40	10:10	10:40
伊香保リンク	7:05	7:35	8:05	8:35	9:05	9:35	10:05	10:35	11:05

乗降所	⑩	⑪
渋川市総合公園	10:45	11:15
伊香保バスターミナル	11:00	11:30
石段下	11:10	11:40
伊香保リンク	11:35	12:05

（帰り）伊香保リンク→石段下→伊香保バスターミナル

乗降所	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
伊香保リンク	9:40	10:10	10:40	11:10	11:40	12:10	12:40	13:10	13:40
石段下	10:05	10:35	11:05	11:35	12:05	12:35	13:05	13:35	14:05
伊香保バスターミナル	10:15	10:45	11:15	11:45	12:15	12:45	13:15	13:45	14:15
渋川市総合公園	10:25	10:55	11:25	11:55	12:25	12:55	13:25	13:55	14:25

乗降所	⑩	⑪	⑫
伊香保リンク	14:10	14:40	15:10
石段下	14:35	15:05	15:35
伊香保バスターミナル	14:45	15:15	15:45
渋川市総合公園	14:55	15:25	15:55

ロープウェイ運行案内

◆運行情報

運　行　日	運行区間	始発時間	終発時間	備考
１月２４日（金曜日）　公式練習日	不如帰駅 ⇅ 見晴駅	8:00	18:30	各日ともに１５分間隔で運行 所要時間約４分
１月２５日（土曜日）　公式練習日		7:00	19:00	
１月２６日（日曜日）　スピード競技１日目		6:15	18:30	
１月２７日（月曜日）　スピード競技２日目		6:15	19:00	
１月２８日（火曜日）　スピード競技３日目		6:15	18:00	
１月２９日（水曜日）　スピード競技４日目		6:15	17:00	

タクシー会社一覧

◆タクシー会社連絡先

（渋川市）

会　社　名	所在地	電話番号
群北第一交通株式会社	渋川市渋川１８３０－４５	０２７９－２２－２２４５
日本中央交通株式会社	渋川市渋川１６９３－６	０２７９－２３－１８２８

◆所要時間

区　　間		距　離	所要時間
ＪＲ渋川駅　～	渋川市総合公園	約１０ｋｍ	約２０分
	伊香保バスターミナル	約１０ｋｍ	約２０分
	石段下	約１０ｋｍ	約２０分
	伊香保リンク	約１８ｋｍ	約３５分

第７９回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スケート）
群馬県実行委員会

（順不同・敬称略）

会　　長　山本　一太

副 会 長　髙木　勉　宇留賀　敬一

顧　　問　中曽根　康隆　井野　俊郎　笹川　博義　福田　達夫
小渕　優子　福重　隆浩　長谷川　嘉一　中曽根　弘文
清水　真人　羽生田　俊

参　　与　金井　康夫　星名　建市　金子　渡　亀山　貴史
松本　隆志　河添　和子　日置　英彰　小島　秀薫
中澤　由梨　宮坂　あつこ　重永　達矢　関口　雅弘
八木　正則　武藤　佳正　金杉　康政　風間　正人
小松田　健一　岡田　信行　青池　雄一　小林　英則
西村　理　中川　伸一郎　塚越　正弘

委　　員　須藤　和臣　平田　郁美　遠藤　祐司　狩野　浩志
齊藤　秀夫　田島　正德　須藤　英仁　岩﨑　真人
佐藤　俊也　森田　繁　神保　京子　新井　薫
間々田　祐美子

監　　事　小林　由美子　生方　茂樹

第７９回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スケート）
渋川市実行委員会

（順不同・敬称略）

会　　長　髙木　勉

副 会 長　安カ川　信之　伊勢　久美子　下境　一浩　水沢　淳
狩野　浩志

顧　　問　星名　建市　金子　渡　板倉　正和　田村　なつ江
田中　猛夫　田邊　寛治

参　　与　関口　雅弘　八木　正則　上鵜瀬　浄　金杉　康政
小松田　健一　中川　伸一郎　西村　理

委　　員　加藤　幸子　外丸　明　干川　多賀幸　藤田　一幸
橋本　雄一　丸山　尚夫　佐藤　英明　佐藤　俊也
唐澤　正幸　丸山　日出子　中野　正幸　齋藤　忠則
田子　誠一　茂木　道代　関口　征治　高橋　秀樹
寺島　順一　松井　等　小林　有斗　鳥山　真
山田　知巳　鴻田　吉史　星野　幸也　角田　義孝
金井　裕昭　柴崎　憲一　斉藤　章吉　信澤　泰徳
髙橋　充　中澤　政幸

監　　事　須田　和敏　生方　茂樹

スケート競技会歴代開催地及び総合成績表
スケート競技会男女総合成績（天皇杯）

回	開催年	開催地	第1位	第2位	第3位
第1回	昭和22年	青森県　（八戸）			
第3回	昭和23年	岩手県　（盛岡）	北海道	東京都	岩手県
第4回	昭和24年	長野県　（諏訪）	北海道	東京都	岩手県
第5回	昭和25年	北海道　（苫小牧）	北海道	長野県	岩手県
第6回	昭和26年	青森県　（八戸）	北海道	長野県	青森県
第7回	昭和27年	栃木県　（日光）	北海道	長野県	東京都
第8回	昭和28年	岩手県　（盛岡）	北海道	長野県	青森県
第9回	昭和29年	北海道　（札幌）	東京都	北海道	長野県
第10回	昭和30年	長野県　（諏訪）	東京都	北海道	長野県
第11回	昭和31年	青森県　（八戸）	東京都	北海道	青森県
第12回	昭和32年	栃木県　（日光）	東京都	北海道	愛知県
第13回	昭和33年	岩手県　（盛岡）	東京都	北海道	青森県
第14回	昭和34年	北海道　（帯広）	北海道	東京都	長野県
第15回	昭和35年	長野県　（本郷）	北海道	東京都	愛知県
第16回	昭和36年	長野県　（軽井沢）	東京都	北海道	大阪府
第17回	昭和37年	青森県　（八戸）	北海道	東京都	愛知県
第18回	昭和38年	北海道　（帯広）	東京都	北海道	大阪府
第19回	昭和39年	神奈川県（箱根）	東京都	北海道	大阪府
第20回	昭和40年	長野県　（茅野）	東京都	北海道	長野県
第21回	昭和41年	岩手県　（盛岡）	北海道	東京都	長野県
第22回	昭和42年	栃木県　（日光）	北海道	東京都	長野県
第23回	昭和43年	北海道　（帯広）	北海道	東京都	山梨県
第24回	昭和44年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	北海道	東京都	山梨県
第25回	昭和45年	長野県　（本郷）	北海道	東京都	長野県
第26回	昭和46年	青森県　（八戸）	北海道	東京都	山梨県
第27回	昭和47年	栃木県　（日光・宇都宮）	北海道	東京都	栃木県
第28回	昭和48年	岩手県　（盛岡）	北海道	東京都	大阪府
第29回	昭和49年	北海道　（札幌・苫小牧）	北海道	東京都	大阪府
第30回	昭和50年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	北海道	山梨県・東京都	ー
第31回	昭和51年	栃木県　（日光・今市）	北海道	東京都	青森県
第32回	昭和52年	青森県　（八戸）	北海道	東京都	愛知県
第33回	昭和53年	長野県　（松本・軽井沢）	北海道	長野県	東京都
第34回	昭和54年	岩手県　（盛岡・秋田）	北海道	長野県	青森県・埼玉県
第35回	昭和55年	北海道　（苫小牧）	北海道	東京都	埼玉県
第36回	昭和56年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	北海道	長野県	埼玉県
第37回	昭和57年	栃木県　（日光）	東京都	長野県	北海道
第38回	昭和58年	群馬県　（伊香保）	東京都	長野県	埼玉県
第39回	昭和59年	北海道　（釧路）	北海道	東京都	埼玉県
第40回	昭和60年	青森県　（八戸）	北海道	長野県	東京都
第41回	昭和61年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	東京都	北海道	山梨県
第42回	昭和62年	長野県　（軽井沢）	北海道	長野県	東京都
第43回	昭和63年	群馬県　（伊香保・前橋）	北海道	長野県	群馬県
第44回	平成元年	北海道　（帯広）	北海道	長野県	東京都
第45回	平成2年	岩手県　（盛岡・滝沢）	北海道	長野県	青森県
第46回	平成3年	長野県　（軽井沢）	北海道	長野県	埼玉県
第47回	平成4年	山形県　（山形）	北海道	長野県	東京都
第48回	平成5年	青森県　（八戸）	北海道	長野県	東京都

回	開催年	開催地	第1位	第2位	第3位
第49回	平成6年	群馬県 （伊香保・前橋）	北海道	長野県	群馬県
第50回	平成7年	福島県 （郡山）	長野県	北海道	群馬県
第51回	平成8年	栃木県 （日光）	北海道	長野県	山梨県
第52回	平成9年	北海道 （釧路）	北海道	長野県	大阪府
第53回	平成10年	岩手県 （盛岡・石鳥谷）	北海道	長野県	群馬県
第54回	平成11年	長野県 （長野）	北海道	長野県	群馬県
第55回	平成12年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	宮城県・群馬県
第56回	平成13年	山梨県 （甲府・富士吉田・河口湖）	北海道	長野県	山梨県
第57回	平成14年	北海道 （帯広・清水・浦幌）	北海道	長野県	山梨県
第58回	平成15年	群馬県 （前橋・伊香保）	長野県	北海道	群馬県
第59回	平成16年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	山梨県
第60回	平成17年	山梨県 （甲府・富士吉田）	長野県	北海道	山梨県
第61回	平成18年	北海道 （苫小牧）	北海道	長野県	群馬県
第62回	平成19年	群馬県 （前橋・渋川）	北海道	長野県	東京都
第63回	平成20年	長野県 （長野）	北海道	長野県	東京都
第64回	平成21年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	山梨県
第65回	平成22年	北海道 （釧路）	北海道	長野県	東京都
第66回	平成23年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	群馬県
第67回	平成24年	愛知県 （名古屋・岐阜）	北海道	長野県	愛知県
第68回	平成25年	東京都 （江戸川・渋谷・郡山）	北海道	長野県	東京都
第69回	平成26年	栃木県 （日光・宇都宮）	北海道	長野県	東京都
第70回	平成27年	群馬県 （前橋・渋川）	北海道	長野県	愛知県
第71回	平成28年	岩手県 （盛岡・二戸）	長野県	北海道	山形県
第72回	平成29年	長野県 （長野）	長野県	北海道	大阪府
第73回	平成30年	山梨県 （甲府・富士吉田）	長野県	北海道	愛知県
第74回	平成31年	北海道 （釧路）	長野県	北海道	山形県
第75回	令和2年	青森県 （八戸・三沢）	長野県	北海道	山形県
第76回	令和3年	愛知県 （名古屋） 岐阜県 （恵那）	北海道	長野県	愛知県
第77回	令和4年	栃木県 （日光）	長野県	北海道	愛知県
特別	令和5年	青森県 （八戸）	北海道	長野県	兵庫県
第78回	令和6年	北海道 （苫小牧）	長野県	北海道	愛知県
第79回	令和7年	岡山県 （岡山・倉敷） 群馬県 （渋川）			

スケート競技会女子総合成績（皇后杯）

回	開催年	開催地	第1位	第2位	第3位
第1回	昭和22年	青森県　（八戸）			
第3回	昭和23年	岩手県　（盛岡）	北海道	東京都	青森県・大阪府
第4回	昭和24年	長野県　（諏訪）	北海道	東京都	大阪府・長野県
第5回	昭和25年	北海道　（苫小牧）	北海道	長野県	東京都・青森県
第6回	昭和26年	青森県　（八戸）	北海道	東京都	青森県
第7回	昭和27年	栃木県　（日光）	東京都	北海道	栃木県
第8回	昭和28年	岩手県　（盛岡）	長野県	東京都	青森県
第9回	昭和29年	北海道　（札幌）	東京都	長野県	北海道
第10回	昭和30年	長野県　（諏訪）	東京都	長野県	大阪府
第11回	昭和31年	青森県　（八戸）	東京都	長野県	北海道
第12回	昭和32年	栃木県　（日光）	東京都	大阪府	長野県
第13回	昭和33年	岩手県　（盛岡）	東京都	大阪府	長野県
第14回	昭和34年	北海道　（帯広）	東京都	長野県	愛知県
第15回	昭和35年	長野県　（本郷）	東京都	愛知県	長野県
第16回	昭和36年	長野県　（軽井沢）	東京都	愛知県	大阪府
第17回	昭和37年	青森県　（八戸）	東京都	大阪府	愛知県
第18回	昭和38年	北海道　（帯広）	東京都	大阪府	北海道
第19回	昭和39年	神奈川県（箱根）	大阪府	東京都	北海道
第20回	昭和40年	長野県　（茅野）	大阪府	東京都	長野県
第21回	昭和41年	岩手県　（盛岡）	大阪府	東京都	長野県
第22回	昭和42年	栃木県　（日光）	大阪府	東京都	神奈川県
第23回	昭和43年	北海道　（帯広）	北海道	東京都	大阪府
第24回	昭和44年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	東京都	栃木県	大阪府
第25回	昭和45年	長野県　（本郷）	東京都	大阪府	神奈川県・北海道
第26回	昭和46年	青森県　（八戸）	東京都	北海道	大阪府
第27回	昭和47年	栃木県　（日光・宇都宮）	東京都	兵庫県	栃木県
第28回	昭和48年	岩手県　（盛岡）	東京都	北海道	大阪府
第29回	昭和49年	北海道　（札幌・苫小牧）	東京都	北海道	大阪府
第30回	昭和50年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	山梨県	北海道	東京都
第31回	昭和51年	栃木県　（日光・今市）	北海道	東京都	愛知県
第32回	昭和52年	青森県　（八戸）	東京都	北海道	長野県
第33回	昭和53年	長野県　（松本・軽井沢）	長野県	北海道	東京都
第34回	昭和54年	岩手県　（盛岡・秋田）	愛知県	長野県	東京都
第35回	昭和55年	北海道　（苫小牧）	長野県	東京都	愛知県
第36回	昭和56年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	北海道	愛知県	長野県
第37回	昭和57年	栃木県　（日光）	北海道	東京都	長野県
第38回	昭和58年	群馬県　（伊香保）	東京都	北海道	愛知県
第39回	昭和59年	北海道　（釧路）	東京都	北海道	埼玉県
第40回	昭和60年	青森県　（八戸）	北海道	青森県	東京都
第41回	昭和61年	山梨県　（富士吉田・河口湖）	北海道	東京都	愛知県
第42回	昭和62年	長野県　（軽井沢）	愛知県	北海道	東京都
第43回	昭和63年	群馬県　（伊香保・前橋）	北海道	長野県	愛知県
第44回	平成元年	北海道　（帯広）	北海道	長野県	東京都
第45回	平成2年	岩手県　（盛岡・滝沢）	北海道	長野県	東京都
第46回	平成3年	長野県　（軽井沢）	長野県	北海道	東京都
第47回	平成4年	山形県　（山形）	長野県	北海道	東京都
第48回	平成5年	青森県　（八戸）	北海道	長野県	埼玉県

回	開催年	開催地	第1位	第2位	第3位
第49回	平成6年	群馬県 （伊香保・前橋）	北海道	長野県	群馬県
第50回	平成7年	福島県 （郡山）	長野県	北海道	群馬県
第51回	平成8年	栃木県 （日光）	北海道	長野県	山梨県
第52回	平成9年	北海道 （釧路）	北海道	長野県	大阪府
第53回	平成10年	岩手県 （盛岡・石鳥谷）	北海道	長野県	神奈川県
第54回	平成11年	長野県 （長野）	北海道	長野県	群馬県
第55回	平成12年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	宮城県
第56回	平成13年	山梨県 （甲府・富士吉田・河口湖）	長野県	北海道	山梨県
第57回	平成14年	北海道 （帯広・清水・浦幌）	長野県	北海道	山梨県
第58回	平成15年	群馬県 （前橋・伊香保）	長野県	北海道	群馬県
第59回	平成16年	青森県 （八戸・三沢）	長野県	北海道	山梨県
第60回	平成17年	山梨県 （甲府・富士吉田）	長野県	北海道	東京都
第61回	平成18年	北海道 （苫小牧）	長野県	北海道	愛知県
第62回	平成19年	群馬県 （前橋・渋川）	北海道	長野県	山梨県
第63回	平成20年	長野県 （長野）	長野県	北海道	山梨県
第64回	平成21年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	山梨県
第65回	平成22年	北海道 （釧路）	北海道	長野県	東京都
第66回	平成23年	青森県 （八戸・三沢）	北海道	長野県	東京都
第67回	平成24年	愛知県 （名古屋・岐阜）	長野県	北海道	愛知県
第68回	平成25年	東京都 （江戸川・渋谷・郡山）	北海道	長野県	山梨県
第69回	平成26年	栃木県 （日光・宇都宮）	北海道	長野県	大阪府
第70回	平成27年	群馬県 （前橋・渋川）	北海道	山梨県	長野県
第71回	平成28年	岩手県 （盛岡・二戸）	長野県	北海道	山梨県
第72回	平成29年	長野県 （長野）	長野県	北海道	山梨県
第73回	平成30年	山梨県 （甲府・富士吉田）	長野県	東京都	北海道
第74回	平成31年	北海道 （釧路）	長野県	愛知県	北海道
第75回	令和2年	青森県 （八戸・三沢）	長野県	山形県	北海道
第76回	令和3年	愛知県 （名古屋） 岐阜県 （恵那）	長野県	北海道	神奈川県
第77回	令和4年	栃木県 （日光）	長野県	北海道	福岡県
特別	令和5年	青森県 （八戸）	長野県	北海道	兵庫県
第78回	令和6年	北海道 （苫小牧）	長野県	北海道	兵庫県
第79回	令和7年	岡山県 （岡山・倉敷） 群馬県 （渋川）			

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。

JSPO Japan Sport Association

Japanese Olympic Committee

JPSA Japanese Para Sports Association

UNIVAS

スポーツくじ WINNER toto BIG
この活動は、スポーツ振興くじ助成金を受けて実施しています

アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質なSNS投稿は卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。
すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。
これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。

SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

https://www.joc.or.jp/about/savesport/

- 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪（名誉毀損罪）として処罰される可能性があります。
- 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会　公益財団法人 日本スポーツ協会　公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会　一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟　公益財団法人 日本中学校体育連盟　独立行政法人 日本スポーツ振興センター